

第3章 調査結果

1 新たな基本計画について

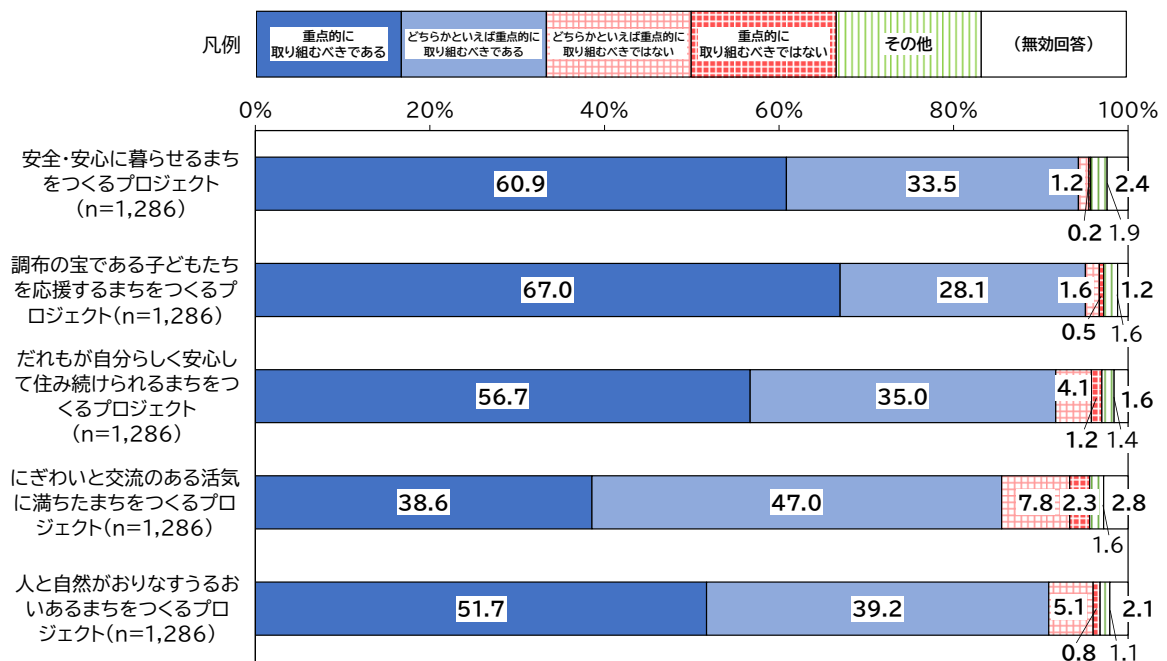
(1) 重点プロジェクトについて

令和5年度からの新たな基本計画では、分野別計画の中で、特に重点的に取り組むべき主要事業について、優先性を踏まえた選択と集中の観点から重点プロジェクト事業として位置付けています。

それぞれの重点プロジェクトに対する優先度は以下のとおりです。

なお、各重点プロジェクトに関する調査結果は次ページ以降に掲載しています。

○「重点的に取り組むべきである」と「どちらかといえば重点的に取り組むべきである」と回答した割合の合計は、「調布の宝である子どもたちを応援するまちをつくるプロジェクト」が95.1%と最も高くなっています。次いで、「安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト」の94.4%、「だれもが自分らしく安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト」の91.7%、「人と自然がおりなすうるおいあるまちをつくるプロジェクト」の90.9%、「にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト」の85.6%の順となっています。



①安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

1 安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

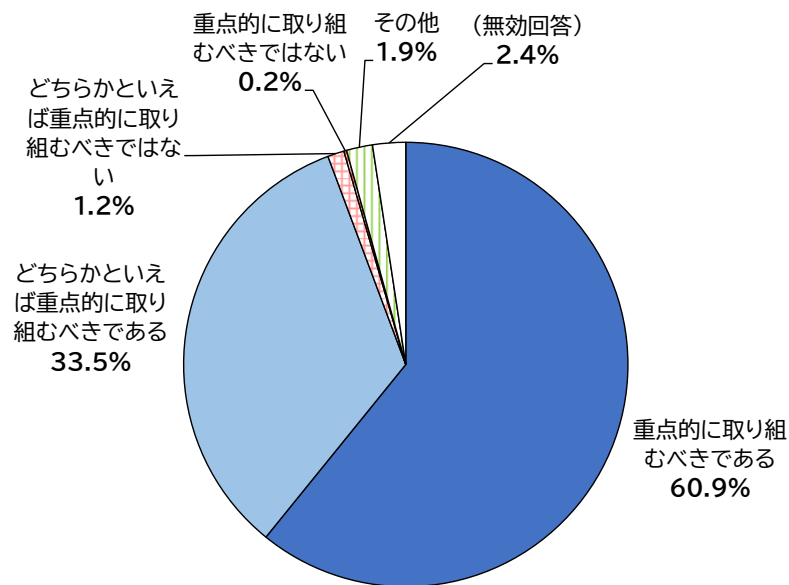
《目指すまちの姿》

- 自助の意識を一層高める中での共助・公助との連携，地域や関係機関及び他自治体等との災害時における連携体制の強化や，犯罪を未然に防止するための取組の推進により，防災・減災対策の強化や地域防犯力の向上が図られています。
- 災害時における緊急輸送道路の機能確保，住宅の耐震化促進，下水道施設の耐震化，内水浸水対策など，市民の暮らしに安心感をもたらすことができる都市基盤が整備されています。

問11 「安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト」の《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。

<全体 (n=1,286) >

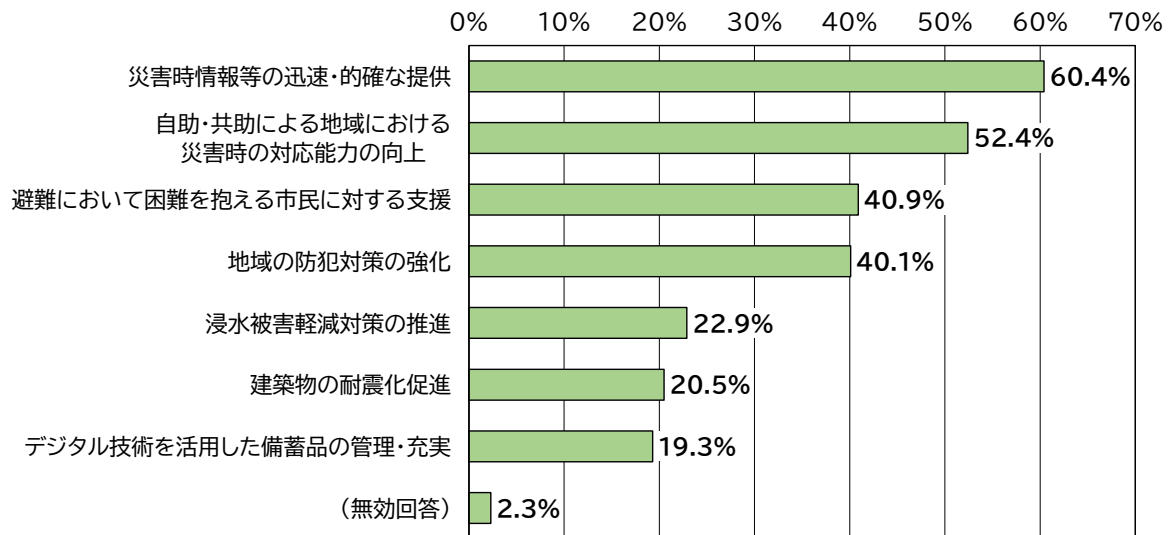
- 「重点的に取り組むべきである」が60.9%と最も高く，次いで「どちらかといえば重点的に取り組むべきである」が33.5%となっており，合計で全体の9割以上となっています。



問12 「安全・安心に暮らせるまち」をつくるために、どのような視点が重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「災害時情報等の迅速・的確な提供」が60.4%と最も高く、次いで「自助・共助による地域における災害時の対応能力の向上」の52.4%、「避難において困難を抱える市民に対する支援」の40.9%の順となっています。



<年齢層別>

○20～74歳では、「災害時情報等の迅速・的確な提供」の割合が最も高くなっており、特に70～74歳では、7割を超えています。

○16～19歳及び75歳以上では「自助・共助による地域における災害時の対応能力の向上」の割合が最も高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自助・共助による地域における災害時の対応能力の向上	674	20	29	71	112	129	55	60	111	85
	52.4%	50.0%	36.3%	45.5%	47.9%	56.8%	52.4%	56.6%	55.8%	62.5%
避難において困難を抱える市民に対する支援	526	16	35	50	85	87	46	47	98	61
	40.9%	40.0%	43.8%	32.1%	36.3%	38.3%	43.8%	44.3%	49.2%	44.9%
デジタル技術を活用した備蓄品の管理・充実	248	15	27	34	61	48	14	9	22	18
	19.3%	37.5%	33.8%	21.8%	26.1%	21.1%	13.3%	8.5%	11.1%	13.2%
災害時情報等の迅速・的確な提供	777	19	46	86	138	135	63	71	141	78
	60.4%	47.5%	57.5%	55.1%	59.0%	59.5%	60.0%	67.0%	70.9%	57.4%
建築物の耐震化促進	263	14	30	48	56	41	12	15	31	16
	20.5%	35.0%	37.5%	30.8%	23.9%	18.1%	11.4%	14.2%	15.6%	11.8%
浸水被害軽減対策の推進	294	13	20	44	66	56	22	22	29	22
	22.9%	32.5%	25.0%	28.2%	28.2%	24.7%	21.0%	20.8%	14.6%	16.2%
地域の防犯対策の強化	516	9	26	57	102	97	42	40	94	47
	40.1%	22.5%	32.5%	36.5%	43.6%	42.7%	40.0%	37.7%	47.2%	34.6%
(無効回答)	30	0	0	2	2	4	5	5	6	5
	2.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.9%	1.8%	4.8%	4.7%	3.0%	3.7%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：

「安全・安心に暮らせるまち」づくりについての主なご意見やご提案

町内会等，住民相互の組織に頼った取組みは地域ごとの濃淡が生じる。あくまで自治体と住民という力点において取り組むべきである。
現在，都営住宅に居住。インターフォンに訪問者の顔がわかる物にしてほしい。
先日の京王線電車内の刃物を持った人が，人を襲う事件がありましたが，そのような怖い事は二度とおきないようなまちにしてほしいです。
多摩川に対する治水行政を開示頂きたい。 この計画よりも重要な事があると思う。
歩幅が狭く，ポコポコしていたり，子どもを自転車に乗せて走る際，すぐ横スレスレを車が通り，怖い思いをよくします入間町町原通りの大きな坂特に危ない。
住宅密集地も多く，土地面積の狭い戸建てが非常に狭い道路にあるので，防災という観点からも生活道路の整備・拡張に取り組んでほしい。
住宅の耐震化を希望しているが，資金が足りず未だにできていない。
どれも大切である。
市内の田畑・古家等が加速度的に消滅しているので，緑地の保存に力を入れてほしい。
歩道の整備（広くする・歩きやすくする・歩道と自転車をわける）。
自治会間の連携も必要。
“おまわりさん”のパトロールを増やしてほしい。駅前交番に女の方がいらっしやると嬉しい。
安全安心といっても通常時と非常時とは対応方針・優先度は異なる。上記の視点はこれらが混在しており，総花的である為，何が重点とされるのかわからない。
今のままでいい。
災害時における公助（避難場所・備品など）の向上。ライフラインの耐震化（共同溝）。
防犯カメラの充実。
生活道路の安全確保（車の進入禁止・一方通行の設定・バンプなど）。
交通量の多い道路の歩道部整備。
2019年の時に，広域放送が風雨のためにまったく聞こえなかった。音量を上げて無理だったと思う。危機に際して，SNSなどでピンポイントの情報が得られるよう，仕組みができるといいのだが。
外国人に対する配慮「やさしい日本語での情報提供」。
居住地には自治会がないため，特に共助については不安を覚えます。広報（紙，TV共に）で災害対策情報は流してもらえればと思います。

避難場所が遠すぎて天候の悪い中、向かうのはとても大変。事前の避難といってもこのご時世、感染対策も不安。もう少し、近く、多く、設置すべきでは。
障害のある人、その家族も安心して暮らせるまちにしてほしい。
浸水対策多摩川の堤防補強
特に仙川周辺は土日の人出が多く、近頃は自転車も増えて交通に不安を感じる事が多く、ガードレールなど設備面での改善を望みます。
老朽化し人の住んでいない家が近くに何軒かあります。荒天の時など心配になります。治安の面でも災害時にも悪い影響がなければ良いと思います。
暗い場所への防犯カメラ等の設置。
安心安全をより具体的に示すと上記3点であり、道路の整備、川水路の管理が必要で、優先課題ではないだろうか。
現状で十分安全、安心な街だと思う。
道路に力を入れすぎていると思う。又無駄な道路計画が多い。甲州街道（20号）と品川道野川近く、まったく車が利用していない。京王線のトンネルで金子団地跡が無駄。又車道中心で歩道整備がまったく出来ていない。自転車道路もまったく出来ていない。歩道で自分の店の商品を平気で並べて商売している店舗が多すぎる。車椅子、歩行者が危ない。事故が多い。
地球温暖化は、調布の浸水災害の脅威
集合住宅に住んでいるが、建て替えが必要なので援助等をお願いしたい。
災害時に於ける避難、緊急輸送での対応を考えた場合に、なかんずく仙川地区の道路事情が悪すぎます。桐朋学園周辺から若葉町交差点から千歳台方面、更には成城富士見通りの狭さについては問題外です。災害時には一体どのように市民が対応するのか考えると不安がつります。道路の拡幅、整備には困難さが伴いがちなのは理解しますが、是非とも前向きな施策をお願いしたいと思います。
台風による多摩川の水害対策
災害時だけでなく、日常使用する道路等の整備をお願いしたいです。歩道が整備されていない道など、子供を歩かせる際に心配なところが多くあります。できれば、自転車道も増えると尚良いです。
警察による見回りの強化
3年程前、多摩川が洪水を起こしそうになった時、テレビニュースを見て、娘宅に避難した。京王線鉄橋の下流に取水のためと思われる小さなダムがある。横の堤防土手が壊れると一帯が水びたしであろう。取水ダムを撤去してもらいたい。
細い道が多すぎる。不便。
避難施設拡大（増加）と拡充。避難施設少ない→すぐ満杯になって入れない。

おまわりさんの巡回など。
交通安全，振込詐欺など安心して暮らせる町へ。
若葉町に住んでいるのですが，若仙会がなくなったことで商店街の街灯が無くなり，夜道が暗くてこわいです。夜道の安全性確保のために街灯の設置を希望します。また，近隣で夜道が暗い場所が多いので調布市内の夜道を明るくする取り組みをして頂きたいです。
情報を共有する方法として回覧板は必要ないと思います。SNS 利用で対応し，高齢者で対応不可能な方は回覧板を利用すべきだと思います。遅れて届く等で情報の共有に時間差が生じます（若い世帯は共稼ぎが多い，小さい子供を抱えていて数分でも外に出て行きにくいなど）。
1人1人の意識改革も必要かなと思います。高令者の車社会の事故は防ぎようのないこともある
自宅前にタバコのすいがらが落ちていたり，近所の家の前にプラスチックのゴミ袋が捨てられていることがあった。マナーが守られていないことを感じる。又，自転車のカギがぬきとられていることもあり，防犯カメラの数を増やしてほしいと思っています。
多摩川の氾濫に備える工夫など
児童への防犯対策の強化に取り組んでいただきたいです。通学路が，中央道，高架下を通るルートとなっており，日中でも薄暗く不安があります。
急坂や狭隘な道が多く，緊急時の避難に不安あり。緊急避難場所が崖下にある場所もあり，しっかりシミュレーションを行ってほしい。
避難時のペットと飼い主と一緒に，一緒の場所で避難できる場所の確保すること。
夜のパトロールを行っていただきたい。夜 21 時以降に外でボールをついて遊んでいる方がおり音がうるさくて迷惑。
プライバシーとのかね合いはあるだろうが，防犯カメラは増やしてもらいたい。調布の警察には，意味の無いねずみ取りではなく，自転車の危険運転などへの指導を強めてもらいたい
災害時の子どもや外国人への支援
上記全てに○をしたいが，多摩川等の氾濫に照点をあてました。2019 年に大変恐ろしい思いをした経験からです。
近隣市町村が被災した時の人道支援に対する積極的支援。
防犯対策に関しては，環境的な整備のみならず，犯罪に走る人を減らすなど根本的な解決に向けた取り組みも必要であると考えます。
シチズンシップをもつ。近隣住民とのコミュニケーションを大切にす。ちょっとした声掛けが大事
1. 2 に対し町会，自治会等への市の積極的参加。
多摩川 1 丁目付近，街灯がとても少ないです。防犯上，もう少し増やしてほしいです。子どもも多いので，明るくしてほしいです。

高令化が多く見られるので災害時の対応が必要です。誰もが安心して暮らせるように見守り等を積極的にして欲しいです。
三鷹中央防災公園のような井戸があったり、炊き出しが出たり、トイレがあり、そんな場所がほしい。
市内の放送（スピーカーからの音）が場所により全然きこえない。・交番が常駐していない所をよくみる
近所の人達と交流する。その回りの人達とも交流。
歩道がせまい道、無い道が多い。どこでも自転車道が欲しい。防犯カメラが少ないように思う。
多摩川からの浸水対策が急務
多摩川など、浸水の不安があります。今までは大丈夫でもこれから、どのくらいの被害になるかわからない。
気になっているのは、地震時のこと、●●などがあります。
他府県の市と災害相互支援協定をすすめる。給水車、救急車、相互利用。災害時、市の職員も相互派遣（経験知蓄積）
街灯が少なく暗いので娘の一人歩きは不安です。
近い将来の発生の切迫性が指摘されている大規模地震などの災害に備え、起きた場合の状況をリアルにイメージするために、各地域で災害シミュレーション体験を行っておいただ方がいいと思います。数時間のような体験教室ではなく、次の日の朝まで一晩中行うようなよりリアルな体験を行っておくべきでしょう。市が音頭をとり、学校や消防署などと協力すればできると思います。電気や水道がとまった状況で、水の確保はどうなるのか、トイレは？冬であれば住居がない状態での暖のとり方は？このようなシミュレーションができれば、準備しておかねばならないものもハッキリし、パニックもおさえられると思います。
電線の地中化の推進 車幅でいっぱいになる道路。安心して歩ける道路整備。
街灯の設置。国領駅から品川通りまでの住宅地沿いは暗い。（南北の道）品川通りから多摩川まで住宅地沿いは暗い。（南北の道）
災害時市の対応方式を事前に市民に周知すること
地盤沈下がおこった際の市の対応には目を疑った。もっと市民1人1人に誠意ある対応をしていただきたい。
踏切が多く、子供達の登下校が心配。（京王線との兼ね合いもあると思いますが）
調布駅前のPARCOや、京王線の駅など、だんだん建物が古くなっていると考えられます。もし災害が起きたらそういった場所に避難する人も多く出てくるでしょう。耐震構造や備蓄品の点検に力を入れてください。お願いします。
防犯カメラの増設。徒歩圏内に病院の開業

<p>安全→危険，安心→不安→生命危害／損害／現社会秩序をこわす／好ましくない事。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 或る意味，保険的内容なので，お金はかけずに万一の時へ対応をしておくこと。 ・ 法律的に必要な事：車運転の安全性半自動化の義務付け。法律で縛る→車も進歩する→中国に敗けない
<p>たとえばライン登録などでお知らせがみなに届くと良い，市報は，読まない人もいるから。</p>
<p>ハード面の支出ではなく，ソフト面の充実が重要</p>
<p>防犯カメラを街に付けて欲しい。また，付いている事がわかるように看板を立てて欲しい。</p>
<p>災害後のインフラの再開を迅速にできる町づくり（水道管，電線，ガス管がすぐ復旧できるシステムの構築を企業と連携も大切）いつまでも避難民にさせない町づくり。すべての人が避難できる避難場所の確保（すぐに満員で行く所がないのはこまります）</p>
<p>川沿いにお住まいの方々が安心して暮らせると良いと考えます。</p>
<p>日頃からの住民間の交流の場が必要。急に災害時だけ協力といっても知らない方同志では疎通がうまくいかない</p>
<p>消防団員を新しく探すのが困難な状態です。今までの方法に加えて，新しい方法も検討が必要です。現役団員 300 名の意見やアンケートを取ってはどうか。</p>
<p>電柱地中化，特に細い道。</p>
<p>防犯カメラ設置，ドローンで監視。</p>
<p>飛田給小学校への通学路が心配。電車も特急のスピードが早く，子供が踏切を利用する事にも心配がある。</p>
<p>地域で顔が見える関係づくり</p>
<p>特殊サギ防止もとりにくんでほしい</p>
<p>急な地震や不審者情報に対して都内で勤務しているので，不在時の子供達がとても心配です。特に大地震が発生し，電話になどの通信手段が使えなかった場合子供達だけで安全な行動ができるのか…いつも心配です。またピンポイントの話になりますが「ファミリーマート国領八丁目店前」東宝ラボッテクの前あたりをブリリア方面から登記所方向に歩いているとむこうから左折しようとする車に何度かひかれかけました。車から死角になっているようでごくあぶないと感じます。ぜひ調査お願いします！</p>
<p>何でもネットで行うことが多くなっていますが市民の年齢が上がればネットでできない人も多くなります。特に災害時は全ての人に解りやすい支援が必要になります。</p>
<p>災害時の対応については，自助の向上がとても重要と考えます。</p>
<p>デジタルに頼りすぎない市民フォローも忘れないでもらいたい。洪水に備えた避難所を増やしてもらいたい。</p>
<p>高令化して来ているので一人暮らしの方の見守り等</p>

防犯カメラの増設
無電柱化促進・歩道整備
地域の方達と日頃から顔見知りになる機会を作る
電気が使えず、インターネットも電話も通じない時に特に高齢者はどうしたら良いか、平常時に知っておきたいです。
南海トラフ地震が起き、富士山が爆発したら、市内にも火山灰が降り積もる。その際の対策をあらかじめ策定しておいてほしい。
耐震工事に対する補助金は幹線道路に面していない分譲マンションに対しても差別なく適切に出していただきたい。どこであれ、大きなビル・マンションが倒れてしまったら道路事情は悪くなるのだから。幹線道路沿いビル・マンションが優遇されることにはなっとくも理解もできない
住宅街の夜道のとても暗い場所には街灯を増やして頂きたいです。
災害に関連することではないが、安全・安心に欠ける点で、自転車の運転マナーの悪さがある。歩道を歩行者優先で走行していない。自転車運転をする方が多過ぎる。子供の見本となるべき大人たちの自転車暴走が目立つ。調布は、歩道が狭い所が多い。小さな子供や、妊婦さん、高齢者、視覚障害のある方などの、より一層の安全・安心への配慮が必要な方たちにもっと優しい町を目指すべきである。自助の意識を高めるためには、共助、公助がより意識して、思いやり、助けあいの心を養う必要がある。これらの安心・安全が改善できれば、災害時の助けあいの準備を高めることにつながると思う。
子供の保育安全の充実
防犯カメラの設置充実&その宣伝
〇はつけていませんが、1の自助・共助の対応能力の向上は大切だと思います。
デジタル技術を活用する場合は、有事の際の情報セキュリティも考慮すること。
歩道が狭い上に、自動車、自転車、歩行者の通行量が多いので、子ども連れには恐怖を感じるシーンが多い。旧甲州街道（電通大の前付近）は街路樹が立派すぎて歩道が特に狭く感じる。
以前、調布の住宅街で道路陥没し、前日その付近を通ったこともあり、怖い思いをしました。地盤の緩みの確認や補修にはぜひ力を入れていただきたいです。大型地震への対策も、力を入れていただくと安心します。
交通ルールの向上（通学路を安全に）
富士山噴火時の対応情報や、直下型地震時の対応方法等事前に頻度をもって情報提供願いたい
多摩川の水害と坂が多いのでくずれることに対する対策。
地域の住民との協力、助けは重要であり、体制作りの支援が重要。

災害時，避難場所での備蓄がどのくらいあるのか知りたい
家の前の道路が，半分だけ舗装された（10年以上前です）ことがあります。いつ，あとの半分に舗装して頂けるのか，ずっと不信でたまりません。
地震，浸水を経験し，安全に暮らすことの難しさを痛感した。老朽化しているところを徹底し，直すことに力を入れて欲しい。
犯罪はオレオレ詐欺など巧妙化している。市，市民，町内会，警察が連携し，未然に防ぎたい。
今やっている事を継続して，更によりアイデアがあれば採用していくのが良いと思います。
防災無線等，もっと聞きとりやすくしてほしい。
自転車がスピードを出して歩道を通るが歩道がせまく，ぶつかってしまいそうになる。ちょっとした事でころんでしまった。こわい
自分がどの学校に避難するか，分からない。避難所にはどのような備蓄品があるのか分からない。
多摩川があるので水害が心配です
多摩川の増水にたえられる防波堤？
もっと行政と地域住民とが一緒に防災訓練や避難所訓練をした方が良い。
犯罪防止の為の防犯カメラの増設。
いかにも倒れそうな古い家屋（空屋）や，ブロック塀への対応。雑草がぼうぼうにはえている道路の整備。
市役所（担当者）と各地域の代表者（30～50人）との密な連絡網を作り，有事の時の迅速な対応を取ること。
染地はお年寄りが多いので避難の時，遠いと移動が難しいこともあります。近場に丈夫な避難所があると良いと思います。
少子高齢化が進んでいるなかで，調布市は，各自治会がよく機能しており，それが調布市の良さだと思うので，現在すでにできている地域による安全・安心対策をより強固なものにして，他の市のお手本になるくらいになれば良いと思います。
災害時には人だけでなくペットの避難対策にも取り組んでほしい。
川の近くに住んでいるので，最近増えている水害対策などは気になっています。いざというときにどう対応し避難するのかなど，具体的なアナウンスがあると安心だと感じます。
無電柱化など
④災害時，どの情報が必要かわかりづらいので，わかりやすくしてほしい。多摩川はんらんの時，自宅だと不安だった。避難先だとちくいちきいてた。でも小さい子がいたので本当は自宅ですごしたかった。

①甲州街道の歩道整備，樹木の根処理等。②電柱埋設を希望③緊急時等，市内のスピーカー放送が聞きづらい，改善できれば。④防空シェルターの設置，検討
原則として重要なことはコミュニケーションの容易性。話し合いの中で互いの長所・短所が判明し，如何なる形で，自身で，身を守れるかを共同体の中で意見集約可能。趣味を中心としたグループ形成などの促進が良いのだろうが，具体策の提案ができないことがもどかしい。
自宅で備えているので，大丈夫。
デジタルかどうかはさておき，災害，戦争などいつ何が起きてもある程度市民をサポートしてくれる体制はありがたい。あと核シェルターについて設置を進めてほしい
ペットの安全が守られる（災害時にペットを受け入れる避難所をつくる，動物虐待についての条例をつくる，貧困家庭のペットへの援助ネットワークをつくるなど）
日頃から向こう三軒両隣との関係を地域の中であつておくことの大切さを伝えること。
定期的な見回りや防犯・災害情報の速やかな発信
数年前の水害時避難場所の少なさにびっくり。災害時の避難場所の拡充をお願いしたい。
ペットの対策，一時避難場所に収容しきれないので，家以外の安全な場所を提供して欲しい
最近，宅地化が進み住宅が増えているが，災害時の為の避難路（遊歩道）の拡充や遊歩道の防火林（街路樹）化を宅地他より先に進める方が良い。
調布駅前に交番があるが，危険な自転車の運転（スピード出しすぎ。人混みかきわけての）をしている人を見ても注意せず，立って見てるだけ。駅前広場では，自転車を降りて手押しさせるよう，声かけをして欲しい。まずはそこから。大事です（今のままでは，いつ駅前広場で死人が出るかわかりません。）
災害時の情報収集の方法がよくわからない。提供も大事だがそれを確実に受け取れるのか不安。市報などで大きく取り上げてくれると有り難い。
地域に的確な情報を知らせる拡声器が何を言っているのかはつきり聞こえない（風に流されるのか？）
戦争時に避難できるシェルターが必要です
ひとり暮らしの社会人なのですが，市内近隣に知り合いのコミュニティがありません。持ち家でもない自治会などの接点もなく，万が一災害などが起こった際に市内の顔見知りがないのは不安だなと今思いました。
保健所が多摩地域の市（複数の）でしかなく，コロナ感染などの時にも対応が不十分になる。以前の様に各市で1つは必要だと思う。
警察官の増員する等治安を良くしてほしい
防犯カメラや暗い道のライトを増やす。ミラーの設置など

非常時に決められた避難場所ではなく、家の近くの小学校や地域センターなどでも、助けを求められるような対策
災害に備え、一人ひとりが備えることは大切だと思う。一方で、国や都や市が「自助」を最初に強調するともやもやする。国、都、市としてはこういう対策をしています、ということ含め行政への信頼がないと、自分たちもがんばろうとなりにくいのではないか。市として、しっかり対応しながら、一人ひとりに働きかけてもらいたい。「共助」も、地域の力では、なかなか対応が難しい方々もいるので、住民に丸投げでなく行政としての対応をしっかり示して、力を合わせられるようにしてもらいたい。
道路が狭く、歩道も狭いのに交通量が多く危険な所や、交差点があり心配な場所が多々ある
多摩川沿いの水害対策
災害時の対策はもちろんですが、大きなマンションや建売住宅が増え、人口も増えて来ているので犯罪も多くなり子ども達やお年寄りの安全もしっかり考えてほしい。
防災訓練の実施・となり近所が仲良くできる催し、それへの補助
多摩川の氾濫が恐いので堤防づくりをしっかりやってほしいです。
地域ごとの特性（例えば、浸水被害を受ける可能性が大きいなど）によって防災訓識や初動対応の内容を検討することが必要と思います。・災害後にできることには限りがあり、混乱の中で対応することよりも、平時の備え・周知・意識と知識の向上に重きをおいて取り組んでください。
障害福祉（特に知的は認知が低すぎる）について安全、安心、当たり前の生活を考えるべき
ひとり暮らしの家庭、高齢者家庭、ワンオペママの家庭、夫への個別支援策の具体化
歩きが多いのですが、自転車がスピードを出して通り過ぎるので怖いです。（自転車専用レーンがあるのにも関わらず歩道を通る方が多いです）
勉強不足でよくわからないが多額の予算で効果少ないのはどうかと？
柴崎駅前の整理，交通事故多発（渋滞）
情報が一番大事だと思います。
外環道の工事の地盤沈下があったが、市がもっと積極的に工事業者と安全の確認をすべきと考える。二度と同じ被害がないようにしてほしい。（私の家は近所です）
自転車走行のマナー教育を小学校で行うこと。
外路灯をもっとあかるく広くてらしてもらいたい。外路灯の数をもっと多く。
京王線の車内の安全、放送が聞きとりにくかったりするので、マイクをもっと大きくしてわかりやすくしてほしい。防犯対策の強化。
交番に人がいつもいないので緊急時不安。駆け込み寺として機能していないと思う。

道路が問題になっていますね，建物も。50年以上のものが市内に沢山有り，心配です。私は，年ですからいいですけど，未来の若い人達のためにも修理しないと。
交通安全をより強化してほしい。特に駅，駐車場周辺の車の利用数が多いにも関わらず，道幅がせまい場所があり，歩行者としても危険を感じる。
地域住民の大災害に対する意識が希薄で防災訓練や防火訓練も少なく，行ったとしても参加者は少数である。その要因の一つとして当地域の災害避難所は大町スポーツ施設，調和小学校，第六中学校，第七中学校，神代中学校，上ノ原小学校と数ヶ所あるものの何れも老人や障害者には徒歩で30分以上かかる為，避難所へ行く事は難儀に思える。又，最短の大町スポーツ施設に行ったとしても，現状のコロナ禍では，収容人数は89人収容となっているので発災後すぐに行っても満員になっているのではと考えられる。
地盤が陥没した問題があったので，他地域でも同じ心配がないか調べてほしい
今までにない自然災害が増えてきている。正確な情報提供を望む。
神代植物公園自由広場の周辺に防災センターを作ったらどうかと思います。十分な駐車スペースがあるし，災害時だけでなく，夜間や休日の医療センターとしても機能させれば無駄にならないと思います。市役所近辺，調布駅近くだと浸水の可能性も高いし，人口も多いので災害時には利用しにくいと思います。
前震災の時に計画停電があった時，無線が聞こえづらく外に出てもわからなかったのもっと聞こえやすくしてほしい
賃貸だが，よく揺れます。小さな集合住宅への耐震促進は出来ないのでしょうか？
電柱を無くす。インフラ整備にも期待
道路の整備 ・道幅が狭く車のすれ違いを行えない道がある。緊急車両が通れなくなる。 ・歩道がせまい。
こどもが安全に幸せにさせる環境
カーブミラー増設場所の要望を募集して欲しい。市役所前の通りを北上した横断歩道（ビッグカメラ前）に，歩行者のためにも自動車運転手のためにも信号を設置して欲しい。
多摩川が直近の巨大台風で狛江は氾濫しており水門対策された。調布も見直しまたは対策して欲しい
公助に依存するのではなく，自助，共助による安全，安心を作るという意識付けが必要だと思います。自分の身は自分で守る。
災害時の動物との避難
自転車の歩道走行を徹底して罰して欲しい
仙川駅までの道路幅の拡張
小学生の通学路が，街灯が少なくて帰宅時間に暗くて不安になることがある

ペットと安心して暮らせる街であって欲しい
地震のとき、共同の避難場所に行きたくない
隣人との繋がりが重要だと思う。
コンセプトや仕組みを検討する上で「自助・共助」といった自発的な姿勢を前提とするのは避けた方がよいと思います。
現在情報を得る手段が世代間で大きく差があると感じているので、災害時どのような手段でアナウンスをしていくのか気になる。デジタル機器を使わない人、耳の遠い人、ラジオを知らない人など。また、都内で災害が起きたときに水さえも日本各地から持ってきても足りなくなるとNHKの「シリーズ 体感 首都直下地震」で見た。災害に備えて各家庭の備蓄を促進するような手段を考えて欲しい。米や水は重いので、地元の商店と連携して市が受付を行い「1人用〇日分」のセット販売(例 α米, 水, 粥, 甘味)と配達を行うなど。他に、地震後に避難所でなく自宅で生活するための注意箇所/洪水で自宅を駄目にしないための対策の周知をお願いしたい。
交通の安全。歩道の確保。信号機の設置等。
夜道に酔っ払いや変質者、バイクを大音量で駆け抜ける人をよく目にする。同じようにパトロールしている方も遭遇するがもう少しざとなった時に力のある人にして欲しい
災害時の電柱の倒壊が心配なため、早急に電線の地下化を進めて欲しい。 調布駅周辺を中心に急速にマンションが増えているため、行政でコントロールして欲しい。安易な開発、建設は止めて欲しい。
避難場所の見直し
各自が意識を高くもって、防犯や災害に対して対応するべきだと思う。
数年前の台風19号の際、土曜日だったという事もあり情報発信が遅れ、対応している市役所職員も少なく調布市のレベルの低さをあからさまに感じた。更に緑の多さを謳っておきながら、推進する側の人物達のセンスと知識、情報収集力の無さを感じている。
加えて、交通の規制(車両/自転車も含めて)ルール無視を取り締まることによる安全の確保が重要です。歩道上の自転車の危険さは酷いです。
災害時、インフラ設備が壊れて使えなくなることで生活に大きな影響が出ないように、「災害に強い町」。災害が起きた時には、住人同士が支え合い協力し合うことができるよう、普段からいろいろな世代の人々が交流しやすい町であること。
子どもがいる世帯や高齢者がいる世帯のためのまちづくりになってない。特に、歩道の整備や歩道の段差など、当事者でない方が体験してもらいたい。
子供が車椅子を使用してます。甲州街道下りの歩道(特に、柴崎～調布)は、街路樹の根っこで、通行幅が狭く、かつ、ガタガタです。国道なので、市の管轄ではないかもしれませんが、利用者の大部分は市民で、かつ、災害時こそ重要な通路になります。調布市、頑張れ。

<p>災害時には飲料や食料などの物資はもちろんだが、暑さ寒さとトイレなどの衛生面への対策が重要だと思います。特に気候変動による暑さへの対策は個人では対応できないと思うので非常用の電源+エアコンなどをセットで配備するのを感じます。寒さについては、一定の範囲なら厚着で対応できるので暑さの次かと思います。</p>
<p>歩きタバコがまだ居ます。歩きタバコは火をむき出しにして徘徊してる危険な行為です。火災や傷害の原因であり、犯罪未遂です。防犯という意味では犯罪未遂で有る歩きタバコを無くすことが願いです。</p>
<p>空き家の放置見直し、シャッター商店街の再利用、再生エネルギーの生産</p>
<p>自助や共助では無理。市の担う役割を多くするべきだ。</p>
<p>学校での避難訓練が定期的にあるが頻度が少ないと思う。すべての学校において避難訓練はとも重要だと思うので2ヶ月に一回は色々な災害を想定した避難訓練を実施すべき。</p>
<p>防犯カメラの設置をより多くし、犯罪の抑止。有事の際の避難施設建設、特に地下施設。非常時電源の確保。食料の備蓄、数ヶ月耐えられるもの。</p>
<p>狭い道や凸凹のある道等、歩行者が安心して歩ける歩道の整備</p>
<p>大地震に備えて地域ごとのシミュレーション動画等をユーチューブにアップしてみてもいいでしょうか。いざという時自分達はどうか動いたらいいのかいまいち分かりません。</p>
<p>高齢者や経済弱者、LGBTなどの観点も「安心」に含まれるべきなのではないか？</p>
<p>不審な犯罪が増えている。テレビカメラ設置も視野に入れる。中国とは使用目的が違うことを強調。シニアの自己防衛は難しい。</p>
<p>災害時に慌てるのではなく、平時から行政、住民間のコミュニケーションを良くしておくことが重要</p>
<p>警察・消防と常に密に連携をとる</p>
<p>特に暗くなった時間帯、深夜の車のスピードの出しすぎ、信号無視を見かけ、危ないと感じることがある。</p>
<p>高齢化、人口減少が進行している社会において、市の人口を増やしていくためには必要不可欠な施策だと思います。その一方で、調布市がそのような”まち”であることを、「いかに周知してもらおうか」も重要だと思います。</p>

自助・共助・公助は、災害時に誰しもが行えるものではない。日頃からの意識と密な関係性から実現できるものだと考える。その上で、調布市は近所付き合いや自治会、市民の集まりがある年齢層を除くとかなり希薄だと言える。隣の府中市をもっと参考に、若い世代のコミュニティを確立する方法や異年齢での交流を促進させるなど、共助が実現できる場が必要ではないか。そうしたコミュニティの場は日常生活の中に溶け込むべきで、たづくり等の公的な場に行かなくとも目に見える形で存在することが望ましいと考える。「安全・安心」は、日常生活のふとしたところで感じ得るものであるが、調布市にはそのような場がとても少ないと感じる。商業施設や駅前等にもっとコミュニティが目に見える形で存在し、他者と関わり合う場面が日常的であれば共助も自然と行える。また、自治会への勧誘も調布市はあまり積極的ではないと感じる。自治会毎に活動内容も大きなバラつきがあり、若い世代で活発な自治会もあれば、回覧のみのところもある。施策だけ立派な文言を上げて、実際の市民生活を具体的にどのように動かそうとしているのか、誰に向けて、どのように改善しようとしているのか不明なところが相変わらず調布が発展しないところだと感じる。マンションが多く建設され市民が増えたところで、内容がどこの行政でも当てはまる文言しか見受けられない。市として求めている「安心・安全」とは甚大な災害時に市民が生き残ることを言っているのだろうか？

木造住宅の密集を防ぐために、建ぺい率を上げないでほしい。

気候変動により大雨の被害増えており、多摩川、野川の氾濫時の予測は一定程度正確に把握できる内容であるため 事前対策の効果がはっきり出る内容と考えます。鶴見川流域で行われてきた総合治水の取り組みを参考に、流域の区と市及び都との連携にてさらなる推進を進められるのではないのでしょうか

落書きが増えると街が荒れるというような話があるように、市民の一人ひとりが安全・安心に暮らせるまちをつくれるように、住んでいるまちに関心をもつようにしていきたいです。防災の観点からは、ハードだけでなく、ソフトにも意識していきたいと思います。

旧耐震基準で建てられたような家が多く残っており、大地震が発生した際に住人だけでなく、近隣住民も危険に晒す可能性が高く、そういった家が障害となり、セットバックで道路が広がるはずの道路もいつまでも広くならず、様々な面で障害となっているように感じる。また、植栽/生け垣などが道路にかなりはみ出して、車の通行を困難にしているような道路もあり障害となっている。鶴川街道の信号は、車優先で、日常生活で使う地域住民のへの配慮が全くない。下石原地域から小島町方面への鶴川街道を横断できる場所が少なく、歩行者用の信号も30秒程度と短く、車用の信号は2分も確保されており、住民よりただ通過する人が優先されているため、地域住民の信号待ち渋滞が発生している。京王線の11号踏切の閉鎖に伴い、下石原2丁目地域の旧甲州街道や鶴川街道（北から南へ移動時）からのアクセスが非常に困難。小島町方面からきたろう広場に隣接する道路はつながらないのか？救急車や消防車が下石原2丁目地域の各エリアにスムーズに到着できるように、しっかりと検討がなされているのか甚だ疑問。

緊急輸送路だけでなく、災害時の市民の移動経路などを分かりやすく指示出来ると良い。

②調布の宝である子どもたちを応援するまちをつくるプロジェクト

2 調布の宝である子どもたちを応援するまちをつくるプロジェクト

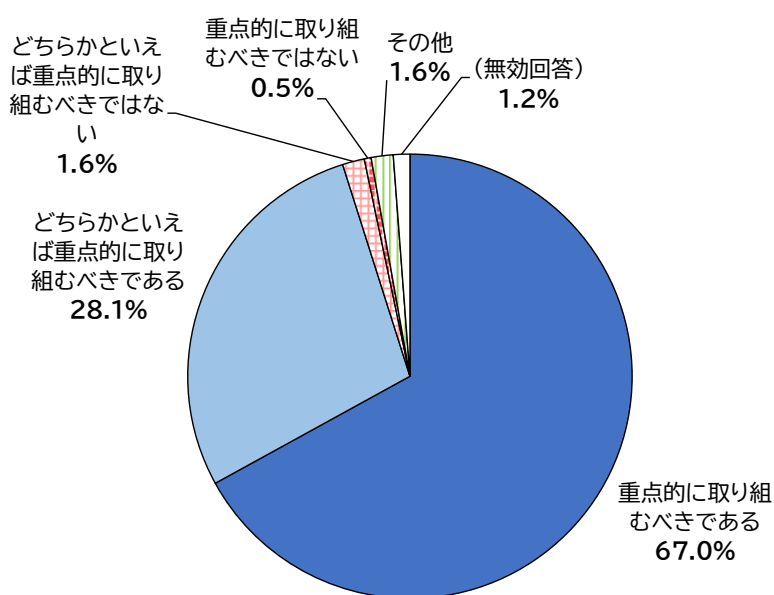
《目指すまちの姿》

- 地域の中で安心して子どもを産み、育てられる環境づくりが進んでいます。
- 子ども・若者の一人一人を取り巻く状況に応じて、地域で支える環境づくりが進んでいます。
- 次代を担う子どもたちがそれぞれの個性を伸ばすとともに、学力の習得や心身の育成など、安心して学び、成長できる環境づくりが進んでいます。

問 13 「調布の宝である子どもたちを応援するまちをつくるプロジェクト」の《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。

<全体 (n=1,286) >

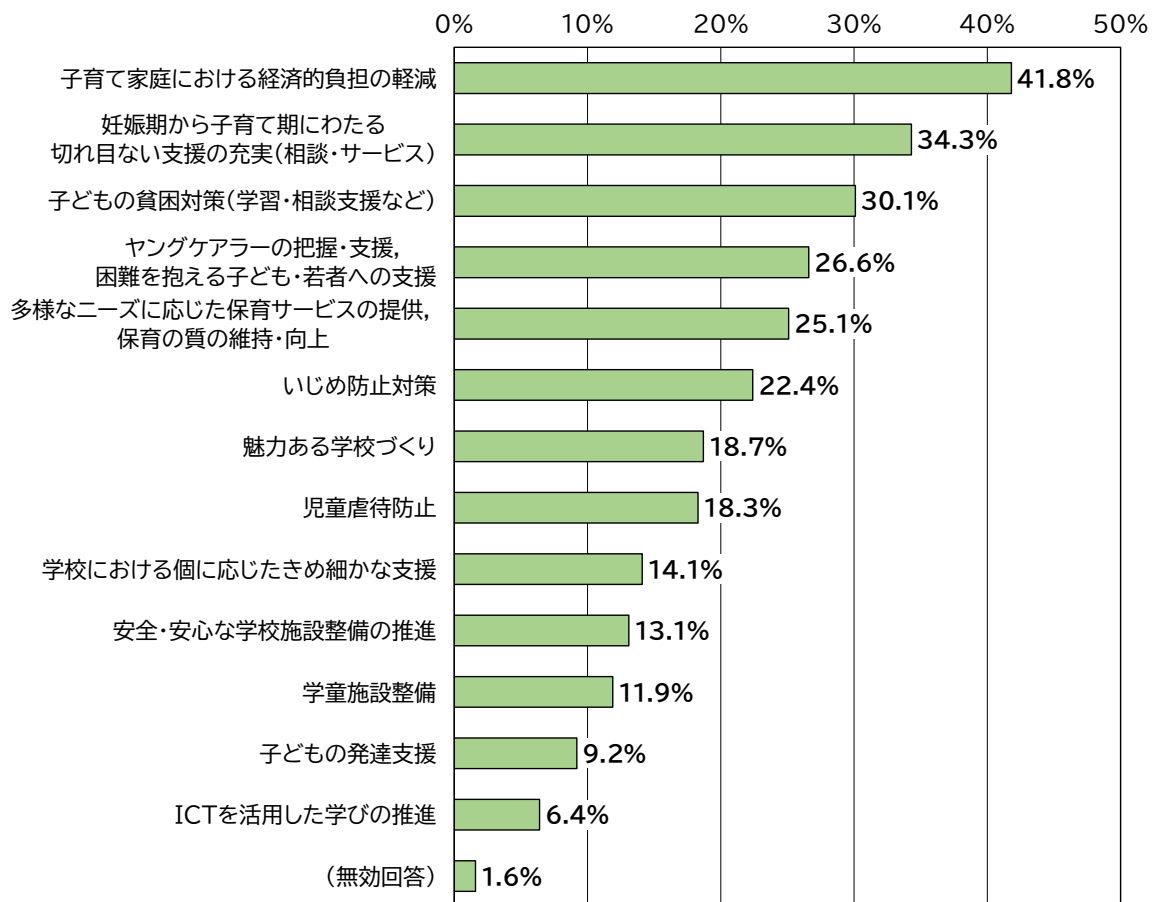
- 「重点的に取り組むべきである」が67.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば重点的に取り組むべきである」が28.1%となっており、合計で全体の9割以上となっています。



問 14 「調布の宝である子どもたちを応援するまち」をつくるために、どのような視点が重要だと思いますか。(3 つ以内の複数回答)

<全体 (n=1, 286) >

○「子育て家庭における経済的負担の軽減」が41.8%と最も高く、次いで「妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実(相談・サービス)」の34.3%、「子どもの貧困対策(学習・相談支援など)」の30.1%の順となっています。



<年齢層別>

○16～49歳の若年層及び子育て世代や65～69歳では、「子育て家庭における経済的負担の軽減」が最も高く、特に30～39歳で6割を超えています。

○70～74歳では「いじめ防止対策」、75歳以上では「ヤングケアラーの把握・支援、困難を抱える子ども・若者への支援」の回答割合が、他の年齢層と比較して高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実（相談・サービス）	441	12	44	69	72	72	49	35	48	40
	34.3%	30.0%	55.0%	44.2%	30.8%	31.7%	46.7%	33.0%	24.1%	29.4%
子育て家庭における経済的負担の軽減	537	16	46	102	106	75	41	44	63	44
	41.8%	40.0%	57.5%	65.4%	45.3%	33.0%	39.0%	41.5%	31.7%	32.4%
子どもの貧困対策（学習・相談支援など）	387	16	22	25	71	78	31	37	61	45
	30.1%	40.0%	27.5%	16.0%	30.3%	34.4%	29.5%	34.9%	30.7%	33.1%
多様なニーズに応じた保育サービスの提供、保育の質の維持・向上	323	7	24	44	54	56	21	21	51	44
	25.1%	17.5%	30.0%	28.2%	23.1%	24.7%	20.0%	19.8%	25.6%	32.4%
学童施設整備	153	4	2	29	36	24	8	13	23	13
	11.9%	10.0%	2.5%	18.6%	15.4%	10.6%	7.6%	12.3%	11.6%	9.6%
児童虐待防止	235	8	10	19	33	42	16	26	54	27
	18.3%	20.0%	12.5%	12.2%	14.1%	18.5%	15.2%	24.5%	27.1%	19.9%
子どもの発達支援	118	4	5	16	23	31	4	8	13	14
	9.2%	10.0%	6.3%	10.3%	9.8%	13.7%	3.8%	7.5%	6.5%	10.3%
ヤングケアラーの把握・支援、困難を抱える子ども・若者への支援	342	11	26	23	52	70	30	29	49	52
	26.6%	27.5%	32.5%	14.7%	22.2%	30.8%	28.6%	27.4%	24.6%	38.2%
いじめ防止対策	288	9	14	24	45	47	24	29	71	25
	22.4%	22.5%	17.5%	15.4%	19.2%	20.7%	22.9%	27.4%	35.7%	18.4%
ICTを活用した学びの推進	82	4	5	11	26	25	6	1	4	0
	6.4%	10.0%	6.3%	7.1%	11.1%	11.0%	5.7%	0.9%	2.0%	0.0%
学校における個に応じたきめ細かな支援	181	3	6	24	44	32	12	12	26	20
	14.1%	7.5%	7.5%	15.4%	18.8%	14.1%	11.4%	11.3%	13.1%	14.7%
魅力ある学校づくり	240	5	6	33	46	39	20	18	45	28
	18.7%	12.5%	7.5%	21.2%	19.7%	17.2%	19.0%	17.0%	22.6%	20.6%
安全・安心な学校施設整備の推進	169	4	14	18	39	30	18	11	25	10
	13.1%	10.0%	17.5%	11.5%	16.7%	13.2%	17.1%	10.4%	12.6%	7.4%
（無効回答）	21	2	0	1	2	2	3	3	4	3
	1.6%	5.0%	0.0%	0.6%	0.9%	0.9%	2.9%	2.8%	2.0%	2.2%

（上段：実数（人），下段：構成比）

回答割合が最も高い： 38.2%

回答割合が2番目に高い： 35.7%

「調布の宝である子どもたちを応援するまち」づくりについての主なご意見やご提案

子ども以前に住民定着のための努力が先。道路インフラ・騒音問題・歩きタバコの解決等。

「子育ては父母にとっては最重要事項であること」の認識が持てるような指導の充実が不足しているのでは。

毎朝、8：20頃に一人で登校する小学5～6年の男の子に会います。なんだか辛そうです。本当に一人一人に目が行き届いているのか疑問です。一人残らずケアしてほしいです。

「魅力」ではなく「学習」や「体験」に力を入れて学力向上そのものに力を入れてほしい（貧困対策という形ではなく）。

「学校に通う」以外の形での学びも保証してほしい。

夫婦二人暮らし、子どもたちが元気に幸せに暮らせる街は、私たちにも健全で住みよい街に繋がると思っています。反面、普段接点がない為、地域運動会、夏祭りの役員として協力するのはとても負担に感じます。学校・子供会、有志で行ってほしいです。

ニュース等で犯罪や虐待等見ているためか、子ども一人でいることに強く不安を持ってます（小3ですが、周りの方からも同意見を聞いてます）。高まる犯罪性の中、小3までしか学童に入れないのは危険です。子ども自身も不安がっており、現在仕事をやめるべきか悩んでいます。どうか、子どもを守るために学童の充実、学童時間拡大を実行してください。

私の若い頃はこうだったのになぁ～と押し付ける気持ちは全くありません。今は共に働いている両親が多いのではないかな。子供のマナーにもう少し気を配ってほしいなと思います。知らない人から注意されるのは言語道断かも知れませんが、もう少し「聞く力」を持ってほしいなと思っています。とても寂しいです。

子育てをしている人達はどの家庭も必死に働き、何かと毎日を乗り切っていますが、サポートする者がいなければ無理だし、サポートする者も仕事を急に休めなかったり、年金暮らしでゆうゆうしている人ばかりではないです。職場を見ても両方の親が地方だったり、いざ子供が熱をだした時、誰にも頼めない人もいて、本当に困っています。何かあった時、すぐにサポートしてくれるシステムが本当に必要です。例えば、はじめての人間に大切な子供をパッと任せるわけにはいかないから（なので、民間のビジネス優先の所には絶対誰も預けたくない）日常、駅前広場とかに子供遊びコーナーとかもうけて保育の人が沢山常時いて、慣れている人が来てくれるとか…まじめで信頼できる安全な人とわかるように写真付きのポスターが飾ってあるとか、そしてその遊び場が楽しい遊びをいっぱい（折り紙とか）提案してくれるとか…季節毎に子供に楽しめるイベントをやってくれるとか（Xmas・豆まき・バレンタインチョコ作り）、春の花のコサージュ作り、節句の机に飾れる（又は壁に）小さなタペストリー、梅雨かえるの歌、夏子供プール、秋おちばプール、七五三祝い袋作り…等。それもおしゃれに。他の区からも皆来なくなるような（例えばツタヤ書店って本読み放題で、空間もおしゃれで。でも代官山のは、2Fに子供コーナーがあつていつも満員）…トリエ No3館の奥の喫茶店は雰囲気も良く静かだけど、子供が入れない…若いママ達は、そのママの周りの人達は、そういう場所に集まってて、いつも混んでいるようです。そんなのムリと言わずに、前向きに考えると新しいチャンスに調布市にとってもなると思っています。

学童保育の充実。

住民参加を含めた支援策。
学校に行きやすい環境づくり。
4について、通院などの際に預け場所がすぐ確保できず、困ったことがありました。もう少し柔軟な一時預かりはほしいです。
公園などの外遊びが出来る環境，人と人が出会いコミュニティが取れる環境作りが必要だと感じます。
障がいのある子供の家族に対する支援（人的）の充実
障害児や支援を必要とする子供達への支援，保護者の支援。
孫が補習のため他の小学校に行かなければならないのを嫌がっていたが，自校で受けられるようになると，勉強が楽しいと言い出した。個々の力を引き出せる学校であってほしい。
子供のいない家庭に不公平
調布の公園の遊具や設備が周りの市や区に劣りすぎる。調布駅周辺など子供がのびのびと遊べる場所が少ない。児童館が古い。
待機児童（入りたいところに入れる）対策を強化してほしい。
学校外で（終わった後）学習できるような場所があるとよい（教える方がいるところ）。
子供達の通園，通学時に危険な道がまだまだあると思う。特に自転車で送迎されている父母の方の運転が危険な事が多い。出来るだけ安全な道路の普及が必要だと思う。
小学校，中学校でタブレットやPCをもっと活用してほしい。ノートを取るのにクロームブックでも筆記でも自分のやりやすい方を選択させてほしい（渋谷区では小学校で導入されていたと思います）。
小中高と公立の学校での部活動で個人に金がかかりすぎる。部活動での遠征費自己負担，ユニホーム代，会食費，交通費など勉学とスポーツの調整ができていない。
すべても子が宝，宝になりそこねた子などいない
公立の小中学校の教師の資質（レベル）向上。
医療的ケア児も受入可能な保育施設の提供。
ICT活用はもっと進めて良いと思います。コロナの際のリモート授業への取り組みなど，周辺市町村よりもすばやく動いて下さった印象で，調布市への評価が上がった印象があります。
安心して遊べる公園の設置，管理
教育者の質向上
共稼ぎ世帯に対する支援を拡大する。経済的，制度的。

<p>小学校と学童保育における「アレルギー対策」について、過去のアレルギー事故の教訓から教育委員会がアレルギー対策に力を入れるのは理解できます。しかし、行き過ぎた対策は、心ない学校長，教師，保育士による当該児童へのパワハラ，児童による差別やいじめを招くことがあります。適切なアレルギー対策の推進を期待します。</p>
<p>子育て世代が増えていて，保育園に入るのがとても難しく困っています。子どもをあずける場所をもっと増やしてほしいです。また，幼稚園の延長保育が保育園と同じくらいであれば，あずけ先の選択肢が増えとても助かります。</p>
<p>自転車の乗り方の指導。</p>
<p>国の援助が多い印象なので，これ以上は特に不要かとは思いますが。</p>
<p>得意な事，好きな事を伸ばせる環境を（お金があまりかからない方法で）。</p>
<p>恵まれた自然環境を生かした教育現場を小さい学年で体験することも必要と思う。</p>
<p>会社のPRをするかわりに，学童保育を無料にし各々のメリットを大切にする方法をニュースで聞いたことがあるので，参考にして楽しい学童にしてあげてほしい。</p>
<p>調布市だけではなく都や国とも連携して応援すべき。</p>
<p>価値観を押付けない／同調することを強制しない／子供一人ひとりの個性を尊重する教育を</p>
<p>子供が行きたくなる学校，昔の子供は学校はあたりまえに行く所だったが，おもしろい授業にしてほしい。</p>
<p>高齢者への支援より，子育て世代への支援の充実を。</p>
<p>経済的援助の所得制限の撤廃をお願いしたいです。</p>
<p>先に述べた通り，子どもに対する防犯対策に取り組んでいただきたいです。大人の保護のない通学時等に犯罪に巻き込まれないかが不安です。防犯カメラや照明の増設等，取り組んでいただきたいです。</p>
<p>子供は自分で育つもの，苦労すればそれだけ後半実る。あまり手助けするのはよくない。なんでも同じではなく，その子が強く生きられるようにするのが，その子にとっていい</p>
<p>高齢者，地域有力者などへの優遇よりは，子どもなど若年層への対策，支援を市の特長として取り組んでもらいたい。</p>
<p>保護者への情報共有機会を多くもつこと・教育機会（体験会やイベント等）を多くもつこと</p>
<p>調布市立の幼稚園があっても良い。</p>
<p>公園を増やす。通学道路の整備</p>
<p>（調布の宝で）→本当にそう思ってますか？経済的支援をするならば所得制限なしで。税金取られている家庭の子だって子育てにかかるお金は一緒。のびのび遊べる場所はなく，通学路も狭くガードレールもない箇所だらけ，学校はたてかえ期にあたり校庭も満足に使えない。先生や保護者ボランティアに頼らない案を考えて。ユーフォーが使い勝手よく，その点は評価してます。</p>

13：15 に放送されている子供の安全が子供であるのが、子供を利用しているようで不快に感じる。
地域活動の充実。大人との交流。伝統の継承
一般家庭の子ではなく、家庭問題のある子を支えるべき。
不登校者の増加が著しい現在では、学校に通えなくなった生徒に対する早期の支援体制が必要であると考えます。また、いざ不登校になった際に家庭側から行動がとれるように、全ての子育て世帯が市の相談・支援機関を認知している状況をつくることで、不登校の長期化防止ができるのではないかと。
2のプロジェクトの環境づくりの進展と問14の選択肢1～13の内容のギャップは矛盾していると思います。2のプロジェクトの環境づくりがどのように進んでいるのか、問14の対策や支援はどう支援したのか結果を公表して下さい。
上記全て必要と思う。子供に対する一時金等でなく長い目でみた施策は特に重要。同時に教育・学校への予算の振り分けは重要。設備も環境も、足りていない。教師の負担も大きい。子育てを重視した市として打ち出して欲しい。
保育士、教師の負担を減らし、子どもにしっかり向きあう時間を確保するための市独自のプランを創設してほしい。それが根本解決にもつながる
子育て家庭への金銭的支援の強化
子供食堂がもっとたくさんあるといい。
生命を大切に作る心を早くからはぐくんでほしい！＝友情、愛情につながる
仙川地域に住む者として子供達が安心して遊べる公園が少ない。もう少し増やす方向性を検討してほしい。
他の市区町村と比較して子育てしやすいイメージがない。保育園の整備（働く世帯に分け隔てない）やその他子育て施設、サービスの充実をお願いしたい。
市役所裏のバリケードのある緑地は気持ちがふさいでしまいます。タコ公園も寂しく、寒い。騒音が発生するので、広い場所が必要でしょう。無料で子供が遊べる場所が調布にはない。
犯罪に巻き込まれない様やはり防犯カメラを多く設置して抑止力強化。
ICTを駆使した学校に生まれ変わらせることが急務
子どもや親子のためのイベントが多くあり、参加したいと思っていますが、平日の昼～夕に開催されているため共働き家庭だと中々難しいです。土日にも参加できる日を設けていただけるとうれしいです。
小さいじめも防止するべきだと思う。本人は、小さい、大きい関係なく助けてほしいと思っている
⑫について、小学校では著名人の講演で、子供時代を語ってもらう。中学校のクラブ活動では、その道の経験者ボランティアに委嘱。
子供会や祭りが少ない為、横のつながりが少ない。家にひきこもる乳幼児を交流できる支援を。

<p>子がまだ未就学なので学校についてはわかりません。保育に関してはなるべく早く職員の配置基準を改善し、保育の質を向上させるよう市が支援して下さい。</p>
<p>狛江プレイパークのような自然を生かした公園がもっと欲しい。</p>
<p>公園の利用禁止事項が多すぎる。</p>
<p>特に経済的に困難な家庭には。</p>
<p>もっとインクルーシブ教育が広まってほしい。社会的少数派であっても伸び伸び学べる環境が整っていくことを願う。</p>
<p>全てとても重要と思います。</p>
<p>子どもたちの成長には、他の人との関わり方を学ぶこと、社会性を身に付ける事が必要です、それには学校や公園での交流が必要と考えております。現在、調布市内ではボールを使った遊びが制限されている公園が数多くありますが、子どもたちの自由な発想と社会性の発展のために、ネットやフェンスなどの近隣に迷惑がかからないような設備を導入して、公園でボール遊びが出来るようにするとはならないでしょうか、ご検討ください。</p>
<p>調布に来て、子育てをしたいと考える様な市にする。</p>
<p>就労両親でも子育てが容易な環境の整備・広報</p>
<p>教師の質の向上。</p>
<p>文京区・新宿区・調布の保育園を経験し、その質の違いに（保育士の意識の低さ）おどろいた。保護者の意識が市政を変えてゆくという思いに致り、市民の問題意識を高めるには、子育ては公も私的にも重要な仕事であることを社会が意識する必要がある。ドイツでは保育士は大切な時期を育てる重要な職だと認識され、子どもの小中学校の卒業式に出席するようだ。</p>
<p>子供く老人（介護）重点</p>
<p>学校まかせにしない。親がきちんと子供と向き合ったり、しつけをすることを呼びかける。</p>
<p>狛江などにあるプレイパークのような、子どもが自然に触れる機会が増えるところを作って欲しい。西松屋近くの野川？で、よくざりがにを取って遊んでいる子どもがいる。せっかく自然の多い調布なので、親によって自然に触れる機会が少ないことのないよう考えて欲しい。</p>
<p>3つまでしか○を付けられませんが、上記の事項全てとても重要と感じます。少子化が進む中、子どもたちが安心・安全に育っていける環境はなにより重視されるべきです。</p>
<p>中学生の部活動が先生の方針に左右されるのがどうかしてほしい。（180°かわってしまったりする）子どもが親にふりまわされず十分な学習ができる環境が大切だと思います。</p>
<p>困っている子供がいる家庭への支援も大事だが、少子化に対する抜本的な取組につながるようなプロジェクトも期待している。</p>
<p>外国人世帯の子供達に対する支援を強化することにより外国人が住み易い街を目指し、富裕層を含めた外国人世帯の取り込み。（独身者と異なり、子供をもつ世帯であれば、あまり得体の知れない外国人が定住することは避けられると思う）</p>

<p>どれも大事で絞り込むのに悩みました。良い教師を育成する事も大切ではないかとも考えました。</p>
<p>1～13 すべてにおいて重要視点とされますが…</p>
<p>飛田給小学校への通学路が心配。電車も特急のスピードが早く、子供が踏切を利用する事にも心配がある。</p>
<p>ボールを使って遊べる公園を造ってほしい！</p>
<p>子どもが外で遊べる場所が全然ない。新しく作られる宅地や建物が子ども健全に生活できる大きさではない。</p>
<p>公園少なすぎ</p>
<p>自分の子供時代にくらべ手厚くきめ細かな対応でいつも感謝しています。学校の先生，学童のスタッフ，保育園の先生方がストレスなく働ける環境を整えてほしいと思います。質の向上につながると思います。</p>
<p>丸が3つ以内とありますが項目のほとんどに丸をつけたいです</p>
<p>子どもを遊ばせられる公園が少ない（団地がある地域以外）特に，水あそびができる場所が近隣の市の様にならないので，必要です。</p>
<p>スポーツや運動を通じて子どもの身体的発育に関するサポート</p>
<p>保育園も増加して来ましたが親子さんが安心して預けられる支援</p>
<p>ふるさと納税の発想で，「子ども支援」をすれば税制上の優遇がある仕組み。あるいは「私的支援金」→出す側には，自分のお金がどう使われたかある程度分かるが，直接干渉は出来ないような。</p>
<p>いじめた子供を大人がしっかりしかなることがまず先決。でないといくら対応策を詰めても変わらない。大人の意識が問題かと。</p>
<p>放課後，ボール遊び等する場所を確保してあげてほしい。公園ですると必ず地域の老人がおこりにくる。道路ですると危ない。多摩川は子供だけで行けない。どこでもできないのに子供の運動能力の低下を言われるのは悲しい。地域で子供対老人の対立をつくらないようにしたい。</p>
<p>・学校や保育施設で，専門性を必要としない業務（事務処理や雑務など）は，そのための人材を補充した方が良いと思う。教師・保育士が本来の役割に専念出来る事で，子供を見守り・導く質の向上につながる／自ら加害者となる可能性も減る／労働意欲や心身の健全を保てるなどが見込まれ，また人材補充による雇用拡大や就労にもつなげられるのではないかと思う。・（特に学校で）家庭の役割との違い，請け負える範囲をある程度線引した方が良いと思う（なんでもかんでも学校で面倒見る，というのは違うと思う）・子供がいなくても，子供の環境や子育て支援に関われるしくみがあればいいと思う。</p>
<p>子育て家庭に対して十分な支援（相談→「親が相談に行く」時間がないことも考えられる。親が病気の時などの代替りの育児など）利用できるサービスの充実。保育サービスも保育園，保育室だけではなく，ベビーシッターのようなサービスをもっと手軽に受けられるようになるとよいのでは…</p>

<p>こども食堂や居場所のない子供達への居場所の確保。貧困家庭の子供へのサポート，など調布市がどのように実施しているのか，そしてそれらの場所（こども食堂や居場所）がどこにあるのか（全く）知らない。一般市民に情報公開してほしい。具体的にわかれば支援の気持ちもわいてくると思います（もしも公開しているのであればその方法があまりよくないのかも，市民にわかりにくいのかも）</p>
<p>小・中学生の子がいますが，所得制限にひっかかり，あらゆる手当の対象外です。（昨年度の10万円給付，子ども手当，私立高校無償化 etc, etc）私はパート（夫の仕事の都合上，フルタイムは難しい）のため，夫の収入が主なので，とくに余裕がある訳でもなく，大変不公平感を感じています。子どもの医療費の所得制限がなくなることは助かりますが，対応がおそすぎるくらいです。他人の子のために，高い税金を納めているのか！！？とすら，日々思っています。（手当のない家庭は，教育等にかかる費用くらいは，控除対象にするべきではないでしょうか。）</p>
<p>中，高生のマナーの悪さも見受けられる。学生同士多勢でいることで，集団心理が働くのか，自転車走行や時に，暴言を吐く学生もいる。また，杖で歩行する高齢者を前にしても，自転車のスピードを減速せず，パーソナルスペースも充分にとれていない，対向自転車もよく目にする。また，学校帰宅時の教員同士のマナーの悪さも時折，見られる。子供たちの見本になれていない大人が目立つことも問題視すべき。宝である子どもを育てる大人たちも宝になれるよう，精進すべきである。もっと様々なマナーの悪さを大人たちが自覚できるようにしていく必要がある。</p>
<p>プロジェクトや目指すまちの姿には共感・賛同します。子供の声がうるさい，ボール（野球，テニス，サッカーを含む）遊びができないという環境をなくして頂けたらと願います。子供の声は騒音と認めない，何時～何時は子供の遊び優先時間とするなど，条例などで公に保護してこそその宝とできるのではないかと考えます。少子高齢化で高齢者に合わせていたら，少子化がさらに進むことを心配しています。</p>
<p>子どもたちが安心して遊べる公園づくり（子どもの身体能力を存分に発揮できる遊具の設置や子どもたちの意見が反映された遊具の設置など子どもたち主体の公園が1つでもあると魅力的な街になると思う）</p>
<p>子育て世帯が市外に流出しており，調布より他の地区（世田谷）の方が，経済的な負担が少ないように思う。近隣の地域と比べ何が優れているのか分かるようアピールしてほしい。</p>
<p>出生率低下が著しいのに，妊娠費用，出産費用，そして生まれてからもかなりの額の負担があるため，費用補助が必要だと思う。この状態ではうみたくてもうめない。</p>
<p>妊娠初期に，育児ギフトを調布市から受けとり，非常に助かりました。そうしたサービスや，育児世帯への経済的支援があると，2人目も考えられるので，継続していただけると嬉しいです。</p>
<p>未就学児支援だけでなく，中学生，高校生の生活の安定にもう少し目を向けてあげてください。学校との連携強化。</p>
<p>教師側，紙ベース→デジタルへの移行いろいろ楽になるのでは？</p>
<p>子ども達が遊び，運動できる「原っぱ」の造成。スベリ台，鉄棒，ブランコだけでなく設備の充実も。</p>
<p>子供達と，勉強に関してでも，芸術に関してでも，その道の専門家や研究者の方々との交流。個々の能力を伸ばすこと。</p>

<p>小さいうちの支援は充実しているし、金銭的にもそんなにかからないが、中学生以上になると、制服代など必要経費がかかりすぎムダが多い。共働きだが、収入が低く、1人育てるのがやっと。ムダに税金を使って欲しくはないが、何か調布市内だけの特点みたいのがあればいいなと思う。市の問題ではないが、教科書の必要性。あんなに厚さもあるが…結局ゴミになってしまう。ICT化をすすめてもらえたらと思いました。本当に必要なところにお金をかけて欲しい。全家庭平等でなくても年収など参考にし今後も考えていただけたらと思います。</p>
<p>中学校、高校などクラブ活動の指導者を外部より招き、教員の負担を軽減すべきかと思う。</p>
<p>子どもを応援するにはその親が大切でその子の保護者にも目を向けると良いと思います。</p>
<p>未来を担う子供も大事だが、働き盛りの市民にも恩恵を！</p>
<p>年少扶養控除がなくなり、子育て世帯は実質増税されている現状だが、国を維持する為には、次世代を担う子どもが減ってはならず、成人するまでの生活費、教育費は国が等しく負担するのが理想であると思う。市でできることは限られると思うが、全ての子供に機会が与えられるようになってほしい。</p>
<p>学校施設の整備については教室の人口密度を改善してほしいです。三中では教室が狭い為、イスを後ろにひくのも大変です。先生も生徒もあの狭い教室で授業をしていて気の毒に思います。今の子供たちの体格と昔の子供では違うと思うので40人近く生徒が入る教室の広さではないと思います。</p>
<p>子供がのびのびとそれぞれの個性を伸ばせる場所をつくる。大人のいしきの改革必要</p>
<p>子供をつくりたくなるような支援制度がもっと必要かと思っています。</p>
<p>公園が少ない。</p>
<p>11の学校における個に応じたきめ細かな支援にも○をつけたいところです。発達障害児が増加している昨今持てる潜在能力を引き出して頂きたいと思います。</p>
<p>保育園は多くなったが、学童に入れる人数は限りがあり、小学3年生になってくると、入れない不安がある。</p>
<p>ボールを使用する遊びや安全にプレイボードができる遊び場を確保してほしいと思います。</p>
<p>子どもが遊べる公園、屋外場。（休を動かせる所）屋内でも、知識や経験を積める学びの場。専門家や有資格者でなくてもスキルやノウハウを持った地域の大人が沢山いるはず、学校では扱っていない様々なプログラムを展開して欲しい。あと、学校の授業がつまらなすぎ（参観を通じて、いつも思う）。文科省の学習指導要領通りなのだろうが、子どもが積極的に学ぼうとする仕掛けが必要。型にはめる同調意識ではなく、個性を伸ばす（受け入れる）教育はできないのだろうか。</p>
<p>上記の項目はすべて、重要だと思っています。これからは、経済的に困難を抱える子どもが急速に増えるので、早く対応策を考え、実行することが重要かと思っています。</p>
<p>ボール遊び禁止の公園が多すぎます。幼児用と学童用に分けて、おたがい安心、安全に使えるようにしてほしいです。午前～小学校下校時刻まで幼児優先など時間帯による使い分けでも良いと思います。</p>

明石市を参考にして頂きたい。
子どもには十分にお金と人手をかけてください。
今後子供を育てたいと考えていますが、今のご時世で満足な子育てができるか不安しかありません。是非積極的に取り組んでいただきたいです。
上記 13 項目、可能であればすべて実現すべき。例. Keyword のような表現ではなく、具体的方法論が必要。方法論を提示できないことがもどかしい。
子供がいる家庭へのあたりまえな配慮の啓蒙。市の条例で、子供やその親に対する暴言や差別を厳しく禁止する。
全体的に難しいが、大人たちが（子いるいないに関らず）子どもに気を配ってあげられるようにできればいいと思う。もっと広報など。
いじめは 100%いじめの方が悪いという認識を広めること。「被害者の心が弱い」とか「被害者がきぜんとしないのが悪い」といった誤った認識を正すような啓発活動をする。いじめや虐待の被害者が一人で悩みを抱え込まないように、安心して相談できる場（オンライン相談を含む）をつくること。
ボランティアを教育の一環に取り入れる等社会問題に若い時から考える機会を。サステナビリティや ICT も
近年、通学中の交通事故が多いが、子どもの安全の為、通学路の安全安心化（通学路の安全確保、遊歩道の増加）が必要。
行政（調布市）では支援することのできない事を、NPO と協働してとりくむ。
幅広く子供の意見や要望を聴く機会や場の設置。
八王子から転入して来たのですが、調布市は本当に子供が多くて活気がありびっくりしました。小学生くらいの子をよく近隣で見かけるので騒いだり活発に運動の出来る環境（公園）を今後も整備してあげて欲しいです。他県とちがって子どもの騒音クレームに動じない市でいてほしい！
子供たちが自由に、安全に遊べるように、公園や治安の充実。例えば、たいしたことではないですが、市で決めたルールは守らせましょう。駅前では自転車は降りて押すはず。しかし、多くは自転車に乗ったままですし、警察官もいっさい注意しません。減点させる等厳しい措置が必要だと思えますし、危ないです。厳しくできるかは、市や警察の覚悟があるかどうかです。決めたルールは守らせましょう。
公園を増やしてほしい
学校外のイベント。（カニ山キャンプとかスポーツの支援とか）子供会がなくなりつつある今子供達を孤立させない楽しいイベント。
困難を抱える子どもが支援にアクセス出来る場としての子供食堂等の拠点作り。
より困難を抱えている、家庭や子どもへのきめ細かい支援をしてもらいたい。経済的、制度的に支援から外れてしまう、ボーダーの方の困難も多いと思うので、そのはざまをうめてもらいたい。子どもたちへの支援だけでなく、若い世代の家賃補助とか、経済的にも安心して住めて働ける環境が大事だと思う。

<p>3つなんて、もっと多く選択させてほしい！貧困や片親、家庭の様々な理由の制限なく、平等な学びの機会。預けたい時に預けられる待機なし保育園（他の地域から引っ越して来るぐらいに）勿論、いじめや虐待の防止や対策、保護、いじめられる側が逃げるのではなく、いじめる側へのカウンセリングや責任、対応を！保育の次！小学校の放課後預かりサービス！保育園と同じく待機なし！保育園と同じ時間OK！片親でも入りやすい学童。働く若い世代を多く入れるには、これぐらい必要ではないか？DVや、母子の保護も力を入れてほしいです。DVだという事をもっと知る機会、話し合いの第三者、DVする側のカウンセリング。短期避難だけでもしたい時の受け入れ、避難場所があるとうれしい。今DVを受けているので、第三者と短期避難はすぐほしいです。</p>
<p>少子化対策、3人目以上を産みやすくなるよう支援が欲しい→市の幼稚園の入園者が少ないのに、深大寺周辺などの人は市外（三鷹）などに流れて、もったいない気がする</p>
<p>引越して来た時、なかなか保育園に入れなかった。待機児童が多い。</p>
<p>中学校の対応（不登校）に、本当に親子でつらい思いをしました。どうにかした方がいい。来年調布市を出ることを決めました。</p>
<p>学校給食の無償化</p>
<p>高校までの費用無償化（授業料，給食，その他）・乳児，幼児家庭への経済支援（月10万円）・大学生への奨学金制度（返済なし）</p>
<p>子どもを保育園に入れるタイミングで新園がたくさんできたので、とてもありがたかったです。</p>
<p>高卒までの医療支援，所得制限なしで</p>
<p>教育が何より大事だと思います。未来を生き，社会を支えるためのスキルを，習得できる教育をしなければなりません。学校に，もっと先生を増やしてほしいです。高齢化で，お年寄りのサポートも必要ですが，子供たちにこそお金をかけて教育をしなければ，未来の調布を支える人がいなくなると思います。</p>
<p>調布で子育てしたいと思えるような施策を，そして次の世代も調布で住み続けたいと思えるような施策をお願いします。</p>
<p>多様性を育む目標はいいが，具体的にどこまでやるのか？市教育委員会の姿勢と軌を一にしないように思える。日本特有の同調意識に真剣に向き合わないといけない。外国籍のご家庭に積極的に生活していただける町づくりを目ざさないといけない。（現状外国人市民の割合，2%）</p>
<p>不妊治療に対するフォローの拡充をしてほしい。子ども望む夫婦が住みやすいように。</p>
<p>子供と老人との出会い，共同作業。老人の話しを聞く会等の機会の設置</p>
<p>養護施設を卒業した者への住宅支援等，独自にやってほしい。</p>
<p>子供が，悩みを気軽に相談出来る窓口があると良いと思います。</p>
<p>保育園（公立）の設備が非常に古く，保護者の負担になっていると感じる。たとえばベビーカーをとめたところから部屋までの通路に屋根がなく，傘をさし荷物を持ちながら，だっこするのは大変である。</p>

保育士の給与や人数配置など、待遇面の改善
所得制限や非課税世帯のみという分類はやめてほしい。みんなそれぞれ大変である
子育て家庭における経済的な支援を手厚くしていただき、子育て世代が移住したいと思う市になれば良いと思います
現在フードバンクや子供食堂へのお手伝いを調布市社会福祉協議会で行なっていますが調布市報にて市内企業や一般市民へさらなる協力をお願いする。
子育てや妊娠・出産に関するサポートよりも、発達障害、精神障害をおもちの子供の学習支援、就労支援や一人親で（母子家庭）など、経済的に支援が必要・マストとなるケースなど緊急度の高い家庭に支援をフォーカスしてほしい。一般的な出産・子育てについてはある程度自己の判断に基づいて生じているものだし、金銭的部分でのサポートはある程度自己責任だと思います。調布は今でもとても住みやすい町ですが本当に困っている子供たちのために支援をしてほしいです。
行政が子育てをすることより、親が子育てが安心してできる環境を整える市、都、国であってほしいと常に思う。施設内虐待問題から、保育士の配置基準や処遇等の改善がマスコミにとりあげられている。教職員処遇においても同様。〇〇提供、〇〇支援、〇〇推進など風呂敷をを広げる以前にそれらを受入れる土台をもっと見直す事に力を注いでほしい。・働く親たちは、朝起きて、保育施設に連れていき、夜連れて帰り食事、入浴をさせ、明日の為に早く寝かせる。産んだ親は、一日のうち我が子に何時間かかわっているのでしょうか。せめて3才児迄は、企業等に補助金を出して、勤務時間軽減を徹底して、親が子を守り育てる時間を少し増やすなど、親の子育て力の向上を何とかならないものかと。
設備に投資するよりも給食費の無料化をしてあげて子供の食を守ってあげてほしい。春、夏、冬休みや平日の夜なども収入制限をもうけてもいいので食を提供してあげてもいいと。
ひとり親ですが、将来が不安でなりません。都立、国立しか目指す事が出来ず、しかし、狭き門の為、今から塾に通わせていますが、塾代が家計を圧迫してしまっているのが現状です。将来に向けての貯金なんて出来なく、不安しかありません。しかし、年収が規定より少し多かったが為に、補助金も停止されました。何か高校、大学等に向けての補助金はあるのでしょうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・サービスを分かりやすく示すこと、啓もうすること。 ・相談先を知らない人がいる。 ・学校、園の対応が画一化しないよう、教員や保育士を物理的にサポートするような人員配置に予算を使ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・所得制限撤廃！！子どもに差別ない平等な支援を。 ・仙川、緑ヶ丘地域でこどもたちがのびのびあそべる大きな公園がほしい（団地のたてかえ計画不明だが、老人のためばかりでなく子供のための施策も） ・緑ヶ丘はじめ、児童館の設備、建屋すべて古すぎ。赤ちゃん広場のオモチャなども。こどものあそび場をもっとよくしてほしい。
子育てしていて、市の職員である（女子）はどれくらいいるのか
世田谷区のように中学生まで医療費を負担して欲しい。

他市からの流入が多く、妊娠出産というよりは子供の段階で調布に来ている方が多くなったように感じる
学校の人数が多すぎる。1クラス辺りの人数も減らさないと多様化する子供たちへの対応が出来ていない。中学校は学区も広すぎて遠い。教科書類が多く荷物が重いのにタブレットで更に負担増。電子教科書も考えて欲しい。部活のあり方も見直す必要がある。
選択肢全てが大事だと思います
最近、保育園等の事故？不適切事案が増えているので、サービスを向上させるために先生やバスの運転手さん等、働いている人への給与向上や福利厚生の拡充を行うべきだと思います。職員の不満が子供に向けられるべきではない。
保育園の充実
給食費無償化
最近もニュースになったが、町の中にある公園について、意味をなしていない公園がある。小さい子を連れて遊びに行くと、5分もしないうちに隣の家の人が2階の窓から静かにしてと怒鳴ってくる。病人がいるからというが、大きな車が入っていて、10年間ずっと同じことを言っていた。お弁当を黙って食べていても怒られる。この公園はただその人の家に日当たりを提供するためだけの空間だ。逆にその人だけが占有している空き地に市民の税金が使われているのが腹が立つ。もう、子供が大きくなったから2度と遊びに行くことはないが、通りかかるたびに禁止事項がベタベタ貼られて気分が悪くなる。誰も入れない公園は無駄なので、売って住宅でも建てたらいいと思う。子供たちを応援するプロジェクトが聞いてあきれられる。子供が堂々と遊べないような街は楽しく子育てできる街とは程遠い。総合体育館も、老人だけが近くの駐車場を利用できる。赤ちゃんを抱えて、雨の中、上の子の手を引いて暗い中、体操教室に通った時は、元気そうな老人たちが駐車場でおしゃべりしてるのを見て悔しい思いをした。緑が多くて子育てしやすいイメージで世田谷から引越してきたけれど、子育てに関して調布の方がいいと思ったことはほとんどない。イメージと現実は違っていると、知り合いにも話している。
他の市のように、小学生以上の児童医療証も負担額無しにしてもらいたいです。
待機児童対策、児童館などの未就学児の居場所の確保、母親の負担を減らすためにヘルパー派遣などの充実を希望します。
発達グレーゾーンの子供達への配慮、支援
室内の遊具施設を作ってほしい。雨の日遊ぶところがなく不満
子育て支援は重要ですが、中間層にも恩恵がある施策を要望します。低所得層に手厚いばかりでは、中間層が他地域へ流出するのではないのでしょうか。
教師の負担軽減を通じた、教育する側のゆとり、安心感の構築。
明石市のように子供を産み育てることへのインセンティブを設けることが重要と考えます。そして育児を放棄させないこと、困難な状況にある家庭や子供を見捨てない都市であってほしいと思います。

税負担の低減
他区のように収入制限の無い保険料無料
もうひとり欲しいが、経済的に厳しいので産めない。大学まで無償化してくれればなんとかなるが、せめて高校まで
母子家庭支援をもらうために籍を入れていない家庭など、もっと取締をしてほしい
起立性調節障害(OD)の子供(小中学生)へのフォローをお願いしたい。市全体でODの子を集めてオンラインで授業をしたり、授業のように時間割を決めて質問を受け付けたり課題を与えたりするのはどうだろうか。可能ならば各学校の先生と連携すると素晴らしい。各学校で該当生徒が居心地悪くなるのを防ぐためにも学校にて講演もお願いしたい。自分は高校で退学後改めて入学など苦労をしたので進路の相談も。オンラインにはあまり力を入れていないが、通学の形や雰囲気を知るために新宿山吹高校の視察をしてみしてほしい。参考文献におすすめ「起立性調節障害〈OD〉」(田中大介)／思春期の子どもたちへの性自認に関する細かいフォローもお願いしたい。通称名の利用や、制服の選択、体育更衣宿泊行事での配慮。特に大きく環境を変えることのできる機会である中学入学の前に周知相談フォローができると良い。医療へのアクセスも重要だが、一度行ってしまえばもとに戻すことが出来ない治療も多く後悔して塞ぎ込む人も一定数居る。安易に治療は勧めずに自分の居心地よい形を探すのをサポートして欲しい。そのために、小中が周りに茶化されたりせずに安心して色々なことを探れる期間になると良いのではないかな。おすすめの参考文献(マンガ)「ぼくは性別モラトリアム」(からたちはじめ)。また、多様な家族の形を認めることで全体としての子育て層も増えるのではないかな。
子供がボール遊びができる場所が少なすぎる。ボールが禁止されることにより、屋外での子供の過ごし方の選択肢が極度に狭くなり、心身ともに不健全だと思う。たった1つのボールで無限に遊びが広がるのに対して、ボール遊びの自由がない子供達は、どうやって遊ぶのか？必然的に外で遊ばなくなるし、もしくはうだうだと過ごすだけである。市民への理解も促すべき。児童館以外での放課後の過ごし方として、習い事などの開講を安価にできるようなスペースの開放がさかんになるとよい。
調布北高を超進学校にする、電通大の学生を積極的優先的に調布市で採用するようにしていく。
子供達への犯罪防止。
若者に対する支援や施策があるとしても、若者に届いていないことが多いため発信力を強めて欲しい
まだ子どもも小さく、両親が共働きのため、いつも保育、将来的には小学校へ上がった時の学童について心配しています。まだ就学前ですが、小学校などにおける教員の人数の充実が必要と思います。他に学校と地域で連携のためにも、行政側の人数も充実して欲しいと思います。
子供が遊べる公園が少ない。調布駅前広場等で子供が参加できるイベントの開催。
市内の保育園、学童にたいへんお世話になりました。子供が安心して過ごせる場所の整備、先生や職員の方が子供に余裕を持って関わられる環境づくりに取り組んで頂けたらと思います。

<p>例えば、東京都で出した家電支援は調布市では対応してなくて、他の区ではおこなっていたりと、子育て世代にとっては残念だった。</p>
<p>自然の多い環境を活かし、アクティブに体を動かしながら学ぶ場を作ってほしい</p>
<p>教員の方も頑張っておられると思いますが、学校教育も家庭内の教育も大切なので、先生の負担を減らしてあげてほしい。</p>
<p>先日も発表された様に発達障害の子供の比率が上がって来ている昨今、若い親と先生達の関係だけでなく、地域のおばちゃん、おじちゃんの力や助けも必要だと思う。特に小学校の行き帰り時に歩道に立ってくれている方々や通学路沿いの商店(特に日中開店のお店)とのコミュニケーション、親御さん達からの感謝も形として行うべき、共働きとは言え、両親を巻き込んだの見守りへの感謝活動は大切と考える。</p>
<p>図書館に英語絵本、英語児童書が少なすぎです。日本語を英訳した絵本じゃなくて、イギリスオックスフォードリーディングのシリーズやアメリカのCTPなど、体系化された絵本はマストですね。英語絵本導入では、エリックヒルのwhere's spotのシリーズや、pete the catシリーズ、カレンカツの仕掛けつきボードブックなど、図書館の児童書コーナーに置いてほしいです。図書館へ要望していても、入れている、との回答でしたがあるのは汚い古くさい小学校高学年向けの絵本が片隅に追いやられている状況で、よくもまあそんな回答ができるなと呆れます。調布の町には国際的な活動は多いですが、未来ある子供向けの英語ふれあいの活動はZEROですね。稲城市の中央図書館を見てくださいよ。英語絵本が潤沢におかれていて、魅力的ですよ!!!</p>
<p>少子化が進む中で、一人ひとりの可能性が最大限に発揮される体制を整える。子どもは、いろいろやアイデアや何かがしたいという気持ちを持っているため、気持ちを尊重し、子どもの意見を地域づくりに反映させる。</p>
<p>手当を出せば良いというのではなく、具体的な措置を講じる必要がある。</p>
<p>大きな公園が他の市と比較して少ないと感じる</p>
<p>児童虐待、小中高校生のイジメから、目を背けず、市役所の職員は、一歩、二歩、踏み込んだ行動を取って欲しい。調布市頑張れ。</p>
<p>子育て支援に所得制限をつけないでほしい。我が家は転勤があつて調布市へ引っ越してきました。私は仕事を辞めなければいけなかったけれど、保育園問題や就労時間の問題で、子育てしながら働ける仕事には就けず。夫の激務でギリギリ所得制限にひっかかっていますが、激務の夫はあてになりませんので私は働けず。結局、夫婦合算すれば高所得となる共働き世帯は様々な援助をもらえて、我が家の子供達は支援してもらえません。なぜ同じく税金を納めているのに、除外されるのか納得できません。所得制限を超えているのも、子供の顔を見ることもできない時間まで働き、寝ているうちに出発していくからであつて。我が子は調布の宝ではないのだと感じます。国にはことごとく除外されます。せめて調布市の政策だけでも、子供達は皆平等にしてほしいです。悲しい気持ちになります。</p>

<p>教師の地位向上（尊敬される職業として認識されることが重要：マスコミを含めて全国レベルでの取り組みが必要）、質の向上（知識や教える能力等だけでなく、意欲・熱意や倫理面での質の向上が必要）、待遇の向上（医師の様に先生と呼ばれる職業ではあるが、給与等の待遇面が低いと質の向上も意欲の向上も望めず、尊敬される職業とはならず、希望者も減り悪循環となる。大昔は尊敬される職業だったと思うのだが・・・。まずは待遇を良くし、質の良い教師を厳選する事からスタートかな）。育児に関してはコンシェルジュ的な職員の配置で配慮の必要な子どもの子育て支援が充実されるとよいかと・・・</p>
<p>子どもの発達について早期発見のケアがまだ甘いと思います。発達が遅れている可能性のある子が見逃されているように思えます。検診だけでは見逃されがちですし、保育園や幼稚園で保育者と親が面談はしてると思いますが親が認めないで子どもの個性の範疇であると見逃されている場合があります。発達センターなどサポートの受け皿は有りますが、受け皿だけ用意するだけでは不十分です。また、補聴器等の助成についても充実させて欲しいです。補聴器は機器を買って終わりでは無く、成長に合わせてイヤーマールドを作り直したり、電池を大量に使ったりします。継続性のあるサポートをぜひよろしくお願いします。</p>
<p>支援だけでは負担増大する家庭が出て、アンバランスが出る。他の学区にない学校のハードソフト両面での充実が必要。特に優秀な人材、ITスキルも保有していると役立ちそう。</p>
<p>教育の予算を増やすこと</p>
<p>高校生まで医療費が負担されるようになるのはとても助かるので感謝したいです。教育に関して親の収入によって行きたい学校に行けない子がでてしまうのは良くないので支援金に力を入れていただきたいです。支援の対象範囲が限られていると思いますが本当にお金に困っている家により多くの支援ができるように範囲を狭めるのも良いと思います。</p>
<p>子供の成長のための財政支援，大学まで誰もが行き学べるように。只に出来たら1番いい。子育てに有利な街には人が入って来るので，税収も増加する。</p>
<p>小中学校の特別支援教育の強化。知的障害のない発達障害児を受け入れる体制。</p>
<p>子供の発達についてもっと調布市で子育てしやすいように親も含めて相談できる機会をもっと充実させるべきだと思う。発達障害がある親は毎日向き合っていて疲弊しているが相談所は3か月待ちになったりと悩みがその時、その時で変わるのに追いつかない。相談する窓口が増やせないならせめてカウンセリング病院を教えてほしい。</p>
<p>育児支援等に高齢者を活用する施策も必要と思う。</p>
<p>地域によって違いはあるかもしれないが、私の住む地域では圧倒的に公園が少なく、子どもが自由に遊べる環境が年々減っている気がする。子どもの通う若葉小に関しては、校舎建て増しのためグラウンドも小さくなり、子ども達の運動量も心配になります。</p>
<p>政府支援との絡みがあるが保育士の人数を増やす事が肝要。大手企業が近くに託児所を設置し税金優遇を考えるなど。</p>
<p>多様な学びを可能とする教育が調布市の魅力になるよう市民を巻き込んだ議論が大切。</p>
<p>反対される方がいるので禁止になっているのだと思いますが、公園でボール遊びなども出来るようにしてほしい。（遊びの制限をなくして欲しい）</p>

共働きの家庭が増えているので、その環境にあった子供の支援。
子ども食堂等がもっと広まればよいと思う
学校に全クラス副担任をつけて、休み時間なども生徒の様子をよくみれる環境にする
子どもたちが遊べる緑地などの整備、自転車道路のさらなる整備
例えば、不妊治療をされている方等、子どもがほしくても出来ない方々もいらっしゃると思います。そのような方々にも、目を向けたほうが良いような気がします。
子供は調布の宝という表現含めて全面的に賛成です。出来ることを見つけて協力していきたいです。
子育ての案件での選択肢を増やし、これしかできないという選択肢をなくしてほしい。あいまいだが、例えばこの町の保育園に入りたいなど、余裕のある設備の拡充を願いたい。
「地域の中で子ども産み育てられる環境づくり」と文言が有るが、選択肢に地域が絡む項目が無い。保育所、幼稚園、学校だけが子どもたちの居場所ではない。もちろん、そうした設備の充実や内容の改善は一層必要である。しかし調布市は、子育て世帯が多いはずなのに子供用品店が少なく、無料で子ども達がいられる場所も少ない。乳幼児期は保護者も含めて関わり会えるコミュニティの場所を、小・中学生は放課後の学習活動と健全な遊びができる場所を、もっとそれぞれの行動範囲に合わせたところに設けるべきではないか。行政が学校や保育所の内容を充実させようとすると、現場の先生方への負担が増すように感じてならない。行政が主として取り組む事業を期待する。
共働き家庭が育児しやすい施策をお願いしたい。
メリハリのある対策をとるべきだと思います。例えば、結果的に学習能力に差がつくことがあれば、全員で同じ授業を受けるよりも、習熟度で分けた方が効果的だと思います。子供のこととなると、公平とか平等を求められることが多いと思いますが、それに縛られてしまうと結果的に子供たちが不幸になることもあると思います。子供たちが幸せになることが一番大切だと思います。例えば、大人の都合で定められた校則などはすぐに見直すべきだと思います。
子どもたちが安心して遊べる場所が少ない。
保育園や託児所などの、直接的な支援がやはり不足している。
学校以外のスポーツ施設の整備（大町を人工芝に）するなど、活動が活発になるような施設作り。
同世代の赤ちゃんを産んだママたちがグループに入れられて一緒にサポートしあえる制度

③誰もが自分らしく安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト

3 誰もが自分らしく安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト

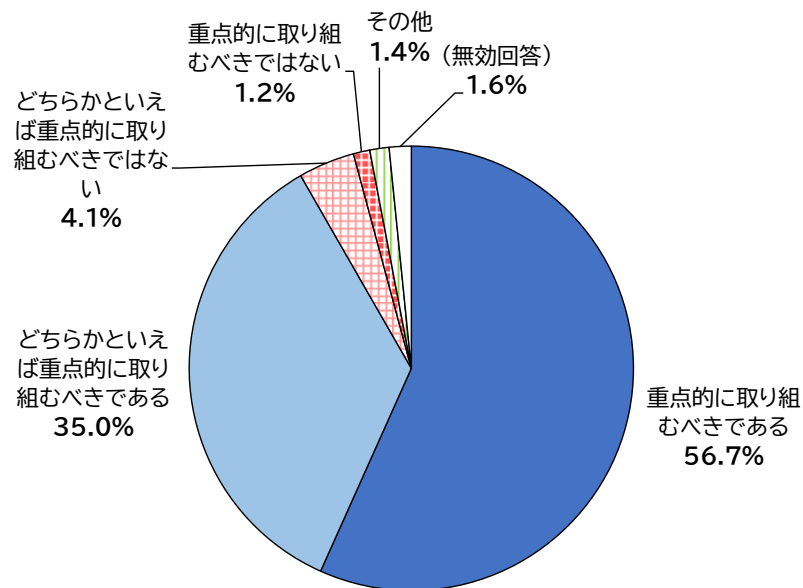
《目指すまちの姿》

- 高齢者が住み慣れた地域の中で、安心して生きがいを持って暮らし続けることができるよう、高齢者を支える取組が進んでいます。
- 障害者が安心して地域で共に暮らし、自立した生活をおくることができるよう、障害者を支える取組が進んでいます。
- 誰もが住み慣れた地域で生活できるよう、地域共生社会の充実が図られています。
- それぞれのライフステージや状況に応じた健康づくりに関する取組の充実が図られています。

問 15 「誰もが自分らしく安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト」の《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。

<全体 (n=1,286) >

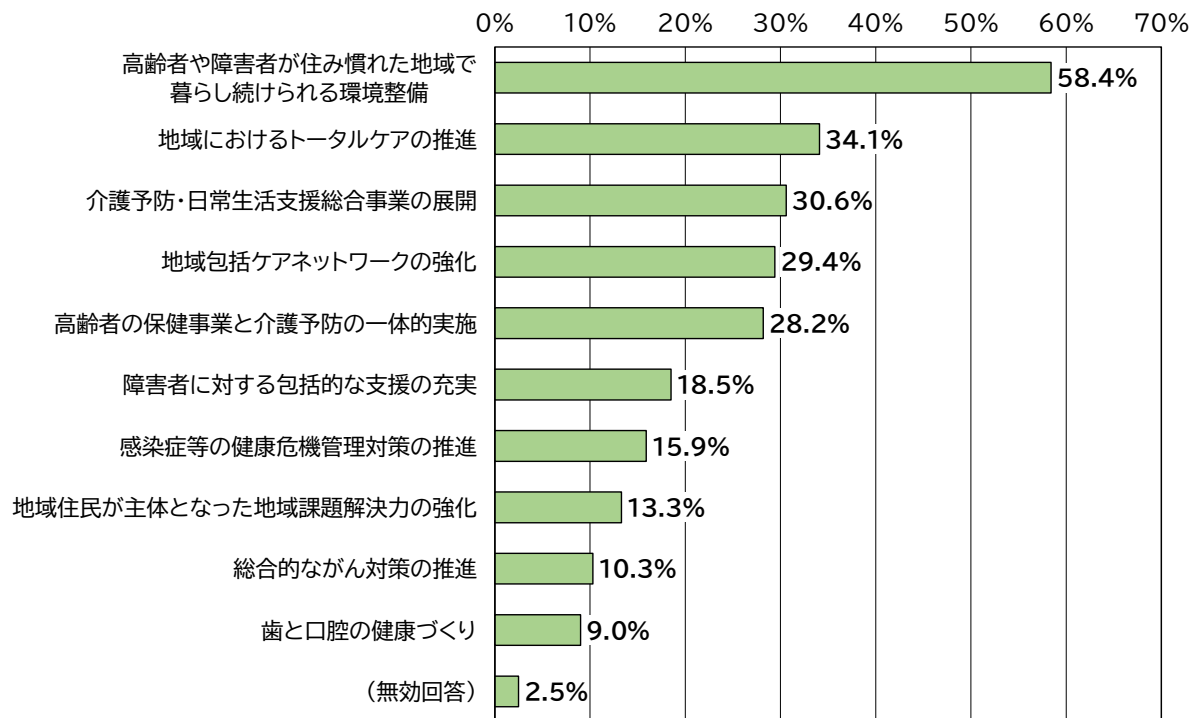
- 「重点的に取り組むべきである」が56.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば重点的に取り組むべきである」が35.0%となっており、合計で全体の9割以上となっています。



問 16 「誰もが自分らしく安心して住み続けられるまち」をつくるために、どのような視点が重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「高齢者や障害者が住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備」が58.4%と最も高く、次いで「地域におけるトータルケアの推進」の34.1%、「介護予防・日常生活支援総合事業の展開」の30.6%の順となっています。



<年齢層別>

○20～29歳を除く年齢層では、「高齢者や障害者が住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備」が最も高く、特に70歳以上で7割を超えています。

○70歳以上では「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」、20～29歳及び60～64歳では「地域包括ケアネットワークの強化」、50～59歳では「介護予防・日常生活支援総合事業の展開」の回答割合が、他の年齢層と比較して高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
地域におけるトータルケアの推進	438	12	28	53	86	84	39	38	65	33
	34.1%	30.0%	35.0%	34.0%	36.8%	37.0%	37.1%	35.8%	32.7%	24.3%
地域住民が主体となった地域課題解決力の強化	171	6	13	16	28	32	16	12	29	19
	13.3%	15.0%	16.3%	10.3%	12.0%	14.1%	15.2%	11.3%	14.6%	14.0%
地域包括ケアネットワークの強化	378	8	36	37	51	80	39	37	53	36
	29.4%	20.0%	45.0%	23.7%	21.8%	35.2%	37.1%	34.9%	26.6%	26.5%
介護予防・日常生活支援総合事業の展開	394	8	21	50	73	90	28	24	55	43
	30.6%	20.0%	26.3%	32.1%	31.2%	39.6%	26.7%	22.6%	27.6%	31.6%
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	363	4	13	28	62	69	29	33	65	60
	28.2%	10.0%	16.3%	17.9%	26.5%	30.4%	27.6%	31.1%	32.7%	44.1%
障害者に対する包括的な支援の充実	238	11	19	39	47	30	20	22	33	16
	18.5%	27.5%	23.8%	25.0%	20.1%	13.2%	19.0%	20.8%	16.6%	11.8%
高齢者や障害者が住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備	751	20	31	60	121	130	72	71	144	101
	58.4%	50.0%	38.8%	38.5%	51.7%	57.3%	68.6%	67.0%	72.4%	74.3%
総合的ながん対策の推進	133	8	12	32	34	20	6	3	13	5
	10.3%	20.0%	15.0%	20.5%	14.5%	8.8%	5.7%	2.8%	6.5%	3.7%
感染症等の健康危機管理対策の推進	204	11	17	30	40	31	13	16	29	17
	15.9%	27.5%	21.3%	19.2%	17.1%	13.7%	12.4%	15.1%	14.6%	12.5%
歯と口腔の健康づくり	116	2	12	36	24	14	6	5	11	5
	9.0%	5.0%	15.0%	23.1%	10.3%	6.2%	5.7%	4.7%	5.5%	3.7%
(無効回答)	32	2	1	2	7	3	3	4	5	4
	2.5%	5.0%	1.3%	1.3%	3.0%	1.3%	2.9%	3.8%	2.5%	2.9%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：



「誰もが自分らしく安心して住み続けられるまち」づくりについての主なご意見や御提案

歩道の整備（旧甲州街道の歩道は車イスは通れません。自転車の通行・トラックの歩道の乗り上げ停車，etc…）。
所得に応じて全世代的に医療費補助をすべき。
左記，子どもの施策とは違い，全ての人が関わってくる問題ですので，住む場所選びにも重要になってくると思います。
一人一人経験値が違うので意味ないし。これで○の多い方に進むなど危険でしかない。ほとんど知らない人と深く関わった人と同じに扱えない。漠然と○をつけても，詳しく説明を聞けない。簡単に意見が変わるようなことを聞いても意味なし。
歩道の段差改善。歩道なのに傾斜があったり段差があります。車イスやベビーカーはもちろん，足の不自由な方等歩きにくい。転倒したら高齢者は一気に寝たきりに進むので，改善がベストだと思う。
各地域への情報流通。
病気になったら病院へ。ほんの少しの手助けがあればなあ～と思える時には，気軽に相談できるようになれば嬉しいです。
介護施設の利用し易さ（特に経済上の問題）。
市民住民参加型のシステム導入。
場所によっては買物が不便。我が家では，バス又は徒歩 15 分以上歩行が必要。高齢者はもっと。
小さな手助けで自立して生活していける高齢者は多いと思う。行政が積極的に聞き取り，支援を行ってほしい。
民生委員や市役所とのやり取り，近所の付き合い方。
高齢者にのみ特化して対策してしまうと若い年齢層が住みづらくなります。共有して住めるまちづくりが必要だと思います。
健康寿命の延伸。受動喫煙防止対策。口腔の健康を通じた生活習慣病の対策。健康都市宣言。
娘は自ら施設入所を希望しました。市内に家族と行き来できるような施設ができれば良いのですが。
お年寄り（高齢者）が気軽に行けるカフェの常設等。
バリアフリーのまちづくりを更に進めてもらいたい。公共交通機関の更なる充実を望みたい（市営，都営等のバス，鉄道など）。
高齢者がだれでも市政や地域包括支援がまるでできていない。ひとり住まいの高齢者がなにも理解してない人が多くいる。
当事者（高齢者要介護者，障害者，子ども，貧困家庭及び個人難民）が発言，活躍できる場づくり，仲間づくり。
高齢化社会の益々の増進する中，本市に於いても是非高齢者介護事業の充実，障害者の方々への支援に政策の重点を置いて頂きたいと思います。

盲導犬，サポート犬が入店を断わられない，安心して行動できる町，動物も人間も安心して暮らせる，殺処分0（ゼロ）の町（共存できる）。
歩道の段差解消（車椅子，ベビーカーなどに衝撃があるためフラットにすべき（府中のように）
特別養護施設の拡大
地域単位で割り当てるのは理解していますが，すぐ目の前に支援相談所あるのに「何丁目はあちら」と遠くの相談所を指定された。納得できない。老人は，近くで，歩くのも楽な近くで相談したい。
交通量が多く，高齢者が道を安心して歩けない町だと思ふことが多いです。交通整理や道路の整備，ガードレールの設置をのぞみます。
高齢化が進むなかで，元気で生活できるように，日々努力。自分の事は自分で対処できる時間を少しでも長く保ちたい。
乳ガン検診で，マンモグラフィーのみでなく，超音波検査もとりにいれてほしい。マンモグラフィーのみでは場所によっては見落とす場合があります。命にかかわる大変重要なことですので，受診する者の声に耳を傾け相談にのるなど，中身の濃い真摯な検診であってほしいと切に願います。なんのための検診なのか？早期発見され，少しでも多くの方が助かりますようよりよいものにしてください。
必要としている方へ必要な援助を提供できる様に不要な援助で人材・資金を無駄にしない調査力をつけることを考えて欲しい。
税金がないのにいろいろ使用しすぎ。だから人間がだめになる。特に日本はまちがっている。
一人暮らしの方の困り事を相談できる窓口があれば良いと思います
感染症病床確保や，発熱外来のキャパシティ確保など地域の医療機関への働きかけを強めてもらいたい
高齢者・障害者・若者との交流事業があったら参加したい。もし，すでにあるなら広報に力を入れてほしい
介護士さんの給料上げて
単身の高齢者でも入居できる賃貸住宅の充実
高齢者や障害者への支援は必要だが，社会保障の範囲内で充分。年金でギャンブル依存。
高齢者の健康寿命を伸ばすための取り組みが重要であると考えます。
在宅医療，介護の推進で自宅で自分らしく死をむかえられるシステムをしっかりと創って欲しい
・近くの横断歩道に信号が無い為，老人が渡るのに不便を感じている。その様な場所の総点検と信号設置をお願いしたい。
誰もが必ず迎える高齢化に安心して気軽に相談できるところを各自治体や町内会等によって欲しいです
高齢者も，大人も子供も，集まれる場所があるといい。地域に知人が多くなると安心。

・防犯カメラの設置や駅、公共の場の常駐監視・低所得者者への手厚い体制
高齢者・障がい者が安心して住める施設が少ないように感じます。施設の拡充を希望します
マンションが多くなってきている為、むかしからの一軒家の方の回覧やボランティア寄附金などなくすべきだと思う。祖父を見ていると一軒家の大変さを目にします。私達の世代の新しい一軒家の方々は、自治会には入会していませんよね。ちがった方法で地域におけるトータル的なネットワーク強化すべき。
障害者が住みやすくなる様、環境整備は当然。そうすれば高齢者も住みやすくなるのではないかと思います。
地域が連携を取りながら、色々な状況に応じて、住んでいられるような設備を充実させていただきたい。
一人暮らしの支援の充実を求めたい。一人暮らしでも安心して過ごせたらと思う。
予算管理で無駄取りをし、高齢者・障害者への行政サービスを向上する。
上記のような事はある意味予算があればカンタンな事であるが、人それぞれ生き方は多種であると思う。
独居高齢者の住いの確保・日常生活の安全確認システムの確立等。独居になっても、不安のない生活できる仕組みをつくる
高齢者向けのワークショップ、農業体験、出前授業、自治体主催の高齢世代と若年世代の料理、文化交流などを通しての交流会など、市主催で誰もが生きがいを持てるようなイベントなどがあつたら良いと思います。
5年に1度の検診をもう少し多くして欲しい
コミュニティが参加しやすいものが必要。知り合いが多いほど安心も広がる。
在宅一人宅が可能な訪問介護及び医療の充実
1人暮らしの方が、コミュニティーに参加できるシステム（場所）作りが大切。・つながることが大事だと思います。
感染症の対策として子供へのワクチン接種への責任は行政としてどのように考えているのか。
さほど広い面積でもないのに9つも鉄道駅があり加えてバス路線も充実している調布市は車に乗れなくなった高齢者にとって住みやすい町であり、今後更なる市民の高齢化が見込まれると思うので、高齢者に住み易く、またその高齢者を訪ねてくる子世代を対象とした整備。
介護施設、ケアマネージャの充実が必要だと思う
要介護の父はいつもケアマネは仕事をしないと云います。実際はしっかり対応してもらっていますが、父本人は納得していません。1年に1回でも、ケアマネの上司と1年間の見直しや反省を行い、次の1年で何をするか話し合うなど、ケアマネ以外の方と話もしたいです。
飛田給のパワーハウス・メガパワージムは障害者の会員も多く、パラ・パワーにも力を入れております。ハンデがあっても自分らしく生きることのできる町はずばらしいとおもいます。

目的が良くわからない、自分らしくという言葉が難しい
シルバーピア等、高齢者が安心して住み続けられる環境づくり
自治会もないので、何か起きた時が不安です。
ガン検診を増やしたらどうでしょう。特に50才以上。
高齢者が自宅にいないので、どういう点に過不足があるのかよくわかりませんが、年をとると自分から情報をとりづらくなるので、市報以外にも何か伝える手段があるといいなと思います。
未来をささえる子供達が安心して暮せるようにしたいです。・年をとってから貧困で苦しまないよういろいろ考えて欲しいです。
④では、買い物や室内のちょっとした作業のサポート。⑦は道のあちこちに、ちょっと休めるベンチの設置。水木キャラクターのベンチも可
多様な人が住んでいるので、原則個人が対応することを前提に包括的な方策を優先するしかないかと思う。
調布市はパートナーシップなどに興味はないのでしょうか？府中では行ってますよね？10年以上住んでいますが、市議会選でも殆どそのような公約を仰る方を見ませんので、そのうちそういった制度のある市に、引越すことを考えます。
1. だれでも気軽に気兼ねなく参加できるような体そう教室とかあってほしい。一度参加しようとしたら何かサービス悪く不親切な対応だったので…。…なので何となくですが「調布市は年寄り早く死んでしまえばいい」というふんいきがあるように感じられます。周りの年寄りもそう言ってるので私1人だけの印象ではないと思います。調布市に限らず世の中一般的なことかもしれませんが。2. 以前あった「ちょうふだぞう」のようにまちなかの便利なところに（鉄道あとも可）、100円コーヒーなどのある高令者・障害者にやさしいカフェが欲しい。意見交換、気軽なおしゃべりなどコミュニケーションは大事です。とくに高令者にとって。居場所としても。とくに冷暖房エアコンの必要な時季にはあってほしい、ありがたい居場所です
具体的にすべき、民間サービスとのすみ分けは？
助けが必要な方々に、気軽に声をかけられる環境になれるよう、日ごろから、ボランティア参加や意識することに注意を呼びかけることが重要だと考える。妊婦さんや白杖を使用している方などには、道をゆずるなど、ポスターや時には、声かけもしていく必要があると思っている。返って子供の思いやりや優しさから、学ぶことが多いことがある。標語でもポスターでも、ティッシュ配りでも、1人1人が思いやりをもつことを意識できるよう呼びかけていく必要がある。
高齢者の入居する公団家賃の値上げをやめる！
自立した生活が送れる様に仕事の提供・提案の組織化。ボランティアよりも少なくとも収入が見こめる仕事等。
夫が障害者です。市役所に行く時、調布駅から市役所までが遠く、徒歩で行くのが困難です。タクシーは近くすぎますし、送迎ミニバスのようなものがあれば助かります。
検診（がんも）対応施設 をふやしてほしい、少なめ

エレベーターのある集合住宅・高齢者の雇用
認知症の介護が大変。老々介護の実態は年配者にとってきつい。介護施設の拡大と認知レベルの柔軟な対応ができることを要求する。
障害者が居るので親なき後安心して暮らせる施設が欲しい
やらなければいけないことが沢山ありすぎて、行政の大変さを感じていますが、何か一つを徹底してやっていくことに特化した方がいいように感じます。全部やろうとすると、莫大な金がかかる…。決められた予算で何ができるか、調布市の弱点みたいなところを強化していただけたらありがたいです。
市、市民、町内会が連携し、理解し、尊重しあう意識作りの推進。幼少の頃からの教育も重要。
ミニバスの運行範囲の拡大。現在通っていない所も検討してほしい。市民に差がない様に考えてほしい
自分らしく生活していく為には健康で介護がなくても生活していくことが望ましいと思います。介護予防の運動等を充実させていってほしいです
今後孤独1人暮らしになった様な時に、或は以前に何かと相談ができ、的確な助言を頂ける様な施設があればと望みます。
ケアを主体とするよりも健康で楽しく生きていける場所の提供、意識改革が必要
若葉町3丁目は坂下にあり、買い物、病院に行くのに大変です。仙川等に出易い足があれば、非常に助かります。地域センター、図書館等階段しかない施設が多く高齢の父は、近くにあっても使えない。
公立の介護施設の充実。
がんによる予後不良の人の支援にも力を入れてもらいたいです
高齢者になっても住めるちんたい住宅をふやしてほしい（将来心配）
障害のある子どもがいる親でも、働ける環境・支援があると良いと思う。
これから、開発する京王多摩川の駅近辺に、ご老人たちが歩いて買物できる場所を作ってほしい。（安く買物できるところ）
道路の段差解消など、バリアフリー化。車イスの高齢者でも買い物が楽しめる様、スーパーなどの通路を広く取ってほしいと思います。
ひきこもらないで外に出て誰かと触れ合えるコミュニティーや健康増進の場（何か運動するとか）を増やす。（施設含め）
人間は、何かに対して1つぐらいは興味があると思いますので、単体ではなく、これらを包括的にまとめて、活用できること、協力体制を作ることが必要だと思います。
介護職の賃金を上げてほしい。
上記10項目、可能であればすべて実現すべき。具体的として、国の介護予算を集計して、1つの施設で食・リハビリ・ジェネレーション交流などを実現可能な施設（経営が前提）を調布市内で実現すべき！

母（89才）は、人がキライなので、街とかかわらないのでわからない。
「だれもが」という意味の中に自己中心的な人も含まれる。お互いが思いやれる都市を目指すべき
自立支援がけっこう大事なのは
地域包括ケアマネ関係者等，他知人にプライベート（個人情報）を話す事が多々有り，迷惑，又は住みづらくなり，もっと信用の有る人を選んで下さい。お願いします。
障害者手帳をもっていると割引が受けられるなど，ハード面の支援は現状でもあると思う。しかし，健常者が障害者を理解することや，障害者が健常者を理解するという，相互理解がもっと進まないといけない。サロンでの交流や祭り等のイベントを通して，障害者が多くの人と交流できる場が必要。
静かにおだやかに住み続けられる住環境づくり
高齢者の医療がかさむ中，抑制，予防する方法として軽い運動教室など気軽に参加できるものを市全体で用意してくれるといいと思っています。町全体で取りくんでいるところもあるようですから。
引き続きコロナ対策に重点的に取り組んで欲しい。
私共の所から駅に行くのに主要道路まで行かないとバスに乗れません。1時間に1本でも良いのでシティーバスが路地のなかを走ってくると助かります。やはり駅方面には医院も多いので。けっこう困っている人が多いです。（タクシー代を毎回払えません）
私は，半年前に小金井市から移って来た高齢者ですが，いまかかっている病院が，小金井市にあるため健診がうけられません。小金井市は，調布市以外の立川市，国分寺市，府中市，小平市など連携していて，そこに住んでいるかたたちは，健診がうけられます。調布市も医療の面で他の市と連携できるようにして下さい。
年齢的に高齢になってからの対策がうまく思いつかないのですが，市のがん検診負担などでとても安心して検査を受けさせてもらったので，QOLの観点からお口の健康は食の楽しみを奪わないという意味でベースとして大事なかなと思います。
真に介護や障害者の対応に困っている人々への支援
こころの健康センターの東部分館を作ってほしい。（精神障害者が調布駅までかようのは遠すぎる。）
介護度が重くなったり，障害が重いと，住み慣れたところで暮らすのが難しい。それを改善してもらいたい。
西田医院の横にある施設（柴崎ぬくもりステーションみたいなところ）のような取り組みが，すごくいいなと思っています。
車いす利用者に対する配慮（歩道幅員の拡充，段差解消，歩道近傍の電信柱等の移設など）
ほど良くバリアフリーで，生活面では買い物難民・医療難民にならない街づくりをしてください。
高齢，障害者共に包括とは名ばかりの分割ケア，この実体を認知すべき。

地域発信で、安心して住み続けられるまちづくりを設計すべきである。多くの方が漠然と不安を抱えて生活していることと一つずつ集めて体系化していきたい
特定健診が人間ドック並みのものであればいいですね
自立した老人を多くするための機会を増やす。
地域の人と仲良くコミュニケーションが出来る事が大事だと思います。
野外内の運動施設の充実，認知予防
緑ヶ丘方面はミニバス三鷹台行，循環バスが運行していますが仙川2丁目栄太郎跡地にマンションが出来人口も増えました。シニア世代として循環バスの経路を仙川2丁目方面通ってくれたら助かります。近隣の町ではミニバスが狭い道でも見かけます。ミニバス通ってくれたら助かります。
高齢者が生きがいを感じる or 楽しい，誰かの役に立っている社会参加の実感があることが望ましいと思う。
地域包括センター及び民生委員，児童委員の広報，周知を市報調布にて大きく特報する。包括センターや民生委員のことを知らない人も一定数いると思う。
特に精神障害をお持ちの方の就労機会を増やしてほしい。適切な環境を整備すれば十分に活躍できる人材だと思います。個人としては，もっと健常者側が，精神障害について知る講座，セミナーがあってほしいです。一部あるのはわかっているのですが，周知もう少しわかりやすい場所があると良いです。また開催頻度を増やすなど。
駅（京王多摩川）にエスカレーターを設置してほしい
高令，障がいなどある方たちは慣れない環境が心身に与えるダメージはとて大きいので，住み慣れた地域ということを重視してほしい。
個人的には①全年齢層対象のもの②子供に対するもの（まだ自分で働けないので）の順で力を入れてほしいと思います。
個人を助けられないので，全体は助けられません。市はマイナスの事ばかりしています
周囲に高齢者が多いが面識はほとんどない。地域共生といってもどうやって繋がったらいいのか？
高齢者を支える取り組みは必要ないと思います。高齢者の生産性よりも子供，若者，働いている方達の支援をし安心して調布に住んでもらったほうがいいと思います
窓口の臨時開放日などの有益な情報をもっと分かりやすく，大々的に宣伝してほしい。市役所のHPが雑多なので分かりやすくしてほしい。
交通弱者になるのではということが怖い
自分らしく生きるという点は個人の問題であり，かつ定義やメリットが曖昧だと感じます。そのため，市が税金を投入して取り組むべきものなのか判断しかねます。
マスク着用の推進

<p>地域の人との関わりを持つ機会を増やすことと、役に立っていると感じる機会を増やすことと、孤立対策のひとつとして補聴器の助成</p>
<p>医療施設の地理的にバランス良い配置（誘致）計画。</p>
<p>障害を持っている方や高齢者は健常者に比べ、平等に出来ないことは分かった上で過剰に保護するのは若者にとって不利であると思う。特に年金など金銭面に関してもう少しシビアに考えて欲しい。</p>
<p>隣近所 助け合い</p>
<p>最後まで調布で過ごせるように体制が整ってほしい</p>
<p>少子高齢化がすすんではいますが、最後まで自分自身の希望したライフスタイルが送れるようなまちになってほしい。</p>
<p>何十年も住んだ高齢者が介護の問題で他地域や遠方に入所するのではなく、優先して調布市内の高齢者施設へ入居できる仕組みを考えてあげて欲しい。資産の裕福度ではなく、心身の裕福度、将来への裕福度を感じて欲しい。昨今、大地主が亡くなり、調布中に大型マンションができ、新しい住民が入り、世帯税金収入がUPした事と思うが、昔から住んでいる調布市民にとって、新たに入ってくる住民へは調布市民(高齢者)への優遇に回る様な条件下での転居を考えて欲しい。生産緑地の有効活用を目指して欲しい。</p>
<p>高齢者であっても、心身に障がいがあっても、健康を害していても、住み慣れた場所で自立した生活を送ることができるシステムを整える。</p>
<p>市全体のバリアフリー化に務めてもらいたい。北多摩病院の前の通り、南に向かう歩道は両側ともベビーカーや車椅子では通れません。武蔵野市場から佐須の交差点へ向かう歩道も同様です。きっとほかにもたくさんあると思います。</p>
<p>福祉サービスの内容（風呂リフト設置の助成金の有無や、介護機材購入時の助成の有無）が、全く、わからない。</p>
<p>高齢により体が不自由になっても、買い物や気晴らしなどが容易にできる環境が必要かと思えます。具体的には歩道の幅を広くして、車いすや今後普及してくるであろうデバイスでの移動ができる環境の整備や条例の制定。そういったデバイスへの補助金。高齢者の家の改築等への補助又は固定資産税の減額やサポートしている子どもへの相続税の減額（補助で補う等？）。</p>
<p>単身では生活しにくい場面もあり、大規模な集合住宅を作り、医者も定期往訪してメンテナンスできるエリアの開発が必要かも。</p>
<p>地域で高齢者を支えるといっても、地域自体が高齢化している。若い人が住みやすいことが第一歩。</p>
<p>全てのものづくりを高齢者や障害者目線での取り組み。高齢者や障害者が使えるものは健常者も使いやすい。お金は掛かりますが。一人暮らしの高齢者、障害者への手厚い見守りや支援。失業者への職業斡旋。</p>
<p>解除が必要な人への支援だけでなく、健康な（働ける）高齢者を活用する施策も欲しい</p>
<p>改修工事が進む神代団地などの公営住宅の世代を越えた魅力度アップはまちの継続面において大切。</p>

がん検診など，健康面の診察をもっと充実させてほしい
国領駅周辺は車椅子の人をよくみかけるので，車椅子やお年寄りが通りやすい道作りをする
高齢者の生活のなかで，買い物が出来ることは重要な位置づけになると思います。歩ける範囲に，スーパー等があるかどうかの精査が必要だと思います。また，例えば，ちょっとした買い物や，電球を交換する等といった，簡単な作業を手伝ってくれるボランティアの方に登録していただき，必要とされている高齢者の方々に利用していただくと良いかと思います。
駅前を離れると，入居型高齢者施設がかなり増えた。プライバシーの観点から難しい部分も有るのだろうが，閉鎖的で実態が分からない。頻繁に救急車が来る施設もあり，ある程度近隣地域に向けて情報公開や交流会実施など開けてほしいと感じる。
老人ホームに希望者誰もが入りやすいよう，整備してほしい
対処ではなく，市民の健康寿命の確保という視点での取り組み 例) 高齢者への労働機会の提供など
高齢者や障害者が暮らしやすいまちは，それ以外の人も暮らしやすいまちだと思います。決して，一部の人のための施策ではなく，全体のための施策でもあるという意識を持ってほしいと思います。現状でどのような問題があるのかは知らないのですが，外国人にとっても暮らしやすいまちになってほしいと思います。
老朽化した賃料の安いアパートでなければこの地域に残れないような独身の高齢者が一定数いるように感じる。うまい仕組みを作れないものか。

④にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

4 にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

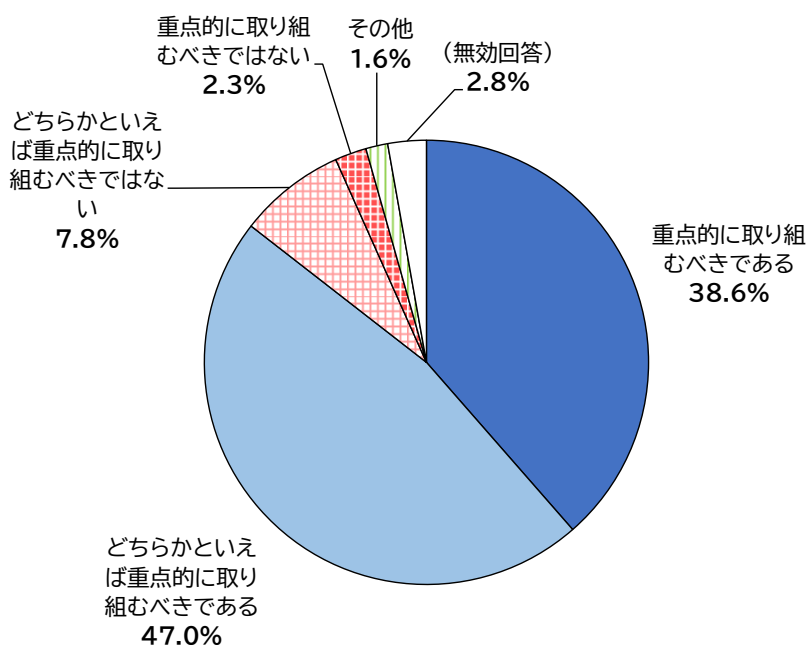
《目指すまちの姿》

- 快適性と利便性を兼ね備えたにぎわいと交流のある都市空間の創出，地域の特性を活かした魅力ある市街地の形成が図られています。
- まちの回遊性を高め，歩いて楽しいまちづくりが形成されているとともに，映画やスポーツなどの地域資源を生かし，まちの活性化が図られています。

問17 「にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト」の《目指すまちの姿》について，どのように感じますか。

<全体 (n=1,286) >

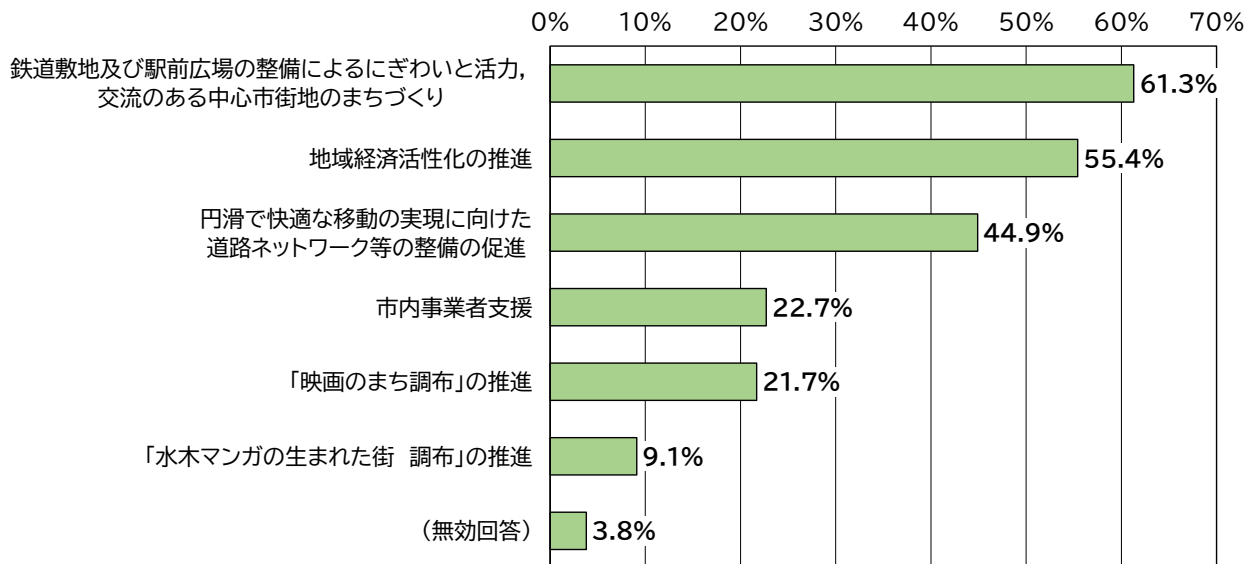
- 「どちらかといえば重点的に取り組むべきである」が47.0%と最も高く，次いで「重点的に取り組むべきである」が38.6%となっており，合計で全体の8割以上となっています。



問18 「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」をつくるために、どのような視点が重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「鉄道敷地及び駅前広場の整備によるにぎわいと活力，交流のある中心市街地のまちづくり」が61.3%と最も高く，次いで「地域経済活性化の推進」の55.4%，「円滑で快適な移動の実現に向けた道路ネットワーク等の整備の促進」の44.9%の順となっています。



<年齢層別>

○いずれの年齢層もおおむね「鉄道敷地及び駅前広場の整備によるにぎわいと活力、交流のある中心市街地のまちづくり」が最も高く、「地域経済活性化の推進」が次いでいますが、20～29歳では「円滑で快適な移動の実現に向けた道路ネットワーク等の整備の促進」の回答割合が、他の年齢層と比較して高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
鉄道敷地及び駅前広場の整備によるにぎわいと活力、交流のある中心市街地のまちづくり	788	28	52	98	145	141	64	56	118	85
	61.3%	70.0%	65.0%	62.8%	62.0%	62.1%	61.0%	52.8%	59.3%	62.5%
円滑で快適な移動の実現に向けた道路ネットワーク等の整備の促進	577	18	46	74	111	107	46	38	76	61
	44.9%	45.0%	57.5%	47.4%	47.4%	47.1%	43.8%	35.8%	38.2%	44.9%
地域経済活性化の推進	712	19	45	80	134	134	50	56	108	84
	55.4%	47.5%	56.3%	51.3%	57.3%	59.0%	47.6%	52.8%	54.3%	61.8%
市内事業者支援	292	10	18	45	56	49	25	21	42	25
	22.7%	25.0%	22.5%	28.8%	23.9%	21.6%	23.8%	19.8%	21.1%	18.4%
「映画のまち調布」の推進	279	10	26	36	51	42	28	22	34	29
	21.7%	25.0%	32.5%	23.1%	21.8%	18.5%	26.7%	20.8%	17.1%	21.3%
「水木マンガの生まれた街 調布」の推進	117	4	9	13	32	13	14	12	17	3
	9.1%	10.0%	11.3%	8.3%	13.7%	5.7%	13.3%	11.3%	8.5%	2.2%
(無効回答)	49	0	2	3	6	8	5	7	12	5
	3.8%	0.0%	2.5%	1.9%	2.6%	3.5%	4.8%	6.6%	6.0%	3.7%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：

<地域別>

○全ての地域で「鉄道敷地及び駅前広場の整備によるにぎわいと活力、交流のある中心市街地のまちづくり」が最も高く、「地域経済活性化の推進」が次いでいます。

	合計	西部地域	北部地域	南部地域 (中心市街地)	南部地域 (中心市街地以外)	東部地域
全体	1,286	220	277	180	251	338
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
鉄道敷地及び駅前広場の整備によるにぎわいと活力、交流のある中心市街地のまちづくり	788	135	151	126	167	196
	61.3%	61.4%	54.5%	70.0%	66.5%	58.0%
円滑で快適な移動の実現に向けた道路ネットワーク等の整備の促進	577	99	136	69	115	152
	44.9%	45.0%	49.1%	38.3%	45.8%	45.0%
地域経済活性化の推進	712	117	147	96	148	195
	55.4%	53.2%	53.1%	53.3%	59.0%	57.7%
市内事業者支援	292	53	71	34	56	75
	22.7%	24.1%	25.6%	18.9%	22.3%	22.2%
「映画のまち調布」の推進	279	46	53	51	63	63
	21.7%	20.9%	19.1%	28.3%	25.1%	18.6%
「水木マンガの生まれた街 調布」の推進	117	21	31	18	19	27
	9.1%	9.5%	11.2%	10.0%	7.6%	8.0%
(無効回答)	49	5	12	6	7	16
	3.8%	2.3%	4.3%	3.3%	2.8%	4.7%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：

「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」づくりについての主なご意見やご提案

特急停車駅にもかかわらず駅前が寂しい。商業施設を誘致すべき。
街の雰囲気とか、優先順位としては低い。どうでもいい。こんな事より、子供の事や貧困などの弱者を救ってほしい。
産官学連携は持続性があるべき。上手くいった事例を学んだ方がいい。まず、現在のハコモノ・スペース（たづくり・グリーンホール・郷土資料館・飛行場）を生かした市の魅力、知られざる歴史を発信して、住民の地域認識への啓蒙を行うのが先ではないか。次に住人・市主体のイベント・まちづくりとなる。
市道の整備・補修ができていない（他市町村に比べて）。
武蔵境通りにモノレールを作ってほしい。多摩地区は南北の移動が不便であり、立川の実績から調布の開発に繋がる。
10代に向けた商業施設を増やしてほしい（例：GU・H&M・ZARA・コスメベランドなど）。
水木先生のマンガが生まれた街、調布もよいのですが、外国人の方があまりいないように思います。外国の人とも交流を深めたりするのも良いと思います。前に住んでいた所は年一回でしたが、国の特色を生かして祭りをしていたので楽しかったです。
バスの本数が減り不便になりました。駐車場も利用料が高いです。場所も少ないです。国領駅ヨ一カドー方面にあった無料駐輪場が閉鎖となり困っています。閉鎖後も空地が続いていて、私有地（国有地？）であれば利用が決まるまで市が借りるなどして、市民が使えるようにするなどしてほしいです。一般市民が生活での小さな困り事、わかっただけでないと思いました。
下北沢のてつみちにあるまちづくりでポーナストラックやリロードなどの新しい街を参考にすべき（散歩するのが楽しくなる街へ）。
調布は23区と比べ賑わいがなく残念。ゲゲゲの鬼太郎をモチーフにしているがおばけで…怖い。もっと皆がハッピーになるキャラを採用してほしい。
「映画のまち」をアピールするなら、映画をつくる若者の育成や支援と見る側が映画の魅力を感じられる「コア」な映画を上映する場がほしい。
駅などの拠点地区の整備・充実。
歩行者天国など交通規制をして、歩いて巡れるまちづくりをする。
目玉となる産業の育成や企業の誘致。整備されたまちづくりや道路の幅を広げ、並木道にするなど、町の美しさを実現し、ファッションブルな町にすれば若者が集まる。ジョージタウンのような場所になる。
つつじヶ丘駅周辺の商業施設の充実。 つつじヶ丘駅近くのガードの道路整備。 つつじヶ丘駅は取り残されつつある。
調布駅から多摩川方面へ抜けやすいルートが欲しいです。細い道が多く、子供乗せ自転車での通行に困難を覚えます。

<p>土地の高騰により、チェーン店の資本力のある店や会社のみある状態。もっと個人経営の人を呼べる店や会社が入れる状況を対策として取り組んで行くべき。人の集まり安く経済の動く街としては、高級でもなく、昔ながらのなつかしさもない、中途半端な状況。仙川や吉祥寺、住みたい街ランキングへあがるまちづくりの特長を学び、活かしていけば、もっと良い調布になると思います。もったいないです。</p>
<p>味スタを中心とした健康まちづくり</p>
<p>JRの駅に比べ京王線の駅周辺はまだ開発の余地ありと思います。</p>
<p>文教地区としてもっと発展してほしい。</p>
<p>調布が活気づくのは大賛成だが、人が集まる経路の整備をまず行って欲しい。甲州街道の歩道は狭すぎ。また、自転車がありえないスピードで走っている。とにかく危ない。</p>
<p>調布駅周辺、道が狭い。</p>
<p>調布駅以外の駅前に活力が不足しているので、通勤帰りに寄りたくなるようなカフェや飲食店の誘致等をするといいのでは。</p>
<p>南北を継ぐ交通の利便性を増やしてほしい（鉄道、モノレール等）。商業施設の誘致を更に進めてほしい。</p>
<p>映画のまち、水木マンガの街、時代に合っていない。日活、水木しげる案内所、角川映画、どんどん歴史になっている。もっと支援すべきである。</p>
<p>花火大会、野川さくらライトアップ、よさこいなど交通に大きな支障のするような大きなイベントに対し、行政はもう少しクールダウンすべき。駅前ピアノはあると良い。</p>
<p>調布駅前に自転車置き場をもっと増やしてほしい。いつも置く場所がなくて困っている。</p>
<p>京王線沿線の街は多くの商業施設や大学等の教育機関がバランス良く配置され、どこの街でも若者達の活気にあふれて良いと思いますが、街同士をつなげる子のためにも道路ネットワーク等の整備が急がれるのではないかと思います。</p>
<p>駅前広場の活性化</p>
<p>活性化に関しては、営利企業／商業の誘致などを行い、事業者にまかせた方が継続的な策が図れると思います。</p> <p>ここ2年ほどのコロナ対応での商品券の施策は良かったと思います。</p> <p>前に住んでいた区と比べると、身近で手軽に利用できる市民向けスポーツ施設が少ないと感じます。スポーツ施設の拡充に期待します。</p>
<p>調布駅周辺のパチンコ屋は不要だと思う。</p>
<p>京王線敷地の利用が進んでいないと感じます。</p>
<p>原付のご当地ナンバーを50ccだけでなく、125ccまで導入してほしい。イラストもバリエーションを（地元意識が根付く）。</p>

若い世代も行きやすいと思うので、鉄道敷地にカフェやマルシェを増やしてほしい。野川沿いも春は桜がきれいなのにお店がないので人が集まらないように思います。もう少しお店ができると調布以外の人も増えそうな気がします。調布が映画のまちという知名度は低いように感じ、もう少し上映会などあるといいなあと思います。
調布駅から映画館まで距離がある＆わかりにくいので、「映画のまち」を推し進めるのは無理がある気がします。ファミリー、高齢者が映画館にスムーズに行けるよう、バスロータリーや駅から雨にぬれないで館内に入れるようなつくりになぜ、しなかったのかといつも思います。調布駅前には正直地下化する以前の方がわかりやすく魅力的でした。トリエがA, B, Cに別れているのも待ち合わせでまちがえることが多いです。府中駅前や立川駅前、聖蹟桜ヶ丘のように各施設がブリッジでつながればいいなと思います。
コロナ禍により交流やにぎわいのさまたげになっている。この3年の間に経済の活性化がしぼんでしまった。（昔の勢い元気）
自分が買物に行く範囲（調布駅前、武蔵の市場、武蔵境通り。）で魅力的なお店が多いと思う。買物が楽しい町だと思う。
駅前広場が早くすっきり整備してほしい
京王多摩川地区はこれからの開発に期待しています。
自然のままがよい。どこでも同じ考えではだめ。みんなよさがなくなってしまう。
個人事業主が減りチェーン店ばかりが増えている。新陳代謝は必要だが、力のある個人事業主を引き寄せるような施策はどうだろう。あまり、官や自治体が予算を使って効果の出る領域ではないように思う。
スポーツ、音楽イベントの推進
調布駅周辺だけが調布市ではないので、全体をみてプランを考えて下さい。それにしても、調布駅前は何の魅力もない。
遊休不動産活用、空き家ゼロ。
調布駅の活性化。つつじヶ丘駅の集客化。
駅前広場はやや手狭ながらも人々の集いにとっても重要な大切な拠点です。働く人も学校に通う子らも障害者も老人も市民みんなが行き交い、時にベンチで一時休憩します。時には知らない人とお話することもあります。角の福祉会館も駅前にあった方がよいと思います。
緑のあるところに人は集まります。駅前広場、鉄道敷地には連続した豊かな緑（樹木）こそがにぎわいと活力をうみます。
布田駅から染地方向及び深大寺方向への歩道が狭い。
現状の取組みで良いのではないか。
御本人の水木先生が住まれていた調布なのに、もっと多くの人に知られるように水木マンガを地域に広げて欲しい。

調布駅以外あまり活気がないので、もっと生活必需品が自分の地元で揃うような小売店がたくさん戻ってほしい。「大型店」はいらない。
駅前広場の有効活用により、にぎわいと活力を創出してほしいです。今は、魅力的な駅前になっていないケースが目立ちます
1つ1つの駅力が低すぎる。（他の路線と比べて）駅前の商業施設の充実や見直しを図るべき
つつじヶ丘駅に学習教室，講座，音楽，美術の教室が欲しい。
調布のよさは交通にあると思っています。京王線沿い駅前ターミナルの充実がこの街をより生かす，強みになるのではないかと思います。
駅前広場に無駄が多過ぎる。地下駐輪場はどうなったのか。調布駅のロータリーを結ぶ南北の道路が不可決！
調布はひかえめで、水木さんがいたのに、アピールが足りないのではないかと？
調布駅の開発がとてども中途ハンパ。ムダなスペースだらけの駅広場をもっと有効活用すべき。南側にもきちんとした駐輪場があるべき。
誰でも気軽に参加出来る交流，町づくりが必要
⑤映像文化の産業を誘致（現状は掛け声倒れ）
駅前の開発に力を入れて欲しい。商業施設が少なすぎる。つつじヶ丘駅においては何もなく不足している。調布の駅前広場の必要性が見えてこない。新宿や府中などに出なくても何でもそろそろ充実した商業施設を希望します。
線路のあった場所に商業施設など作り活気ある所にしたらどうでしょうか
駅前広場は多様なイベントに対応できる様，今のまま何も設備も作らなくても良いと思う。どの街にもありそうな施設でなく，調布らしさを生かして欲しい。「映画のまち調布」は，アピールが足りないと思う。
賃貸住宅に暮らしていると近所の交流が全くありません。市報など情報を活用し，自ら出ていかないと…と思っています。スポーツの講座が夜間（19：00～など）にあると，働いている者として参加しやすいです。
調布にパチンコ屋はいらない。
駅前にもっと木（緑や草花）を増して欲しい
人，自転車，自動車，それぞれの視点でまちづくりを考えて欲しいが，地域性を考えてもまずは“人”。調布駅も誰のために今の形になったのか理解できない。当初の計画にあった“緑”はどうしてなくなったのか，利便性が高まったわけでもなくむしろ不便。
調布市親子まつり，福祉まつり，ゲゲゲ忌などは市内でも知られているイベントだと考えますが，映画に関するイベント（シネコンフェスティバル）の知名度は低いと感じています。そこで，大映，日活，イオンシネマと協力して，より多くの人を取り込めるような映画イベントを新たに作るのはどうでしょうか。

<p>にぎわい→経済的に良い状態が第一（貧乏の中にもしあわせはあるが、豊かな方がより幸せだと思うから）→調布市として、新しい産業を興す支援をした方が良いと考える。本来は国がすべきでもあるが、国に頼ってばかりでもいけない（頼りにならない）1. 税金で運営（事業をする）しようとばかり思わない。2. 税金を生み出す事業を考える。・2年後、4年後、5年後、7年後、10年後の様に。（・観光△～×・ベットタウン△～○・映画の町？×・自然△・新産業◎ ー再生可能エネルギー産業開発ー近郊農業工場ーITソフト産業ー産学協業でロボット…</p>
<p>「入り口」として、広く参加者を受けつける体制（たとえば、映画をおすなら入門できるワークショップなど）</p>
<p>「映画のまち調布」の推進、初期の頃は無料でみれるものが多かった。市民は無料のものをつくってほしい</p>
<p>吉祥寺駅のようなまちづくりをして欲しい。ハーモニカ横丁のような路地裏に飲食店が点在するようなくみをつくって欲しい。チェーン店ばかりで、おもしろいお店がない。調布に行けば何かあると言われるようにして欲しい。</p>
<p>地域のお祭など、毎年行われている地域の行事を大切にすべきだと思います。</p>
<p>つつじヶ丘駅前も活気があるようにしてほしい。</p>
<p>府中駅前の大型商業施設開発の失敗に学び、身の丈に合わない整備はすべきでない。都心へのアクセスが良いにも関わらず、さほどにぎわいのない方がかえって魅力と思う。</p>
<p>コロナを押え込めれば必然的に人々は交流したいし活気ある行動をとるようになると思います</p>
<p>調布の良さは、どんなところにあるのですか？フローラルアンジェの丸裸にはあ然とし怒りさえ覚えます。</p>
<p>いつまで、水木しげるの推しを続けるのですか？そろそろ別の新しい推しを見つけないと、衰退して行きます。若い世代は何に興味があるのか、それを元に調布では何が出来るのか考えてはどうでしょうか。</p>
<p>散歩をしていて楽しめる街づくりをお願いしたい。・緑は是非残してほしい</p>
<p>吉祥寺や等々力方面と比べると、コンセプトも弱く感じる。</p>
<p>にぎわいは unnecessary な言葉に思える。</p>
<p>個人商店などがどんどんなくなって行って、マンションと狭小住宅ばかりになってしまって、にぎわいも交流も活気もヘッタクレもないと思う</p>
<p>気軽に立ち話ができるような場所づくり</p>
<p>調布市は、グリーンホール、味スタ、武蔵野森スポーツプラザのような、多くの人が集まれる自慢のイベント会場があります。地元駅前には、きれいで、店も多く、にぎわいですが、一步入った道では、タバコを吸ってから、会場に行ったり、帰りに駅にむかう前に吸ったりと、多くの人出入する所は、その分気になります。吸う人も吸わない人も、道を利用する皆が、気持ち良く、そして安心して暮らせるよう、良い案があると嬉しいです。</p>
<p>つつじヶ丘付近に店や施設が少ない</p>

おまつりをたくさんやってほしい。
元線路の空地がととてもったいない。駅前広場も活用してほしい。登記所通りの廃墟がととてもったいない。何か計画あるのでしょうか。
気持ち的には5, 6も丸をしたいです。今はまだどちらも推進具合が弱いです。もう少し工夫して欲しいです。
駅前ロータリーは、公共交通機関と自家用車がスムーズに共存できるようにしてほしい。バスやタクシーが我が物顔で自家用車を排除するような雰囲気があり、緊張します。
地理的に近い三鷹や吉祥寺への交通手段の充実
マンションばかり駅前に建てないで、大規模な施設を誘致してほしい。
つつじヶ丘は、建て売り物件が増えるばかりでまともなお店が少ない、より多様な魅力のあるまちにほしい
若い人に人気のある街づくり、お洒落なまち。
鉄道敷地を利用し・出店をめぐるスタンプラリー・マラソン・歩道など
①「てつみち」の縮小案があるようですが、子どもの遊ぶ空間は残して下さい。③調布銀座に飲み屋が多すぎる。③シアタスの中に小さくて良いので名画座を。渋谷文化村の中や京王線、下高井戸駅前にある名画座のような。どこにでもある興行システムの映画館だけでは（現状です）「映画のまち」とは言えません。
多摩川サイクリングロードを生かして、他区市と連携しての自転車イベントの実施など、「サイクリングの街」として活性化を図ってほしい。
国策になるレベルだとは思いますが、市内だけでも取り組んでくれるとうれしい。・自転車道を整備してほしい（乗り入れNGもあっていい）・大人を含めて、ルール教育・マナー向上を促進してほしい。・歩行者、ドライバーの立場からは危険な自転車走行が多く、自転車に乗る立場からは、安全安心に走行できる道が少なすぎる（車通りの多い所はコワすぎる一方、歩道は狭すぎて歩行者とすれ違えない所が多い）・ただし、車側にも自転車も車両との認識が必要なのですが…
深夜バス復活については京王電鉄に上申すべきなのではないでしょうか…
どれ位の効果があるのか想像がつかない
駅前広場が上手く活用できていないように思える。ライトアップも中途半端。ベンチの数ももっと使いやすく、合理的なデザインにする。駐輪場の無料化を充実させる。駅前の信号や横断歩道を音声アナウンス式にして視覚障がいの方でも安心できるようにする。子どもが元気に遊べるスペースは、安全が確保できるよう、自転車をきびしくとりしめるようにする。にぎわいと活気をはきちがえないよう、うるさくしない。
今の人が多すぎない環境、落ちついた雰囲気が好きなので、積極的に取り組んでほしいとは思いません。
調布駅周辺開発ばかりでなく、他の地域もおねがいます。

<p>鉄道あとに大至急散歩道，遊歩道を作ってほしい。緑がたくさんあって有酸素がよい。そうじ等は Volunteer 又はお年寄り～若い人～子供にやってもらうのもよい。移動車でのカフェ等もいくつかはあってよい。ex1) この遊歩道沿いにこども食堂や子供たちの居場所などあってよいのでは？ex2) 社協主体（？）の 100 円コーヒーのお店とか（以前のちょうふだぞう etc）とか通常は静かな散歩道でイベントのときは移動カフェがあるとか～風流，趣のある，趣味のよいまちづくりをお願いしたい。なぜならば調布のまち，道路はにぎやかかもしれないがゴチャゴチャしていて，おしゃれでなくて（むしろきたないかんじ），気分よく歩けないイメージ。おしゃれでほどよい距離感のある明るいにぎやかさ，ならよいのですが…。にぎわいも度を越すと軽々しくてうるさく感じます。にぎわって活気のあるところと静かでおだやかなところと両方ほしいです。区別して可。</p>
<p>京王線が地下化されたのにも関わらず，調布駅のバスターミナルが北口，南口で分離したままなのはおかしい。</p>
<p>道路整備を行い，輸送力強化してもらえると良い。調布駅前の広場の活用がカギだと思う。（阪神甲子園駅前のような活気があると良いな）</p>
<p>20 号を含めせまい道，歩道のない道が多い。</p>
<p>“食”に対するアピールがない。以前「大盛り」がありましたが中途半端。調布がメインのブランド野菜・果物，開発。交流地域との物産販売。e x. 週がわりのイベント化→報道が紹介する形でのフォローを</p>
<p>「映画のまち調布」といっているがアピール力もそれにふさわしいイベントや実行がほとんどない，もっともっと力を入れるべき。</p>
<p>上映中の映画の宣伝（紹介）をもっと上手に行う必要があります。（調布駅の出入口，通路，広場等で）今は少なすぎて何をやってるのかほとんどわからない状態です。一人一年に 3 回は映画館（トリエ C）に足を運んでももらいたいです。</p>
<p>美術館，博物館を作る（他の街から人を集められるような，立派なもの）ことで，街を高める</p>
<p>公道の安全性，道幅の確保。</p>
<p>ロピア，スーパーバリュー，コストコなどの魅力的なスーパーが無いです。</p>
<p>仙川周辺に関して述べるならば，現在のままで充分かと考えられるが…</p>
<p>コロナで色々中止になってしまったりですがその前は私も福祉祭で参加してました。たくさんの方が来てくれ早くコロナ以前の世の中にもどってもらいたいと思います。まだしばらくムリです…？</p>
<p>国領駅前整備されてきれいになったのですが，緑が少なくただの広場で無機質なイメージです。駅をでた時に魅力的な広場になってほしいと思います</p>
<p>地下化した電車の跡地の広場や道路の使い方をもっと市民が使える公園，カフェ，憩いの場にしていくことを希望</p>
<p>民間の力を活かすための支援に行政は力を入れるべきだ。</p>
<p>東部仙川，市の施設が少ない。スポーツ施設，一時預り保育等</p>

国領駅前に謎の空間ある。コンビニでも建てろ
ミニバス等移動手段が欲しい。駅前に店を誘致してほしい。
団塊の世代の男性たちを街に呼び出すような催しを考える。
うるさすぎる街にはなってほしくない
駅前（調布）だけでなく、他の地域にもぎわいのある街にほしい
チェーン店ではない事業者（ベーカリー、パティスリー、コーヒー店、他）調布ならではの個性的なお店が増えると良いと思います。
行って1~2時間軽くすごせるような公園や遊技場！！調布は町がつまらない。水木マンガを推すなら、中途半端ではなく、市内全部が水木さんワールドで歩いていて楽しい！と思えるようにしないと。
多摩川グランド（河川敷）や、京王閣競輪場におけるイベントなど行うたびに、けっこうな来客があると思います。この辺に何かヒントがある様に思います。
市内で使えるモバイル決済が導入されると良いと思う。→ポイントバックがあるもの。「せたがやPay」のようなもの。
調布市にはおいしくて、おしゃれで、健康にも良い飲食店や、子供やご年配の方が集いやすいお店がたくさんあります。すばらしい志をもって営業しているお店がずっと続けられるように、援助や支援を継続的にしてほしいと思います。
歩くことが好きなので、よく散歩をしますがふらっと入れるカフェなどがもっと増えると若者が集まるのではないかと思います。（下北沢風の開発など）また、サッカーが好きなので、もっと市が一体となりF C東京を盛り上げてくださると、友人がもっと誘いやすくなるかなと思うので、ぜひお願いいたします！！
現状維持で良い
経済が活かなければ何も生まれないので、経済活性大事です
映画のまちとか、水木しげるさんは正直どうでもいい。しっかり経済を回す施策をしてほしい。
植物公園近くの都有地に映画の歴史やセットなどが見学できる施設を。それにプラスして水木しげるワールドととりまく妖怪たちなど、展示。
調布駅周辺に交流施設が集まりすぎている。神代団地（老朽化）を再開発して、1階部分を共有施設、老人ホーム等、団地全体を活性化すべき。（家賃高により高令者が住みにくくなっている）公団と市が一体化して推進してほしい。
これ以上の商業施設は必要ありません。とにかく、図書館を中心とした文化施設の拡充をお願いしたい。
色々なイベントを企画し、他の地域の方が多く調布を訪問して下さると良いです。また駅前にある調布ほっとステーション？など発想は良いが、センスがないので町の雰囲気はもう少しおしゃれで洗練されてほしいです。
駅前広場を有効活用してにぎわいを生み出して下さい

市内には日本有数の音楽学校があり、音楽家も各地域に居住している。それらの人的資源を十分に活かすべき。
駅前広場：ムダに広いでフリマもいつも同じでつまらないし、オシャレな複合施設を駅前ではなくていいから欲しい。駅に何もないので結局吉祥寺や新宿にでてるので。
プレミアム付き商品券、最近府中市がやっていて、調布がやっていない。ぜひ、やって欲しいです。水木マンガはネタが古すぎるので、味スタがらみ（サッカー等）を生かした方が良い
駅前広場の活用について。緑の大きな木を戻し、又は移植して、他の駅前とは違う調布をアピールする。癒しを求める人々を集客し深大寺、植物園、多摩川などへも誘導する。“都心に近いが自然も魅力的”という調布市を前面に出した方が効果的だと思う。
鉄道敷地の連続性を考慮した有効活用、公園や駐輪場以外にも相応しい用途はないか。調布駅が地下化し、他県等が来訪した人がどこに駅があるかわかり辛いとの意見があった
回遊性の点だと、ガードレールのない道が多く、子どもをのせた自転車ユーザーが多いので交通事故が心配。車と出くわさない遊歩道、さんぽ道があるといいと思います。
映画館が作られたが、利便性が良くない。雨の場合でも、ぬれずに駅から映画館まで行けるようにすべき。大学生等若者が、魅力をもつような店等を増やすべき、吉祥寺のように！！
柴崎駅周辺にお菓子やさんなど小さいお店がたくさんできて嬉しいです。小さなお店に頑張ってもらえるようなまちづくりがしたいです。
調布が他の近隣地域にうもれない特徴ある施策を行っていくべきと考える
「1」について、以前の調布駅南口広場は、何気なく通ったときにイベントがあったり、木陰もあり、調布でとても好きな場所でした。鉄道地下化、駅前再開発で当初は期待があったものの出来上がった、北口ロータリーも使いにくく、南側も、福祉センターやグリーンホールも、そのままではなくなってしまい、とても残念です。総合福祉センターが移転してしまうとのことで、最もアクセスに不便がある方々をより不便な場に移されてしまい、市の進め方含め納得がいきません。駅前を歩くたびに、残念さや怒りがわいてきます。福祉について市を信頼してきたのに無念です。せめて、総合福祉センターの一部を調布駅前に残し、障害者や高齢者が憩えるとともにいろいろな方の目にふれ気軽に訪れられる場にしてもらいたいです。「2」で書いている「道路ネットワーク」が、車道のことだけを言っているなら、反対です。調布市内の歩道は歩きにくいところが多いです。車優先でなく、「目指すまちの姿」に書いてあるように「歩いて楽しいまち」となるよう安心して利用できる歩道、自転車道の整備を計画的に進めてもらいたい。1, 2 含め、大きな都市計画という点では、とくに市民が主人公という視点が欠けていると思う。
名所がないから金がない
自然をこわさない街づくり（木などを切ったりしないなど）・鉄道敷地跡は緑の公園にするべき
駅が遠い、地域の開発、施設の充実化。
てつみちの雰囲気が好きなので前に線路だった場所をもっと活用してほしいです。
駅前の景観が美しくない。看板の大きさ・色などを市の条例で規制してほしいです。また、ゲームセンターの外に聞こえる音についても無秩序すぎて、もはや騒音でしかないので規制が必要と思います。

調布駅→ランチ調布，調布駅→三鷹駅方面の交通が便利になれば活性化すると思う
優先的ではない
駅前が商業地のみ，公園などのパブリックな空間が少ない。ミドリあふれる→生産緑地は何らかの保全。から住宅あふれるになってしまっている…
無料循環バスの促進，医療サービスへのアクセス，介護サービスへアクセス，病気，相談，子育て等相談窓口。どれも現在は，有償化，費用がかかるので腰が重い。
駅前広場は広いので，もっと有効活用してはどうか？現在イベントを行ってもあまり活気がないように見える。子供の体験イベントなど（例えば，工事車両に乗るなど）府中では毎年働く車のイベントがあり，たくさんの車両や試乗して写真がとれる。親子を巻き込むと，活気づく。・商店街がシャッター街になっているところが多い。地域や若者の力で活気づけられないか？と思う。下校時など子供の安全を守るためにも，商店街がにぎやかである方がよい。・祭りなど少ないイメージ
電車メイン，バスをたまに…という車非保持者ですが，特に不便なく暮らせています。
新しい施設を次々と作るのではなく，歴史や情緒のある深大寺近辺を生かす街作りを目指してはどうかと思う。
駅南の広場は，市有地で広いので人が集える憩いの場を作れば，人の交流も生まれる。災害の時，広場は役立つと思う。大きなロータリーを作らずとも今のロータリーを拡張して緑の多い憩いの広場にする方がよいと思う
年齢を問わず地域の活動する機会を提供すれば，人と出合いが出来るかと思います。
つつじヶ丘駅の駅前開発が全くされていない。商店街であるべき立地にマンションのみが立ったり，駐輪場が出来たり，活気ある計画的なまちづくりが全く出来ていない。どうして，仙川駅の街づくり（魅力ある）を手本として計画しないのか？・柴崎駅の開かずの踏切は，改善されるべきだ。
普段着の衣料品（下着類，くつ下等）のお店を充実すること。セーター，スカート，スラックスも含む。
調布駅前の広場を早く完成させて下さい（現状ではみっともない！）
調布で採れた野菜や果物などの「地産地消」の推進
大型ショッピングモールがあるといいなー
駅前に子供が遊べる場所が少ない。日影のあるベンチ，水道，トイレ，子乗せ自転車おきばがないと充実したあそび場にならない。
日活映画が盛んな頃，地元の人達がよくエキストラにかり出されていました。今では，良い思い出です。この先の調布の発展を望みます。
柴崎駅北口の道路を広げる計画があると聞いた。広げるには，そこにあるお店が閉店もしくは移転しないといけないと思うが，広げたとして，残った空いた土地には何もできない，とも聞いた。これが本当だとしたら，ただでさえお店の多くない柴崎は，よけいに廃れてしまうと思います。それよりも，柴崎駅の開かずの踏切を何とかしてください！！

<p>駅周辺について、ゴミのポイ捨てが増えてるように思います。清掃活動もされているとは思いますが、ゴミ箱を設置することも検討いただけませんか？</p>
<p>柴崎駅高架化の建設案は中止となる様なので同駅調布駅側の地下通路の利便性の良い利用方法を検討してほしい。</p>
<p>調布駅周囲のバス通りが危険すぎる。人流に対して歩道が狭い。車同士も危ない</p>
<p>駅開発により今はかなりにぎわいがあると思うのですが、気軽に入れるカフェが少ないこと都心にあるような営業時間が長い飲食店などが（居酒屋のぞき）少ないことは少し改善点としてあげられるかなと思います。上記改善するとより若者層が入ってきやすい気がします。</p>
<p>・総合体育館の駐車場無料化・西調布体育館の代替体育館の確保</p>
<p>・街や事業を支える裏には中・小の事業者・企業の力があってのこと、目立たないけれど大きな力をもっている方々をしっかり支える市であってほしい。</p>
<p>特定の地域にだけお金をかけるようなことはしなくていい。</p>
<p>調布の駅をもっと活気ある町にしてほしい。ビルがたっているんなテナントが入っているけど</p>
<p>調布駅前広場が樹木も少なく特徴もない。他の駅前広場も参考に魅力的なものに出来る様、進めて欲しい</p>
<p>仙川駅前の桜の木を再生（移植）させて欲しい</p>
<p>パチンコに良いイメージはない</p>
<p>花火大会復活希望！おらご仙川夏祭りも。子どもたちが、調布のまち、地元を知り愛着をもてるようになるようなイベントを、また積極的にやってほしい</p>
<p>映画，マンガいいでしょう。もっと考えるべき事が！！</p>
<p>駅前広場周辺の電線は、すべて地中に埋設するべきだと考えます</p>
<p>トリエ調布c館のてつみちは元々鉄道敷地だったところにできたものだと思うが、平日休日問わず賑わいをみせており、街のシンボルにもなっていると思うのでぜひ今後も続けてほしいです</p>
<p>駅前はマナーの悪い家族連れが目立ち、監視員などを配備出来ないなら理想と現実を考えて街づくりすべき</p>
<p>期待しております。</p>
<p>もっと若い経営者のお店が増えたらイイと思う。その支援。</p>
<p>調布には深大寺など、観光地とも言える財産があるが、まだその財産を生かしきれてない。何回訪れても楽しいと思えるのは、細かい路地に小さなお店がひしめいていたり、足湯などがあって楽しく散策できる町だと思う。一度見たらもうなどに行かなくていいと思われてしまうようにしない研究をすべき。</p>
<p>まずは、道路ネットワークの整備が、急務</p>
<p>吉祥寺のように雑貨店や店が増えて欲しい。他のエリアからも遊びに行こうと思えるような街にしてほしい。仲間と集まるにも、絶対調布にとはならない。店も少ないから。</p>

調布内に有る大学と市民の交流
調布市にタリーズがない。誘致をしてほしい。ブランチ調布の店舗ががっかり
ハリウッドほどの規模ならともかく、日活その他の撮影所があるだけでそれらを市の目玉にすることは難しいと思います。それよりは味スタ周辺を中心に商業エリアを展開するなどした方がまだ活気が出ると考えます。調布駅周辺については、京王線地下化により活用できる土地を商業活用し、駅前の利便性や魅力のアップに繋げて頂きたいです。また駅前については、一部活動家の反対意見に左右されることなくさらなる開発を進めていただき、賑わいを創出してもらえよう希望します。
aonaのような育児中のお母さんがリラックスできる施設が様々な地域にできるといいと思っています。調布市内はさほど電車による移動時間も少なく、バスもたくさん運行しているため、最寄りの駅でなくても「今日は〇〇駅の赤ちゃんカフェに行ってみよう」といった育児で大変なママさんの楽しみのレパートリーが増えるのではないかと思います。
人が多すぎるのは嫌
布田駅からバス停が遠くて不便。ロータリーをもっと上手く活用して欲しい
個人経営の商店、カフェの紹介機会を増やす
水木マンガの生まれた街をことあるごとに強調している印象があるが、効果の検証はなされているのか疑問。なぜ水木しげるにばかりこだわるのか謎に感じる。
若い人も参加できるような場を設けること、特定の人がいろいろやらないようにする制度にして、広くみんなが参加できるようにすること
仙川商店街は日中は明るくあたたかい商店街だと思うが、夜風俗の店員が声をかけてきたり煙草を吸って大声で笑っていたり治安が悪く、改善して欲しいと強く思う。
他には、これからを見据えた空き家対策も考えて欲しいと思います。また、都内ではどこも同じと思いますが、特に自動車の利用が多いので、道路の整備も大切だと思います。しかし、長期的には過剰過ぎる設備投資もまた不要だと思います。20年、30年経てば環境の変化や生活スタイルも変わっていくと思うので、見直しに対応出来ると理想的かと思っています。
駅前広場の使い方、整備を早急に検討して欲しい。広場として残すのであれば、11～12月はクリスマスマーケット、夏はお祭り、季節問わずステージでの音楽演奏等の実施で、にぎわいや調布の特色を創生する。
駅周辺などに商業施設の積極的な誘致を行うと良いと思う。私自身転居してきた理由に、駅周辺の利便性、充実さが魅力に思えたので、そこをもっと充実させると地域活性化につながると思う。
大きなモールがあると良い。
調布駅だけでなく他の駅も活性化してけると良い
旧甲州街道の道幅が狭いため、土日祝日の車での移動が困難です。そのため品川道、甲州街道も渋滞になっています。

<p>古いものは良き形で残し、新しいものはセンス良く調布の街と調和した形で開発する。目先の補助金目的で計画を安易に早く解決しようとするのではなく、しっかりと調布の未来を見据えた計画を練る事。その為には建物の設計士だけではなく、ゼネコンのアドバイザーやランドスケープ設計士等、緑の事や機能性等多岐にわたる箇所から精査が必要なのではないか？実際に施設を使用している的確な視野を持った住民、企業、官民共に検討すべきと思う</p>
<p>映画のまち調布と水木マンガに投資するよりも、調布駅だけではなく、他の主要駅周辺の経済活性化の為の施策が重要である。</p>
<p>「映画のまち」「水木マンガの生まれた街」「深大寺植物園」「深大寺そば」等々の資源の魅力をPR。産業観光資源の掘り起こし、既存の観光資源のブラッシュアップを図る。</p>
<p>駅周辺の整備による活性化は重要。ただ駅前広場（国領・つつじが丘）が従来からのデザイン（古い昔のコンセプト？）の様に感じ、正直言って使いにくいです。「駅は徒歩か自転車で来て利用する。あとはタクシーを使ってね」を前提になっているのか、駅前に10分程度でも車を容易に止める事を前提としたエリアが必要です（出し入れしにくいキツキツの有料の駐車場はありますが）。多くの物を買ったら家まで車で運ぶ事も多く、駅から離れている地域からは車で送迎する方も多いと思います（特に子どもたちや高齢者の送迎：乗降にも時間がかかります）。障害者用ではなく「幅の広い、出し入れしやすい」だれでも利用できる駐車エリアが必要だと思います。多くの人が、多くの物を持って、容易に出入りできる環境が重要かと思います。無駄なオブジェ（美しくもなく、感動も生まないもの：赤坂プリンスの入り口のオブジェとか・・・）や植樹・植栽などは不要です。</p>
<p>パチンコ屋は不要。街のクオリティを下げるだけです。特に調布駅前の貴重な立地をたくさんのパチスロが占めており、非常に邪魔です。トリエC館まわりなど綺麗で老若男女賑わっています。目指すべきはそこだと思います。</p>
<p>水木しげるや、かつての石原プロダクションにちなんだシンボル(像など)があると町おこしになるのではないかな。</p>
<p>調布駅前の広々とした空間はとても素敵だと思います。またトリエやパルコなどといった大きなお店もあって活気があると思います。</p>
<p>官民連携による人の集まる施設作り。収益の上がる施設がもっと必要、民間資本にて施設建設。遊休地をより活用し全国から人々の集まる施設建設。</p>
<p>賑わいすぎるのも調布市の魅力を害する恐れもあるので、バランスは大事。その意味では、民間企業等の取り組みをサポートするような支援策を中心に据えると良いのではないかな。</p>
<p>大手流通に依存しすぎず、住民による自走する賑わいを作る方が長期的には行政コストがおさえられると感じる。</p>
<p>芸術に溢れた街にしたい。所々にアート作品があったり。鬼太郎や映画のキャラクターがいたり。ワクワクする街にしたい。</p>
<p>国領駅・布田駅・調布駅の駅前広場を活用したイベントを色々やる</p>
<p>「シネマフェスティバルでは調布市民は無償で映画鑑賞」「花火大会での調布市民専用スペース」等々、調布市民であることの特権を得られるようにしたほうが良いかと思います。それによって調布市民は、益々調布という”まち”に愛着をもち活気に繋がると思いますし、今後、調布市の人口増加に繋がる可能性があると思います。</p>

<p>商店街を盛り上げてほしい。アミューズメント設備も良いが、町として活気があるのは 商店街だと思う。最近、家賃が高いのか個人店の減少が目につく、新規で出店するのはチェーン店ばかりで寂しい。</p>
<p>現在の「にぎわいと交流」はイベント期間限定のものを感じる。例えば 11 月の水木しげるさん追悼イベントなど。イベントが盛況なのはとても嬉しく感じるが、「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」を謳うのであれば、日常生活のなかでそれが感じられるようにしてもらいたい。かつては商店街を通して人と人との交流が目に見える形であったが、今はだいぶ簡素な印象で商店街は飲み屋街になってしまっている。「にぎわいと交流」の中に、是非、人の温かみが日常的に感じられるものとしてほしい。「活気」「交流」で短絡的なイベント実施ではなく、市内の事業者、経済が活性化したことからの「にぎわい」「活気」に繋がるよう行政として取り組んでほしい。</p>
<p>柴崎駅の踏切を改善してほしい</p>
<p>国内の人口が減少していくなかで、市内人口の維持や増加については、自治体での取り組みで明暗をわけることになると思います。インフラの整備は重要ですが、どういったかたに市民になってもらうか、定住してもらうかという視点をもって優先順位を設定することが重要となります。ターゲット市民の例) 夫婦がそれぞれ仕事をもっている、自然の中でのくらしに重きをおく、最先端の技術をつかいこなすなど</p>
<p>にぎわいと交流のある活気に満ちたまちづくりは、市民一人ひとりが、まちに愛着を持ち、関心を持つことにつながると思います。</p>
<p>東京スタジアムがあるのにスポーツよりも映画や水木マンガに固執している理由があまりよくわからない。現在進行形の調布の魅力はスポーツ観戦であり、映画や水木漫画は主に過去の魅力ではないか。やや方向性が間違っているように感じる。Jリーグの開催は定期的に行われているのだから、それをメインににぎわいを創出できないものか。都心を狙う FC 東京はいずれ調布を捨てる。迫害され続けた東京ヴェルディも調布を出て行く。いずれ、調布から Jリーグのチームは無くなる。FC 東京ばかり引き留めようとしていないで、東京ヴェルディも応援することでリスクヘッジをすべきだと思うが、過去の経緯に固執してそれができないようであれば、馬鹿な話だと思う。それが調布市民の利益に本当になっているのか？東京ヴェルディのユースチームが調布にあたりと、調布市民も東京ヴェルディに関わる人が一定数いるのにもかかわらず、応援しないのが馬鹿げている。</p>
<p>街づくりと呼ぶには局所的なものが多い。実現は難しいかも知れないが、調布市全体、または地域ごとに一貫した計画がありそれが尊重されていれば街並みは魅力的になるはず。</p>
<p>にぎわいの里が賑わってきたのはとても良い例だと思います。</p>
<p>バス（ミニバス）の本数を増やして欲しいです。（バスが小さくて、直ぐに混んでしまうため）また、夜もう少し遅くまで動いてくれると助かります。</p>
<p>駅の広場の近くに遊具のある公園がほしい</p>

⑤人と自然がおりなすうるおいあるまちをつくるプロジェクト

5 人と自然がおりなすうるおいあるまちをつくるプロジェクト

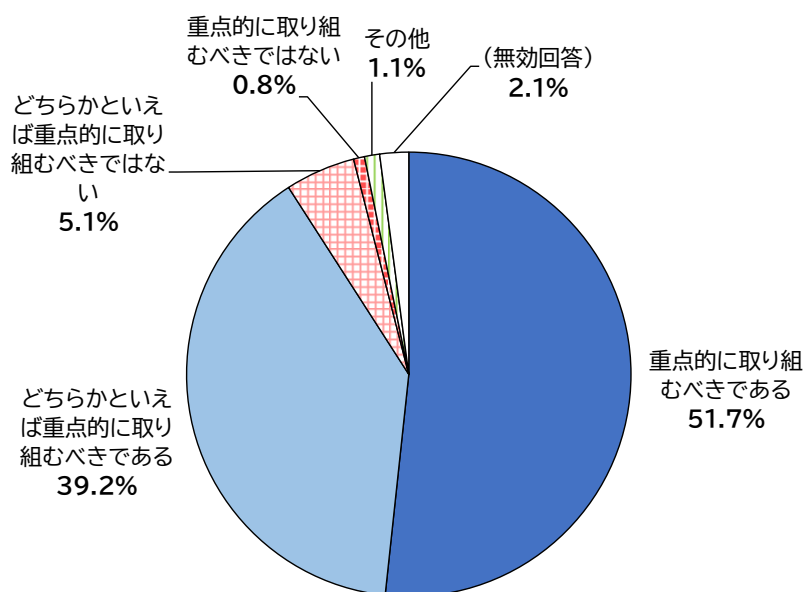
《目指すまちの姿》

- 環境保全に対する意識の一層の高まりと併せて、脱炭素や循環型社会の形成が進んでいます。
- 大切な財産である緑と水辺環境が守り育てられ、自然との共生が次代に継承されています。
- 地域固有の景観資源や、地区の特性を生かした景観まちづくりの取組が推進されています。

問19 「人と自然がおりなすうるおいあるまちをつくるプロジェクト」の《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。

<全体 (n=1,286) >

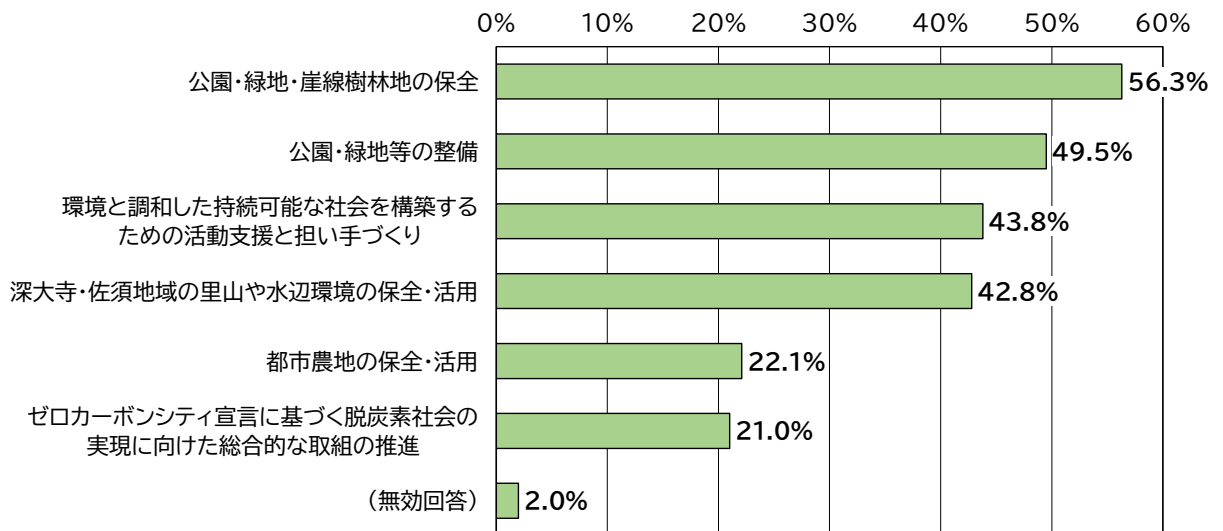
- 「重点的に取り組むべきである」が51.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば重点的に取り組むべきである」が39.2%となっており、合計で全体の9割以上となっています。



問20 「人と自然がおりなすうまいあるまち」をつくるために、どのような視点が重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「公園・緑地・崖線樹林地の保全」が56.3%と最も高く、次いで「公園・緑地等の整備」の49.5%、「環境と調和した持続可能な社会を構築するための活動支援と担い手づくり」の43.8%の順となっています。




<年齢層別>

○16～39歳で「公園・緑地等の整備」が最も高く、40歳以上では「公園・緑地・崖線樹林地の保全」が最も高くなっています。また、おおむね50歳以上では「環境と調和した持続可能な社会を構築するための活動支援と担い手づくり」の回答比率が他の年齢層と比較して高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ゼロカーボンシティ宣言に基づく脱炭素社会の実現に向けた総合的な取組の推進	270	9	18	25	43	49	19	25	48	34
	21.0%	22.5%	22.5%	16.0%	18.4%	21.6%	18.1%	23.6%	24.1%	25.0%
環境と調和した持続可能な社会を構築するための活動支援と担い手づくり	563	19	37	60	88	104	48	47	92	68
	43.8%	47.5%	46.3%	38.5%	37.6%	45.8%	45.7%	44.3%	46.2%	50.0%
公園・緑地・崖線樹林地の保全	724	21	47	93	133	115	62	58	109	85
	56.3%	52.5%	58.8%	59.6%	56.8%	50.7%	59.0%	54.7%	54.8%	62.5%
公園・緑地等の整備	637	25	48	103	127	99	45	50	87	51
	49.5%	62.5%	60.0%	66.0%	54.3%	43.6%	42.9%	47.2%	43.7%	37.5%
深大寺・佐須地域の里山や水辺環境の保全・活用	551	13	34	69	110	92	46	43	87	56
	42.8%	32.5%	42.5%	44.2%	47.0%	40.5%	43.8%	40.6%	43.7%	41.2%
都市農地の保全・活用	284	9	15	34	56	56	28	15	41	29
	22.1%	22.5%	18.8%	21.8%	23.9%	24.7%	26.7%	14.2%	20.6%	21.3%
(無効回答)	26	0	1	0	3	8	4	3	4	2
	2.0%	0.0%	1.3%	0.0%	1.3%	3.5%	3.8%	2.8%	2.0%	1.5%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い： 


回答割合が2番目に高い： 


<地域別>

○東部地域，南部地域では「公園・緑地・崖線樹林地の保全」，西部地域では「公園・緑地等の整備」，北部地域では「深大寺・佐須地域の里山や水辺環境の保全・活用」が最も高くなっています。

	合計	西部地域	北部地域	南部地域 (中心市街地)	南部地域 (中心市街地以外)	東部地域
全体	1,286	220	277	180	251	338
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ゼロカーボンシティ宣言に基づく脱炭素社会の実現に向けた総合的な取組の推進	270	47	46	41	57	75
	21.0%	21.4%	16.6%	22.8%	22.7%	22.2%
環境と調和した持続可能な社会を構築するための活動支援と担い手づくり	563	98	111	77	120	148
	43.8%	44.5%	40.1%	42.8%	47.8%	43.8%
公園・緑地・崖線樹林地の保全	724	108	146	107	150	205
	56.3%	49.1%	52.7%	59.4%	59.8%	60.7%
公園・緑地等の整備	637	121	116	84	132	174
	49.5%	55.0%	41.9%	46.7%	52.6%	51.5%
深大寺・佐須地域の里山や水辺環境の保全・活用	551	88	173	74	94	116
	42.8%	40.0%	62.5%	41.1%	37.5%	34.3%
都市農地の保全・活用	284	56	71	33	50	70
	22.1%	25.5%	25.6%	18.3%	19.9%	20.7%
(無効回答)	26	3	5	5	5	6
	2.0%	1.4%	1.8%	2.8%	2.0%	1.8%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い： 

回答割合が2番目に高い： 

「人と自然がおりなすうのおいあるまち」づくりについての主なご意見やご提案

電柱・電線の地中下をし、空や星空がキレイに見える市にしてほしい。
借用できる農地を増やす。 遊歩道や歩道を広くし、街路樹のオーナー制（市民）を導入したり、街の緑を増やしてほしい。
一部地域の環境保全ではなく、市全体で緑が多くなるようバランスをとってほしい。
多摩川の活用。緑を増やすことによりカーボン対策となる。
野川周辺地域の環境整備・魅力づくり。
農業に興味がある人、農業を目指す若者は多くなっていると思う。意欲のある農家以外の人に農地を提供するなど、農家と協力していくことが、農地の保全にも繋がっていくと思う。
2022年秋、郷土博物館分館の斜面で行っていたヤギの除草は素晴らしかった。今後も続けてほしいと思っている。近所の子どもらが大喜びしていた。
私は深大寺在住、ほんとうにここに住んで良かったと思っていますが、調布市としてもったいない気がしています。もっとバスなどの公共交通を強化しないと高低差のある土地の為、車が必須の割に駐車場は高めの不足がみ。
他市に比べてまだ調布の公園は少し残念な感じがあります。子どもたちが積極的に遊べる環境になるといいと思います。
新築の家で庭がほとんどコンクリートで覆われている家が少なくない。もっと環境に負荷のかからない家を建てるようにはできないか。公園の整備に当たっては、子どもの遊具だけでなく、せめてぶら下がり棒を設置してくれると年寄りありがたい（足を乗せる台も）。私も花を育てるのは好きだが、せっかくの植え込みが枯れるのを待っているかのようにして草花を植えるのには反対だ。草花をいつもきれいに保つのは難しい。調布駅のように区切った場所でやるのは良いが。
川沿いの環境整備をしてほしい。もっときれいに。二子玉のように。
深大寺あたりはこれが良く反映されていて良いなと感じる。
甲州街道脇のケヤキを残して欲しい
今の状況に満足しているため緑の保全はして欲しい。
象徴的な商業施設と並木道が一体となった街路があれば良い。
マンションがどんどん出来て緑が少なくなっている。又農家の税金が高く畑がどんどんなくなっている。個人の緑地を再度支援すべき。
今あるものを保全するだけでも十分、自然がある土地だと思いますので、保全と自然を活用した学習機会の創出などに期待します。
仙川駅前のような桜の木が調布駅前にあれば良いと思う
公園の保全は必要かとは思いますが、駅前に作るべきではないです。。

<p>最近 10 年程度の間に、農地面積が縮小しているように感じます。何らかの対策が必要ではないかと考えます。</p>
<p>1 日、1 時間程、犬と散歩をしています。深大寺は四季折々の緑が美しく自然が素晴らしいのですが、地面に（他の）犬のウンチが落ちていることも多く、下ばかり気にしておちおち前を向いて歩くことができないのが現状です。全ての犬を飼っている方にルールを守って、責任を持って始末をして頂きたいと思っています。何か良い方法はないのでしょうか？</p>
<p>都心に近くて緑や畑の多い、調布。外から来た人も良い所だと言います。緑を増やして市民農園もふやしてほしい。</p>
<p>緑の多い街に、一本の樹が枯れたら、そのままにしないで新木を植えて下さい。「自然がおりなすうるおいあるまち」になります。</p>
<p>公園や農地をつぶして道路やマンションにするのはやめてほしいです</p>
<p>あまりいじり過ぎない。流行に流されない。市の良さを生かす</p>
<p>道路整備等により今ある自然がなくなる事を希望します。</p>
<p>農地については、地主の節税のためではなく、地域活性のためにきちんと活用してほしい。有効に使われていない生産緑地が結構あると思う。</p>
<p>目的に応じて利用できる公園の整備</p>
<p>仙川駅周辺に子供がのびのびと遊べる公園がない。若葉小学校の通学路となっている通称「若葉の坂」（若葉図書館横からの急な坂）の樹が根がまる見えになっていたり危険を感じる。又、通学路が狭い。安全性を第一に取り組んでほしい。</p>
<p>公共交通機関以外の化石燃料動力乗り入れ禁止日の制定。</p>
<p>自然保護の担い手づくり（若者への推進）</p>
<p>自然を大切に、映画やスポーツなどの文化的資源によりみがきをかけ、アピールと、キャッチフレーズを大切にすればありがたいです。外国の映画祭も楽しみにしています。</p>
<p>いろいろな世代層に向けたサステナビリティ教育（環境教育）の実施。緑地をつなげたグリーンベルトを意識したまちづくりを→生物多様性の視点で</p>
<p>調布市は緑の多い町であり、現状の施策で充分ではないか。安心、安全、子育て重視の計画を御願したい。</p>
<p>野川の桜の伐採の仕方がひどい。全く意図もなく、ただ切っていて、センスのなさ、調布への愛のなさを感じる。計画性もない。</p>
<p>都心に比べればまだ緑の多い町、美しい町である調布をいつまでも自然の多いうるおいある町にできるよう、皆が一緒になるように声かけをしたり楽しい集りをもっとたくさんしてみてもうでしょうか</p>
<p>野川は調布市民の大切な財産ですが、川沿いの桜を伐採したまま放置しないで植え換えをお願いします。深大寺周辺の緑が宅地開発により急速に失われています。行政の力で何とかならないのでしょうか。</p>

<p>宅地や駐車場に整地する為に、どんどん大きな木（何十年かかって大きくなってののに…）や永年あった自然の森林，畑がこわされていくのがつらい。かっこつけないで，自然のままを保ってほしい＝里山を希望！</p>
<p>お金をかけないでボランティアを募集するようにして下さい。</p>
<p>自然は時として災害を生んでしまう事があると思います。保全しておく事が予防につながると思います。</p>
<p>学校と公共施設は太陽光発電を業務づけるべき</p>
<p>こまめな手入れが必要だと思う</p>
<p>②⑥緑地の草刈り，剪定，休耕地の農作に NEET などを担い手（有償）とし，経済自立を促す。</p>
<p>自然をたくさん感じられるところは良いところ</p>
<p>ドルトン学園下，国分寺崖線沿いに遊歩道設置の計画案がありますが，狸の生息地でもある上，ここ数年ふくろうの親子の姿も確認しております。その他多くの野鳥もみられることも鑑みて計画案の見直しを是非ともお願いしたいと思います。</p>
<p>「整備」の名の下に余計な土木工事や建設工事が多用されないことを望む。 ありのままの自然や里山風景を保全してもらいたい。というより，もっと増やすことを考えても良いのではないかな？</p>
<p>建物建築時に市独自の条例で（現在，あれば勉強不足で申し訳ありません）隣地との距離，緑地の確保等，規則をつくり，街全体の景観をなるべく統一する。</p>
<p>この10年で，明らかにまちの緑は減っていると感じる。たくさんの樹が切り倒され，そのままに放置されている。調布だけの問題ではないと思うが生産緑地地区も住宅地へと変貌をとげている。“緑豊かなまち，調布”を守って欲しい。これ以上壊さないで欲しい。</p>
<p>多摩川，かに山，深大寺等の自然を保全して，そこを市民が自由に利用していいということは，素晴らしいと思います。</p>
<p>ネット環境がなくても，自然と人が集まるような催し（ぼんおどりや正月など恒例のもの）</p>
<p>緑あつての調布市だと思うので，ぜひ緑・自然の保全に努めてほしい。</p>
<p>脱炭素，脱プラ，リサイクル，食料確保，調布のできることを早急に進めていただきたく，お願いいたします。</p>
<p>野川や多摩川でのイベントを増やして欲しい。</p>
<p>仙川二丁目の仙桜公園の数本あるもみじが紅葉の前にバッサリ切られてしまい残念です。昨年も今年も！剪定も大事ですが，是非時期を考えて頂きたいと思います。</p>
<p>ゴミ拾い活動などのボランティアへの参加意識を高めさせる教育・啓蒙。</p>
<p>野川の桜並木が根元を踏まれているし，年令なのか衰えてきているようで心配です。歩道も含めて何か改善される予定は無いのでしょうか。</p>

<p>すばらしいスローガンをかかげながら、今ある自然を生かしきれず残念だな～と思います。緑の保全にはお金がかかりますが未来の調布への投資と思えば価値あること。5のプロジェクトの実行に期待します。飾り文句でなく本気で取り組んで下さい！！</p>
<p>調布の良さは都心に近いのに自然にふれあえることだと思います。野川ベリの桜の植え替え、さらなる緑の充実があると良いです。</p>
<p>この40年で、どれだけの農地が住宅地になったのでしょうか。相続税を払う為農地が無くなるのは、止めて欲しいです。</p>
<p>緑は十分多いと感じている。継続性が気になる。</p>
<p>小さい子供が遊べる大きい公園が少ない。</p>
<p>バーベキューができる場所を増やしてほしい。</p>
<p>野川沿いの桜の伐採がひどい（新築建売のところ）健康な木まで切ることない。</p>
<p>近隣の武蔵野の森公園では、子どものサッカーや草野球も禁止になっています。設問2の「調布の宝である子どもーのプロジェクト」として、気軽にできる公園整備をお願いします。また、犬の散歩も多いのでドッグランを整備してだれもが楽しく過せる公園にしてほしいです。</p>
<p>運動機能の充実した大人の公園があると良い。</p>
<p>農地の担い手が少なくなり周りの自然が宅地化されている</p>
<p>安全な遊歩道，楽しいコースの整備→健康</p>
<p>「ゼロカーボン宣言」は科学的根拠がねつ造された話であることはごく普通の真面目な理系の人間には今や常識である。どうして本当のことを隠すのか，環境問題の嘘こそ，地域の役所は研究すべきで，このままではますます日本が不幸になってしまう。</p>
<p>とてもよい自然環境をいかして行ってほしい。</p>
<p>かに山キャンプ場でバーベキューや花火ができるようになると友人など呼んで遊びたいと思っています…消防法などで無理なのかな。</p>
<p>調布駅に降りたった瞬間ナニコレ？という感じです。コンクリートだらけ。「深大寺まで行かないと緑がない」というのは残念。調布の駅についたら、地上に出たら緑のあふれる酸素がたくさんさわやかな駅前であってほしい。アスファルトの道とコンクリートの建物で商売するのも大事ですが、市民が何気なくふらりと歩ける緑の中を散歩できる、まち、駅の周辺であってほしい。そして旅人にとってもほっと安心できる緑豊かな駅周辺であってほしい（ほどほどの活気は必要であってほしいですが。）そうでないと調布というまちも駅も自慢できない。特におねがいたいことはよさこい祭りは限定された駅近くだけの広場だけとかでやっていただきたい。まちをねり歩かれるとうるさくて家にいられず市外に避難せざるをえません。騒音妨害になることも考慮していただきたい。そしていくつかの自治体で行なっている昔からのおみこしやおはやし等の古典的なお祭りはちゃんとそれなりに今後も継続して実施できるよう市としてもサポートをお願いします。場所が確保できず狭いところで短時間だけ細々と遠慮がちにやってる姿を目にすると何とも地域住民として市民としてさみしく情けない気持ちになります</p>

長い目で見ての計画作りが大事，予算次第
染地の桜並木の桜が伐採されたことが，本当に残念。このこと自体が，テーマに反している。
野川の良さのアピール，水量の確保，清掃
農地が続けられる仕組作り。
環境と調和した持続可能な社会を構築するための活動支援と担い手づくり，もとても重要なことだと思います。
脱炭素という科学的根拠に乏しい（学術上論争があるもの）ことに税金を費やすべきではない。根拠のない流行に乗らないでほしい。
深大寺，佐須地域の里山や水辺環境をもっとアピールしたら良いと思う
野川の桜の保全，復活。
ボール投げや，バトミントンなどが禁止されている公園もあるので，自由に遊べる公園が増えると嬉しいです。公園の数が現状は少なく感じます。
公園の整備と安全，子どもたちが安全に遊べる公園を。
緑も木の多い町を推進してほしい。
自然と，お店が融合しているような，あたたかみのあるコミュニティを作る
調布駅前の公園が無くなった時は，残念でした。
道路整備が盛んに行なわれているが自転車道や遊歩道の整備も並行して行うべきかと
緑を残したいのならば緑はどのようにできているかよく考えてほしい
ペットと暮らす人がすごしやすい環境（緑地）整備がもっとすすむとよい。深大寺はよい環境だが，調布駅周辺は，決してやさしいとは言えない
4でも書きましたが，整備はされているが魅力に欠けるので自然と調和したまちというのが理想だと思います
散歩に行きたくなる様な道，公園，名所のコースができれば健康推進になると思います。
とにかく緑，自然な豊かな環境を守って，さらに憩いの場，公園，公園内のテーブル，イス等をつけてほしい
住み始めた頃に比べると畑や林等が宅地開発の為，格段と減ってきているように感じます
甲州街道のケヤキを切りすぎ
調布駅前の花壇の花の採用のセンスを疑います。いっそ，樹木に植え替えたらどうですか。
水害が怖い。自然をこわさないで
公園の遊具を充実させてほしい。ターザン公園にあるような複合遊具が少なく，子供達が飽きているので。

農地はゼロではなく多少あるけど、もっと活用できるとよいかも。子どもたちが農業体験したり。農業の大切さ、守っていくべきことを学べる。
土地などが絡むと必ず私利私欲に走る人々がありますが、この1点だけの改善でほとんど良い方向になると思います。結局、何をやるかではなく、誰がやるかですね。
公園などは子どもたちにとって必要な場だと思うので無くさないでほしい
上記6項目すべて重要
最新のゴミ処理状況に合せたゴミ分別方法の見直し。他所からの転入者に対する分別方法の啓蒙
ゼロカーボンは無意味だし経済活性と真逆なのでやらなくていい。
スーパー等で、果物や野菜をビニール袋につめこんでいるのが良くないと思う。カゴやコンテナ、はかり売りなどを広めたほうが環境にやさしいのではないか。それと、ビニール袋にぎっしり詰められた果物や野菜はいたみやすい。西友調布店などで買った果物がいたんでいることが多く、どうにかしてほしい。
太陽光発電の積極的導入。（蓄電池設備も）
脱炭素社会の取り組みを推進し、他の自治体からもまねされるような街になって欲しい
まず主要道路整備を強く進める。（歩道を拡幅し街路樹を増やす）商業地も並木道を充実させ美しい町なみとする。→観光客が増え町が発展する。
自然を大切に。
鉄道地下化に伴う、元線路敷地の整備が10年たってるのに進まないのは異常。（そのまま放置されてる場所が多い。ゴーストタウンみたいですよ）遊歩道として整備を早急に進めて欲しい
一度こわした自然は戻らない。行政は「保全を基礎に対策を」に徹してほしい。
深大寺周辺は自然と緑にあふれた貴重な市民の憩いの場、財産なのでしっかり整備して欲しい。
多摩川の調布側、見透しが良く、安全に運動が出来る環境でお気に入りの場所です。きれいに整備して下さりありがとうございます！
自然は一度こわすと、元に戻せないと思うので、今あるものを大事にしてもらいたい。農地がどんどん宅地や大きな建物になってしまうのも残念です。農業が成り立てるようにしてもらいたい。
じゃぶじゃぶ池など水遊び場が欲しい（夏場）自然の中のプレイパークが欲しい
根川通りの美しい桜並木を切り倒してしまい、非常に残念で可哀しい。オリンピックのどさくさに。何十年もの散歩道を奪われました。切ったら、すぐ植えてほしい。桜並木復活してほしいです。緑の調布というにはあまりにも無残です。地震、台風の被害があつてそれはわかるのだが、伐る前、木よりバリアフリーだとかそこにいた道路の課の人？に言われ、納得がいきませんでした。
子ども達が成長する過程で自然とのふれあい、自然から四季を感じる草や木、花の変化を学べる事はとても大切なので普段から遊べるような場所を守ってほしい。

緑と公園を売りにできる街ちょうふの実現
公園や緑地をつぶして、宅地になるのを数多く目にしてきました。一度、壊れた自然・緑地や樹林は、二度と元には戻りません。次世代、次々世代まで、今ある自然・緑地・公園、樹林を守り、育て、保護して欲しいです。
駅前や公園、広場などにベンチをさらに増やしてゆっくり休めるようにしてほしい
水の環境を守ることは水害対策とつながっています。都市開発や宅地開発の事前調査が十分なされているか、疑問です。民間事業者に丸投げされていないでしょうか？
優先的ではない
中央自動車道沿線の地域では騒音が気になって、落ちついた生活を欲す人が多くいるこの点、騒音対策を強化することで、より一層愛着あるまちづくりを目指したい。
子供の頃から、イベント等で自然を守るための活動に参加できると良い。
深大寺裏手の公園予定地と思われる広大な空き地の整備を進めてほしい。
3, 4, 5の違いが良くわかりません。5は、深大寺、佐須地域を特定したものでしょうか？
つつじヶ丘に住んでますが、駅前の花壇の手入れしていただいて本当にありがたいです。少しでも町並みが美しくなっていくことを期待します。
駅前にも緑豊かな、四季を感じられる公園を。理想は、計画の段階であるが現実が、かいいりしている。
調布には深大寺があるのでこれを保全。自然も大切だが、駅前（つつじヶ丘）開発が大切だと思う
木の整備をもう少し細かくしてほしい。電灯も見えず、暗かったり、少し危険と感じるときがある。
調布駅広場の樹木を以前のように増やし、自然の中での街作り、畑地の住宅建設の規制の強化、自然保護
市内の自然と触れ合うイベントの開催。商品との個包装にできる限りプラスチックを使用しない。
マンションが無駄に建ったりするのはやめてほしい。まず空き屋0にしてから新居建てろ
野菜の直売所が増えてくれるとうれしいです。
「〇〇の放流」とかは絶対にやめてほしい。
太陽光パネルについては検証をした上で問題のない物の導入をお願いします。また、パネルについて緑地の木を伐採してまで設置することは反対です
街中にゴミがたくさん落ちている。特に吸いがらの多さに悲しくなる。喫煙者の権利を守るためにも必要な喫煙所を設置してポイ捨て防止を強化してもらいたい。
現状維持で良いと思う

<p>具体的に思いついていないのですが、ゼロカーボンシティについて、市民でも家庭で推進している感を意識できる取り組みがあると良いと思います。まだ具体的な行動例が思いつかない方多いと思うので、そこを明確にすることを重要だと考えます。</p>
<p>開発や整備ということを優先で木、草花を切ってしまうたりなくすことなく、自然のもつ意味や力を考えて、人や動植物などの生き物を思いやるまちが良い。</p>
<p>順番としては後</p>
<p>自然を活かした公園。散歩はできる公園を作って欲しい</p>
<p>公園を整備するあまり、「子どもがのびのびと遊べない公園」があるのは本末転倒。ボール遊びが禁止されている公園の存在（私立・都立とも）→近隣住民が安易にクレームをつけるようなことが減るよう、理解を得る啓もう活動。子ども達の中からリーダーが生まれる活動を市にひっぱりたい。「こんな風に遊びたい」「こんな広場があったらいいな」etc</p>
<p>ゼロカーボンについては、生産・運用・破棄すべての動きを評価して欲しい。</p>
<p>調布駅前の噴水、公園の復活。集中するバスの排ガスを軽減して欲しい。</p>
<p>自然が調布の持ち味ですのでよろしくをお願いします。</p>
<p>今ある公園をできるだけ残してほしい。</p>
<p>カニ山の蛍事業など、もっと宣伝してもいいと思う。また、都立の水生植物園の入り口は坂の下にも一箇所設けてもいいと思う。なぜなら、水生植物園を抜ければ、あまりきつい坂道を登らずに深大寺へ歩いていけるから。坂の下の佐須地域には老人ホームも多く、深大寺へ散策に行くのにも三鷹通りの狭い歩道を歩いていかなければならない。歩道は下り坂を自転車が飛ばしてきたり危ないし、植物公園の中なら楽しみながら深大寺にむかうことができるので、ぜひ検討してもらいたい。さらに水生植物園の南側、高速道路の付近が資材置き場のように汚く、怖い。歩きで通る人に深大寺への道を聞かれることも多いが、あのあたりは特に何もなくて、つまらないどころか不快な風景となっているのが残念。</p>
<p>駅周辺あたりに大きめの公園が欲しいです</p>
<p>佐須地域の保全継続をお願いします</p>
<p>多摩川河川敷の整備をありがとうございます</p>
<p>多摩川周辺の自然環境は残す価値があると思います。</p>
<p>子供が走り回れる芝生のある空間がほしいです。</p>
<p>23区に隣接する調布市は今後も都市化や緑地の開発が行われてしまうことが懸念されます。現在行われているように、緑地保全を継続し緑と自然をできる限り多くのこしてもらえたいことを期待しています。</p>
<p>市内の自然が担う役割の知識の普及と、山に入る経験、緑地水辺の管理経験を子供にしてもらう、大人も機会を作る、表面的なSDGsではなく抜本的なものがあれば積極的に紹介する</p>

<p>農地登録しているにも関わらず1年通して農業されていないだっ広い土地が見受けられる。この土地の固定資産税が宅地と同じ扱いでいるのは如何なものか。きちんと農地として活用されているのかを役所抜き打ち見回りするなどして正しい税金を納めてほしい。一部の人が有益にならないように願いたい。</p>
<p>道路と駅をもう少し使いやすく整備すること。デザインと自己満足の調布駅、布田駅、国領駅の整備は利便性に乏しく使いづらい整備でした。もっと案を広く作り市民の投票で決めることをしてもらいたかった。とか</p>
<p>立地や整備含む良い公園が思い当たらず、違う市へいくため調布市にも欲しいと思う。</p>
<p>調布市内は農地も多く残っているところなので、保全に取り組んで欲しいと思いますが、継承者の問題もあると思います。安易に住宅地への転用は個人的には避けるべきだと思います。</p>
<p>自然が多い所が調布の魅力だが、緑（特に農地）がマンションや宅地等に開発されるケースが急増している。魅力が減少していく状況を、行政がコントロールして欲しいのと、今後のビジョンをどう考えているのかを聞きたい。</p>
<p>古い公園が多い。芝生で遊べる公園にしてほしい</p>
<p>都心に近い立地で、地元野菜が気軽に手に入る環境はとても魅力的だと思う。</p>
<p>キャンプできるところや焚き火できるところがあると嬉しい。もちろん、使用するのに有償で良いと思いますが。</p>
<p>カニ山など素晴らしいロケーションを活かしてほしい。河川だけでなく里山にも注力してほしい</p>
<p>東京オリンピックの遺産の活用、味スタ周辺のランニングコースの整備、市内サイクリングコースの整備</p>
<p>脱炭素も極端な電気自動車の普及など現実的ではありません。レンタサイクルなど最近多く見かけるようになり、便利にはなっていると思います。</p>
<p>仙川崖線緑地の手入れをもう少しよくやって欲しい。暗くて雑草など鬱蒼としている時期が多く、間を通り緑ヶ丘団地につながる道路など子供や女性は特に怖いと話をよく聞く。他の公園等も含め、新しく造るより維持管理をしっかりやってもらいたい。</p>
<p>自然、自然というのが調布市の自然をどこまで考えるのかが問題。調布市の中心から離れた周囲で手が届きにくい不便な所に自然を残し、自然と呼ぶのではなく、中心にあった樹木数百本を一斉に伐採する行為は「人と自然がおりなすうるおい」ではないと思う。中心にこそ、残された自然を次世代に引き継いでいくべき。また、駅地上の簡易的な花壇やベンチは景観が良くないし、タコ公園の手入れもなければ、活用されていない空間、日差し避けもなく、もう少し計画、デザイン、アート感覚はなかったのか？とセンスを疑ってしまう。</p>
<p>税金対策の為の実質非農地を生産農地化または住宅/商業施設化を推進すべきである。</p>
<p>調布市の田園景観、田畑を保護、活用しながら保全を図る。</p>
<p>子どもたちにより環境を提供して欲しいです。</p>
<p>公園の数や、緑議論の前に、公共施設（公園含む）の障害者トイレを改善して欲しい。</p>

公園や緑地，水源等と関連していると思われる場所の保全は重要だと思います。ただ，ゼロカーボンについては，バランス感覚が大切だと思いますので，総合的に見て対策をすすめるのが良いと思います。
農地の保全と活用を重視してほしい
都の方針に基づき，太陽光パネルの住宅への設置，支援。既存施設への太陽光パネルの設置促進。充電スタンドの充実。太陽光，地熱，風量等あらゆる発電施設建設。自然の木の力での発電。子供が安心して遊べる公園の整備。川と安全に触れ合える施設。鳥を観察出来る施設拡充。
深大寺のドッグランの設備の改善
自然が好きで調布に住んでいる人は少なくないでしょうから今後も街の活性化も大事ですが，自然との調和を重要視してほしいです。アンジェがなくなった時は皆悲しみましたから。
脱炭素の取り組みは必要だが，調布市単体での推進ではあまり効果がない気がします。なので，別の観点の政策を中心にした方が良いのではないかと思う。
住宅地の中にある緑地の保全
かに山を含めた野川エリアは調布の宝。農地を残す，木には手をつけないといった消極的態度だけでなく，本来の里山に対する共生の姿勢をもっと打ち出してほしい。
緑を絶やささない，むしろ増やしていくような街づくり
せっかく深大寺があるのもっともっとPRする
緑地帯を増やす取組み
日常の些細なことですが，歩きタバコ，タバコやゴミのポイ捨てを取り締まるような仕組みを作してほしい。
自然は，ときには人に牙を向きます。いかに自然と共存していくかが重要かと思います。
やはり，緑地の整備が望ましい。個人的には，市民テニスコートの増設が希望です。廻りに比べて，調布は格段に少ないから。
野川沿いの桜の木は調布の魅力の1つだと感じている。近年は樹齢で伐採されてしまい残念である。伐採後はどうするのが分からない。できることなら新しい桜を植林してほしい。
調布の自然を維持保全してほしい
野川と国分寺崖線を中心に残っている環境の保全をおこなうため，市街化の調整や生産者緑地の転用など総合的な街づくりが必要
これも市民一人ひとりがまちに愛着や関心を持つことにつながると思います。保全や整備をしないと，公園や緑地に近づかないようにしようとなってしまうと思うので，保全や整備をし続けることが大切だと思います。
子どもたちがたくさん走って遊べるような，広い公園が増えるといいのではないかと思います。

(2) 施策の推進, 成果向上の4つの視点について

新たな基本計画では、複数の施策への波及効果を期待して、以下の4つの視点から、施策を推進し、成果の向上を図ります。

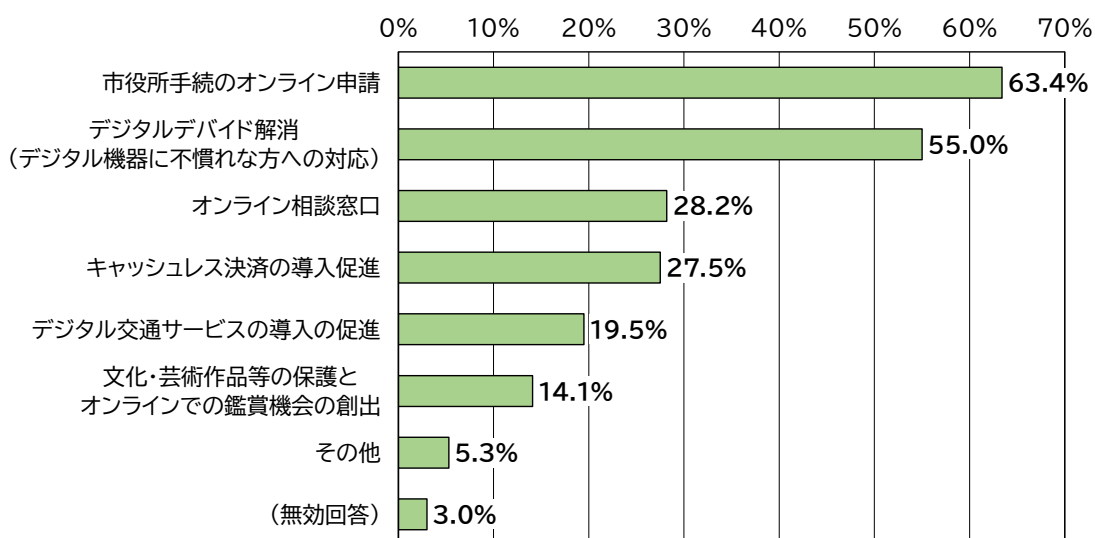
○デジタル技術の活用の視点

国や東京都がデジタル化に関する方針を打ち出す中、市としても、デジタルデバイド対策に配慮しつつ、行政手続や市民サービスにおけるデジタル技術やデータを活用した市民の利便性の向上を目指し、積極的な取組を推進します。

問 21 あなたは、デジタル技術活用の視点について、どのような取組が重要だと考えますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「市役所手続のオンライン申請」が63.4%と最も高く、次いで「デジタルデバイド解消（デジタル機器に不慣れな方への対応）」の55.0%、「オンライン相談窓口」の28.2%の順となっています。



<年齢層別>

○16～59歳で「市役所手続のオンライン申請」が、60歳以上では「デジタルデバイド解消（デジタル機器に不慣れな方への対応）」が最も高くなっています。また、20～39歳では「キャッシュレス決済の導入促進」の回答比率が他の年齢層と比較して高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
市役所手続のオンライン申請	815	27	62	135	195	156	65	45	80	48
	63.4%	67.5%	77.5%	86.5%	83.3%	68.7%	61.9%	42.5%	40.2%	35.3%
オンライン相談窓口	363	10	24	42	65	62	33	32	57	38
	28.2%	25.0%	30.0%	26.9%	27.8%	27.3%	31.4%	30.2%	28.6%	27.9%
デジタルデバイド解消（デジタル機器に不慣れな方への対応）	707	17	31	52	109	129	69	71	137	91
	55.0%	42.5%	38.8%	33.3%	46.6%	56.8%	65.7%	67.0%	68.8%	66.9%
キャッシュレス決済の導入促進	354	15	43	71	91	57	24	15	25	13
	27.5%	37.5%	53.8%	45.5%	38.9%	25.1%	22.9%	14.2%	12.6%	9.6%
文化・芸術作品等の保護とオンラインでの鑑賞機会の創出	181	13	15	20	30	20	8	23	28	24
	14.1%	32.5%	18.8%	12.8%	12.8%	8.8%	7.6%	21.7%	14.1%	17.6%
デジタル交通サービスの導入の促進	251	10	23	38	54	51	15	12	31	16
	19.5%	25.0%	28.8%	24.4%	23.1%	22.5%	14.3%	11.3%	15.6%	11.8%
その他	68	0	1	7	10	15	5	6	13	10
	5.3%	0.0%	1.3%	4.5%	4.3%	6.6%	4.8%	5.7%	6.5%	7.4%
(無効回答)	39	0	0	1	6	4	3	4	11	10
	3.0%	0.0%	0.0%	0.6%	2.6%	1.8%	2.9%	3.8%	5.5%	7.4%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：



○共創のまちづくりの視点

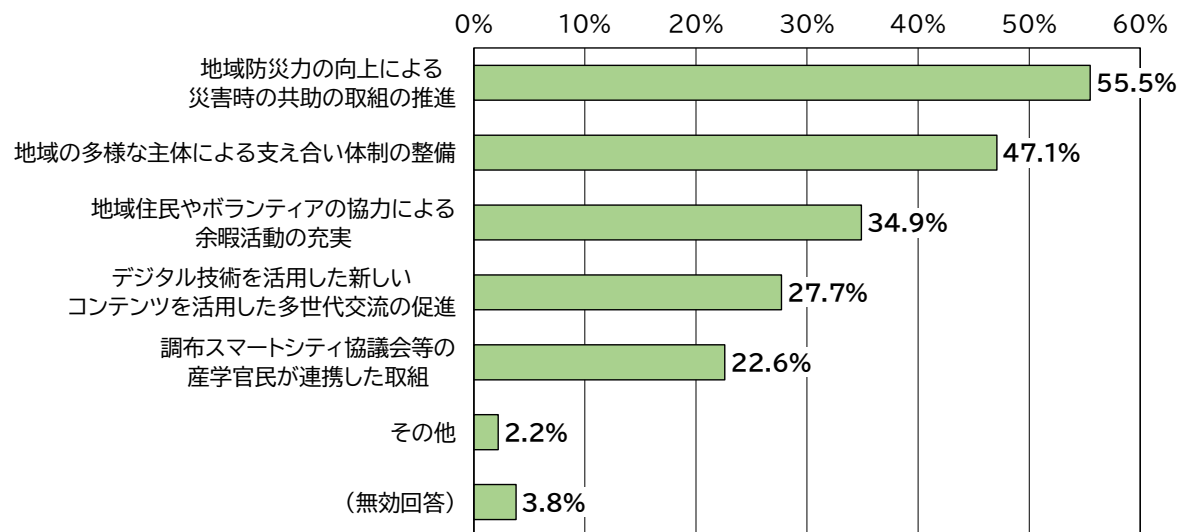
多様化・複雑化する行政課題や市民ニーズに的確かつ柔軟に対応するために、福祉、環境、防災などの様々な分野で活動する市民や団体とともに考え、ともに行動する、参加と協働による共創のまちづくりをより一層発展させていきます。あわせて、調布スマートシティ協議会[※]などと連携・協働しながら各施策に取り組みます。

※デジタル技術を活用して、調布市民の生活の豊かさや、地域の持続的成長に繋がる新しいサービス・事業の創出等により、調布市が抱える社会的課題を解決するため、令和3年6月24日に市と連携関係にある企業・大学等の4者により共同で設立しました。

問 22 あなたは、共創のまちづくりの視点について、どのような取組が重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「地域防災力の向上による災害時の共助の取組の推進」が55.5%と最も高く、次いで「地域の多様な主体による支え合い体制の整備」の47.1%、「地域住民やボランティアの協力による余暇活動の充実」の34.9%の順となっています。



<年齢層別>

○70～74歳で「地域の多様な主体による支え合い体制の整備」が、他の年齢層で「地域防災力の向上による災害時の共助の取組の推進」が最も高くなっていますが、16～19歳では「地域住民やボランティアの協力による余暇活動の充実」及び「デジタル技術を活用した新しいコンテンツを活用した多世代交流の促進」の回答比率が他の年齢層と比較して高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
地域住民やボランティアの協力による余暇活動の充実	449	16	22	41	77	76	36	35	84	62
	34.9%	40.0%	27.5%	26.3%	32.9%	33.5%	34.3%	33.0%	42.2%	45.6%
地域の多様な主体による支え合い体制の整備	606	15	36	64	94	105	51	53	117	69
	47.1%	37.5%	45.0%	41.0%	40.2%	46.3%	48.6%	50.0%	58.8%	50.7%
地域防災力の向上による災害時の共助の取組の推進	714	19	45	79	123	123	68	62	111	82
	55.5%	47.5%	56.3%	50.6%	52.6%	54.2%	64.8%	58.5%	55.8%	60.3%
調布スマートシティ協議会等の産学官民が連携した取組	291	7	18	43	57	57	25	20	42	21
	22.6%	17.5%	22.5%	27.6%	24.4%	25.1%	23.8%	18.9%	21.1%	15.4%
デジタル技術を活用した新しいコンテンツを活用した多世代交流の促進	356	16	30	63	84	60	26	25	31	21
	27.7%	40.0%	37.5%	40.4%	35.9%	26.4%	24.8%	23.6%	15.6%	15.4%
その他	28	0	0	4	4	8	2	2	5	2
	2.2%	0.0%	0.0%	2.6%	1.7%	3.5%	1.9%	1.9%	2.5%	1.5%
(無効回答)	49	2	0	3	8	6	5	6	11	8
	3.8%	5.0%	0.0%	1.9%	3.4%	2.6%	4.8%	5.7%	5.5%	5.9%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：

○脱炭素社会の実現の視点

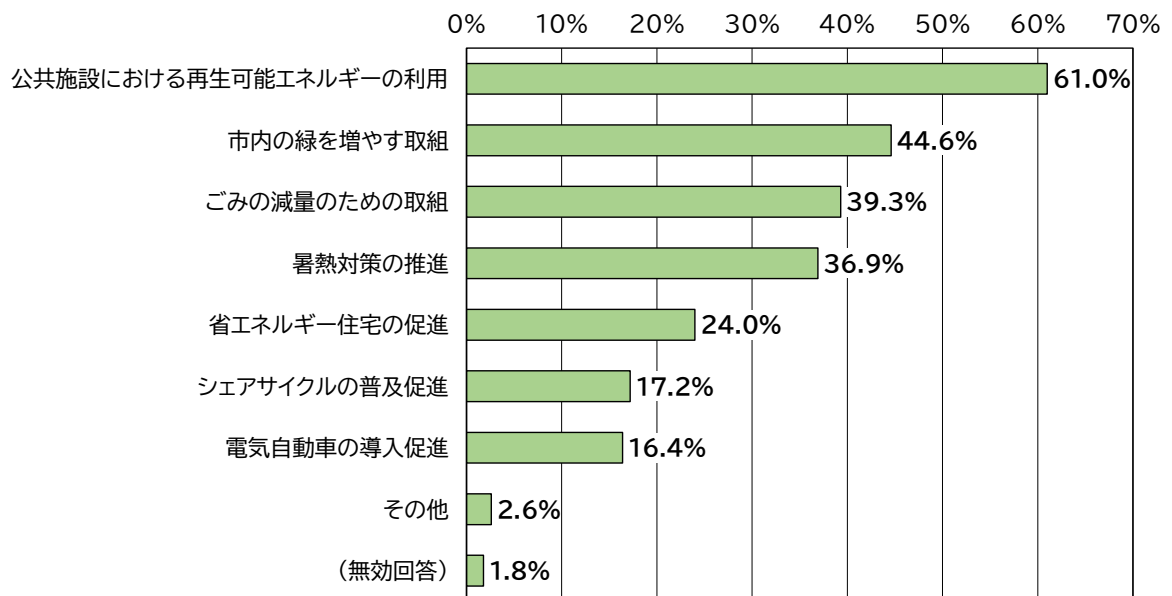
市民・事業者・市が連携・協働し、温室効果ガスの削減と気候変動による被害の回避・軽減を図ります。

市民一人一人が地球温暖化及び気候変動の問題に対する危機感を持ち、行動を変える“かしこい選択”を積み重ね、未来の脱炭素社会の実現に貢献していくことを目指します。

問 23 あなたは、脱炭素社会の実現の視点について、どのような取組が重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「公共施設における再生可能エネルギーの利用」が61.0%と最も高く、次いで「市内の緑を増やす取組」の44.6%、「ごみの減量のための取組」の39.3%の順となっています。



<年齢層別>

○全ての年齢層で「公共施設における再生可能エネルギーの利用」が最も高くなっています。16～29歳では「ごみの減量のための取組」が、60～64歳では「暑熱対策の推進」が、その他の年齢層では「市内の緑を増やす取組」が次いでいます。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
公共施設における再生可能エネルギーの利用	784	23	46	92	133	130	66	68	136	89
	61.0%	57.5%	57.5%	59.0%	56.8%	57.3%	62.9%	64.2%	68.3%	65.4%
電気自動車の導入促進	211	6	13	28	50	42	13	9	30	20
	16.4%	15.0%	16.3%	17.9%	21.4%	18.5%	12.4%	8.5%	15.1%	14.7%
シェアサイクルの普及促進	221	4	22	49	56	43	11	11	14	11
	17.2%	10.0%	27.5%	31.4%	23.9%	18.9%	10.5%	10.4%	7.0%	8.1%
省エネルギー住宅の促進	308	9	18	41	62	56	24	23	48	26
	24.0%	22.5%	22.5%	26.3%	26.5%	24.7%	22.9%	21.7%	24.1%	19.1%
暑熱対策の推進	474	13	25	58	94	92	48	38	57	47
	36.9%	32.5%	31.3%	37.2%	40.2%	40.5%	45.7%	35.8%	28.6%	34.6%
ごみの減量のための取組	506	21	34	59	72	79	47	43	86	64
	39.3%	52.5%	42.5%	37.8%	30.8%	34.8%	44.8%	40.6%	43.2%	47.1%
市内の緑を増やす取組	574	18	29	65	98	101	47	49	101	65
	44.6%	45.0%	36.3%	41.7%	41.9%	44.5%	44.8%	46.2%	50.8%	47.8%
その他	34	0	2	3	5	8	7	0	4	4
	2.6%	0.0%	2.5%	1.9%	2.1%	3.5%	6.7%	0.0%	2.0%	2.9%
(無効回答)	23	0	0	2	4	2	3	4	3	5
	1.8%	0.0%	0.0%	1.3%	1.7%	0.9%	2.9%	3.8%	1.5%	3.7%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：



○フェーズフリーの視点

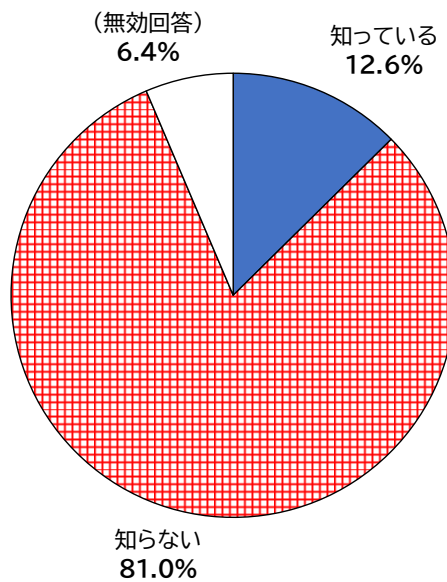
フェーズフリーとは、平常時や災害時などのフェーズ（社会の状態）を区別せずに、その両方での価値を高め、施策目標の達成と災害対策の充実の両面の実現を目指すもので「いつも使いのモノやサービス“が“もしもの災害時”にも役立つ」といった考え方です。

基本計画に位置付けを図る中で、ハード面でのフェーズフリーの考え方の活用に加え、教育や子育て、福祉や環境、地域コミュニティ等におけるソフト面でも活用を図ることで、各施策と災害対策両面での取組推進と成果向上を目指していきます。

問 24 「フェーズフリー」という考え方を知っていますか。

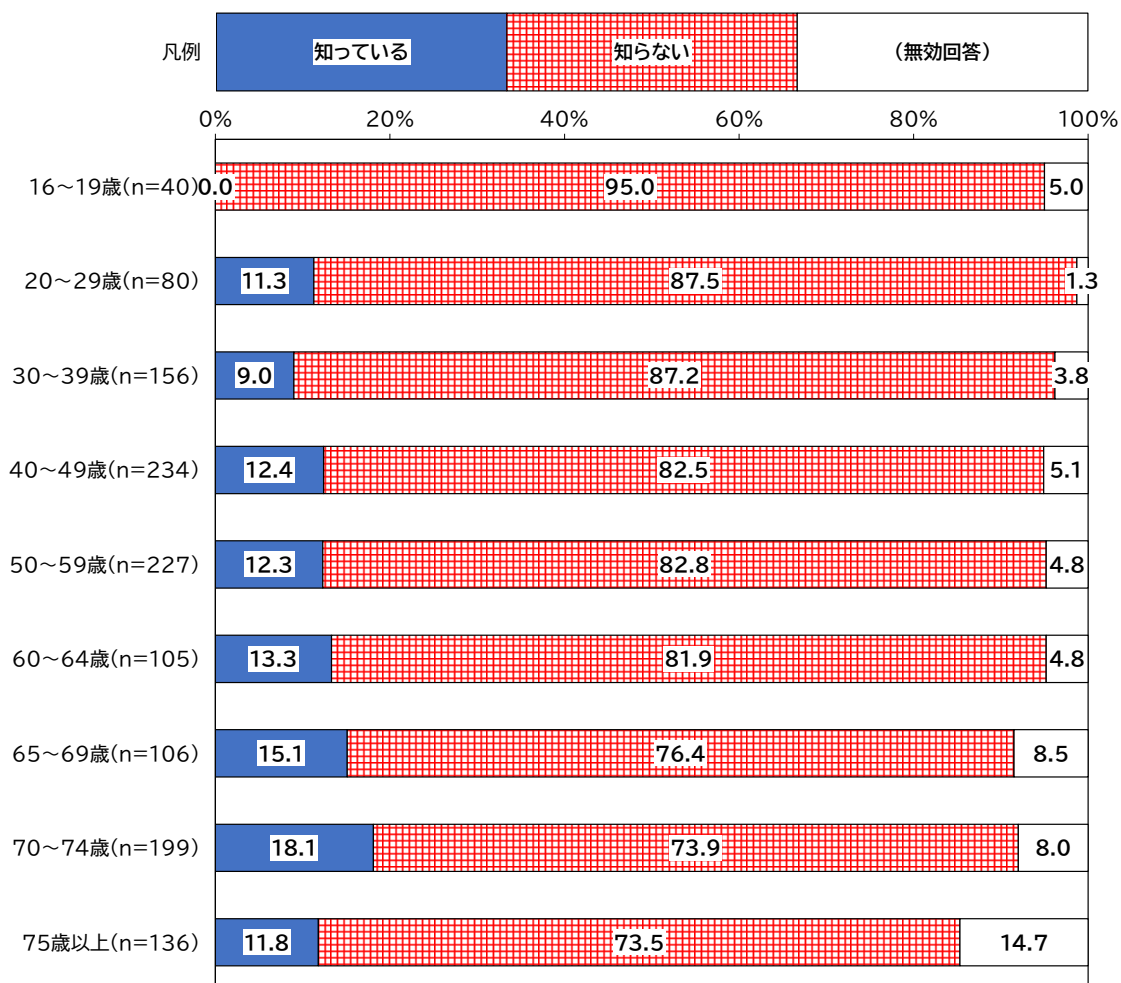
<全体 (n=1,286) >

○「知らない」が81.0%となっており、「知っている」の12.6%を大きく上回っています。



<年齢層別>

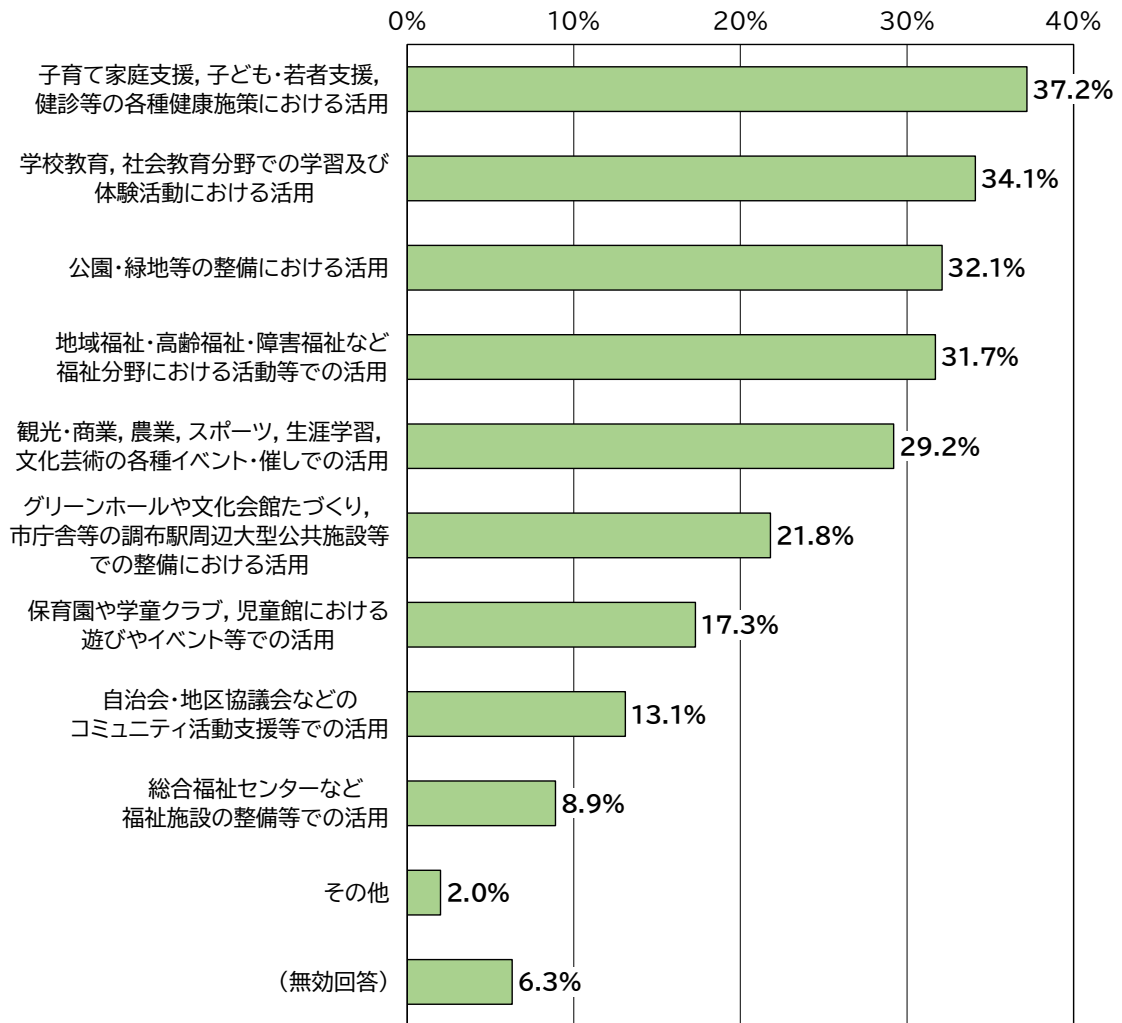
○いずれの年齢層も「知らない」が「知っている」を大きく上回っています。



問 25 あなたは、どのような場面でフェーズフリーの考え方を活用することが重要だと思いますか。(3つ以内の複数回答)

<全体 (n=1,286) >

○「子育て家庭支援, 子ども・若者支援, 健診等の各種健康施策における活用」が 37.2%と最も高く, 次いで「学校教育, 社会教育分野での学習及び体験活動における活用」の 34.1%, 「公園・緑地等の整備における活用」の 32.1%の順となっています。



<年齢層別>

○16～59歳で共通して「子育て家庭支援，子ども・若者支援，健診等の各種健康施策における活用」への回答比率が高くなっています。ただし20～29歳では「観光・商業，農業，スポーツ，生涯学習，文化芸術の各種イベント・催しでの活用」が最も高く，16～19歳でもこの項目は高い回答率になっています。同様に，40～49歳では「学校教育，社会教育分野での学習及び体験活動における活用」への回答比率が最も高くなっており，30～39歳でもこの項目は高い回答率になっています。一方，60歳以上では「地域福祉・高齢福祉・障害福祉など福祉分野における活動等での活用」への回答比率が高くなっています。

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,286	40	80	156	234	227	105	106	199	136
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
子育て家庭支援，子ども・若者支援，健診等の各種健康施策における活用	478	19	34	87	88	87	36	38	53	36
	37.2%	47.5%	42.5%	55.8%	37.6%	38.3%	34.3%	35.8%	26.6%	26.5%
保育園や学童クラブ，児童館における遊びやイベント等での活用	222	9	13	56	55	31	12	12	22	11
	17.3%	22.5%	16.3%	35.9%	23.5%	13.7%	11.4%	11.3%	11.1%	8.1%
学校教育，社会教育分野での学習及び体験活動における活用	439	11	33	74	96	78	35	28	55	29
	34.1%	27.5%	41.3%	47.4%	41.0%	34.4%	33.3%	26.4%	27.6%	21.3%
観光・商業，農業，スポーツ，生涯学習，文化芸術の各種イベント・催しでの活用	375	14	37	38	84	61	35	25	45	35
	29.2%	35.0%	46.3%	24.4%	35.9%	26.9%	33.3%	23.6%	22.6%	25.7%
自治会・地区協議会などのコミュニティ活動支援等での活用	169	3	10	10	21	33	22	11	32	27
	13.1%	7.5%	12.5%	6.4%	9.0%	14.5%	21.0%	10.4%	16.1%	19.9%
地域福祉・高齢福祉・障害福祉など福祉分野における活動等での活用	408	9	20	25	52	78	38	43	82	61
	31.7%	22.5%	25.0%	16.0%	22.2%	34.4%	36.2%	40.6%	41.2%	44.9%
公園・緑地等の整備における活用	413	10	32	66	83	83	31	29	48	30
	32.1%	25.0%	40.0%	42.3%	35.5%	36.6%	29.5%	27.4%	24.1%	22.1%
グリーンホールや文化会館たづくり，市庁舎等の調布駅周辺大型公共施設等での整備における活用	280	8	19	34	52	55	23	23	41	25
	21.8%	20.0%	23.8%	21.8%	22.2%	24.2%	21.9%	21.7%	20.6%	18.4%
総合福祉センターなど福祉施設の整備等での活用	114	5	4	1	16	25	17	15	16	15
	8.9%	12.5%	5.0%	0.6%	6.8%	11.0%	16.2%	14.2%	8.0%	11.0%
その他	26	1	0	2	6	4	2	1	6	4
	2.0%	2.5%	0.0%	1.3%	2.6%	1.8%	1.9%	0.9%	3.0%	2.9%
(無効回答)	81	1	1	2	12	6	6	7	25	19
	6.3%	2.5%	1.3%	1.3%	5.1%	2.6%	5.7%	6.6%	12.6%	14.0%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：